

(5) 石川県羽咋市柴垣海岸（５年間の調査の総括）

個数では、プラスチック類の占める割合が９割程度と高く、漂着ごみの各年度間の組成(割合)は類似していた(図 2.3-26)。

重量では、プラスチック類、灌木及び流木の占める割合が高く、各年度によって漂着ごみの組成(割合)は多少異なっていた(図 2.3-27)。自然物(流木及び灌木)を除いた人工物では、プラスチック類の占める割合が高く、各年度によって漂着ごみの組成(割合)は多少異なっていた(図 2.3-28)。

容量では、プラスチック類、灌木及び流木の占める割合が高く、各年度の漂着ごみの組成(割合)は多少異なる程度であった(図 2.3-29)。自然物(流木及び灌木)を除いた人工物では、プラスチック類、発泡スチロール類の占める割合が高く、各年度間の人工物の組成(割合)は多少異なっていた(図 2.3-30)。

なお、本調査地点には、次のような特徴がある(図 2.3-43～図 2.3-48、図 2.6-1～図 2.6-4 も参照)。

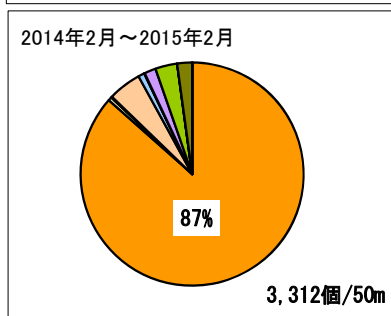
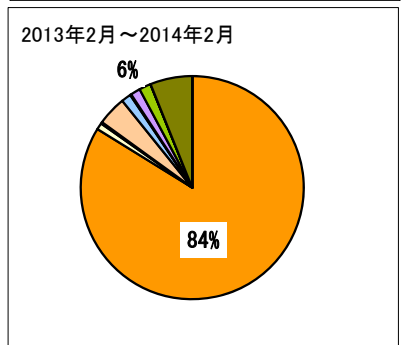
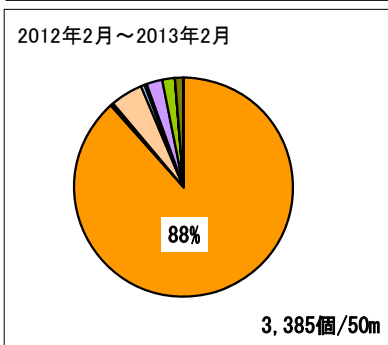
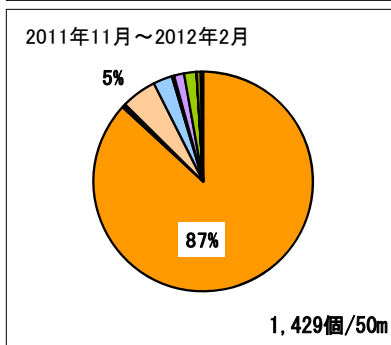
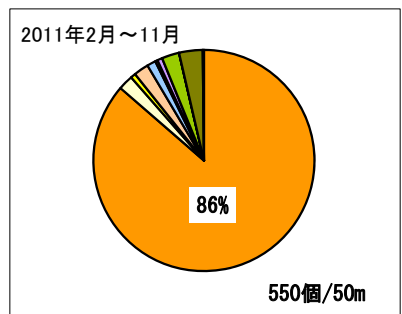
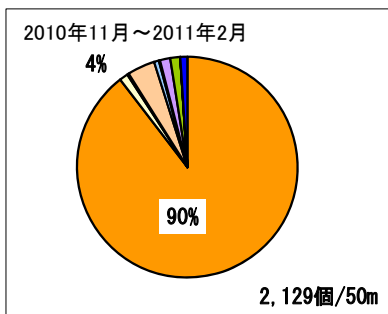
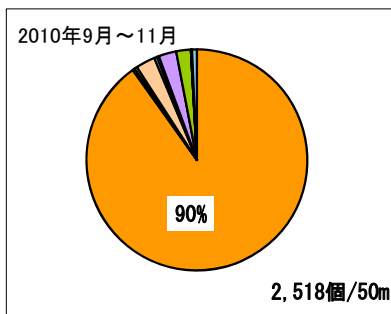
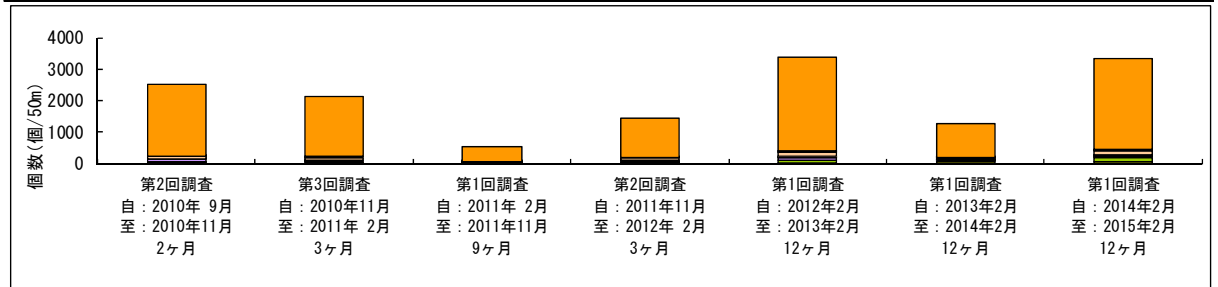
- ・他の調査地域と比較して漂着物量が多い。その原因としては、本調査地点が西向き（対馬暖流の上流に面しており、冬季の北西の季節風の影響を強く受ける）の海岸で、漂着物が集まりやすい環境にあることが考えられる。また、海岸の奥行きが広いことも一因と考えられる。
- ・漂着物で多くみられるものは、個数ではプラスチック類、重量ではプラスチック類、灌木及び流木、容量では、これらに加えて、発泡スチロール類（漁業用ブイ）が大きな割合を占めた。
- ・プラスチック類は、漁業系ではロープ及びブイが、生活系ではふた・キャップが多かった。
- ・漂着したペットボトルやライター等の国別集計から、本調査地点の漂着物には、国内のものと同程度かそれ以上に、中国や韓国起源と思われるものが多かった。

		
回収前	回収後	回収作業状況
		
分析作業状況	漂着物の一部	漂着物の一部

図 2.3-25 調査枠の回収前と回収後の状況等

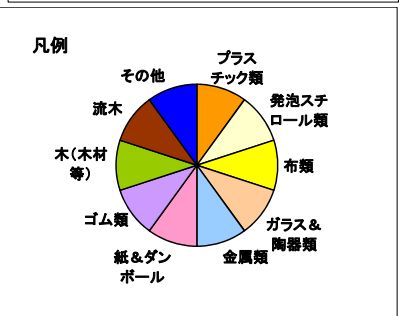
石川県羽咋市柴垣海岸

個数(個/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年2月 12ヶ月
プラスチック	2,269	1,907	475	1,241	2,992	1,071	2,866
発泡プラスチック (発泡スチロール)	9	27	12	4	9	12	17
布	10	5	4	4	7	3	5
ガラス&陶器	71	86	12	74	161	54	159
金属	11	15	7	40	19	18	30
紙&ダンボール	7	4	2	5	12	2	3
ゴム	65	32	4	21	79	18	55
木(木材等)	54	31	14	26	63	22	105
灌木	—	—	—	—	—	—	—
流木	4	0	19	9	43	78	72
その他	18	22	1	5	0	0	0
総計	2,518	2,129	550	1,429	3,385	1,278	3,312



直近の調査からの経過期間

- ・2010年度第2回:2ヶ月
- ・2010年度第3回:3ヶ月
- ・2011年度第1回:9ヶ月
- ・2011年度第2回:3ヶ月
- ・2012年度第1回:12ヶ月
- ・2013年度第1回:12ヶ月
- ・2014年度第1回:12ヶ月
- ・2015年度第1回:12ヶ月

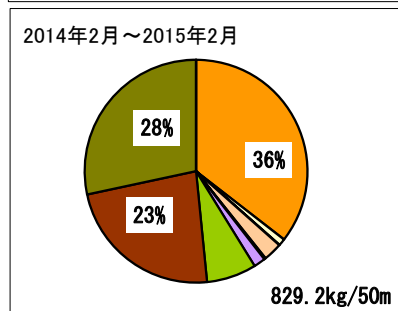
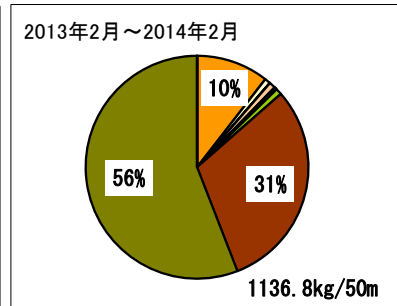
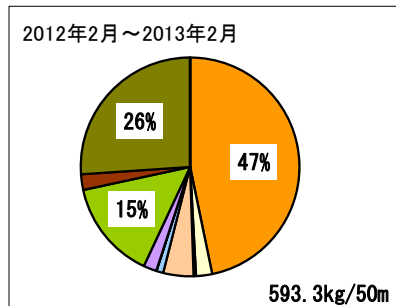
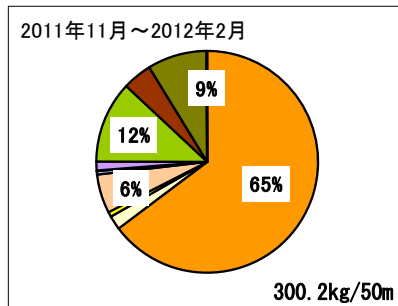
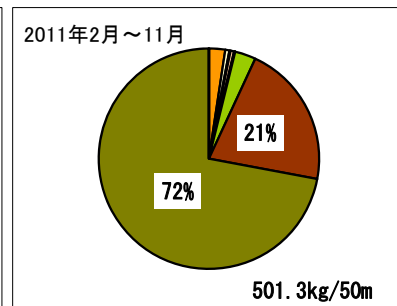
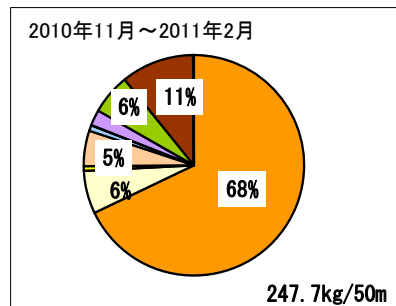
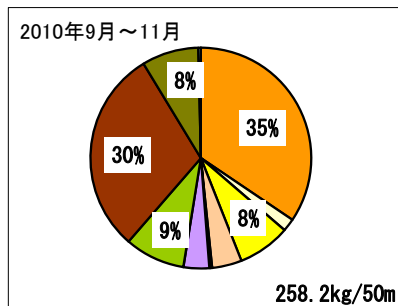
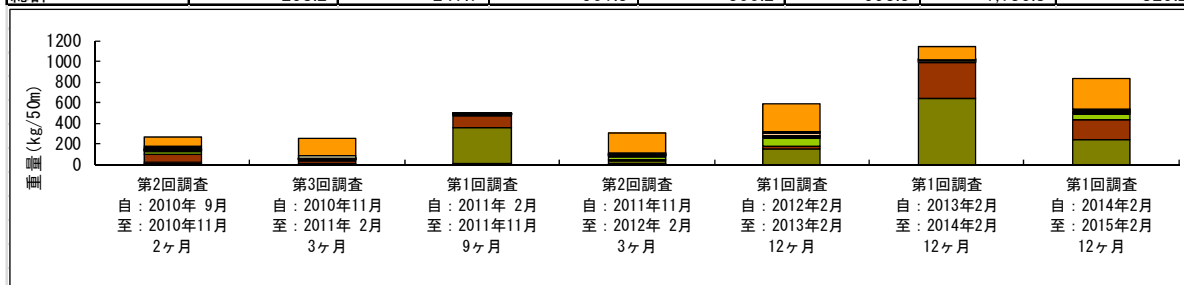


注:人工物の破片及び灌木は除く

図 2.3-26 漂着ごみ(人工物+自然物)の個数(石川県羽咋市柴崎海岸)

石川県羽咋市柴垣海岸

重量(kg/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年 9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年 2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年2月 12ヶ月
プラスチック	88.9	168.3	11.9	194.3	277.4	119.4	294.4
発泡プラスチック (発泡スチロール)	4.8	15.6	3.1	6.1	14.1	9.4	8.3
布	19.9	1.7	0.9	2.2	2.1	0.5	0.5
ガラス&陶器	11.2	12.9	2.6	17.0	26.6	10.3	22.4
金属	0.6	2.1	0.5	1.5	6.0	1.4	1.9
紙&ダンボール	0.5	0.1	0.0	0.3	0.2	0.1	0.0
ゴム	9.7	5.7	0.3	3.9	11.5	3.1	14.0
木(木材等)	22.8	14.7	15.4	35.8	87.0	10.0	60.0
灌木	77.3	26.5	105.4	12.8	13.7	347.3	192.6
流木	21.5	0.0	361.2	26.0	154.7	635.4	235.1
その他	1.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
総計	258.2	247.7	501.3	300.2	593.3	1,136.8	829.2



直近の調査からの経過期間

- ・2010年度第2回: 2ヶ月
- ・2010年度第3回: 3ヶ月
- ・2011年度第1回: 9ヶ月
- ・2011年度第2回: 3ヶ月
- ・2012年度第1回: 12ヶ月
- ・2013年度第1回: 12ヶ月
- ・2014年度第1回: 12ヶ月
- ・2015年度第1回: 12ヶ月

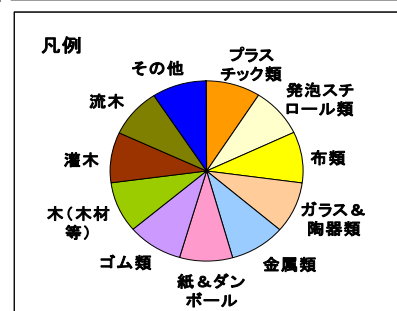


図 2.3-27 漂着ごみ（人工物＋自然物）の重量（石川県羽咋市柴垣海岸）

石川県羽咋市柴垣海岸							
重量(kg/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年2月 12ヶ月
分類							
プラスチック	88.9	168.3	11.9	194.3	277.4	119.4	294.4
発泡プラスチック (発泡スチロール)	4.8	15.6	3.1	6.1	14.1	9.4	8.3
布	19.9	1.7	0.9	2.2	2.1	0.5	0.5
ガラス&陶器	11.2	12.9	2.6	17.0	26.6	10.3	22.4
金属	0.6	2.1	0.5	1.5	6.0	1.4	1.9
紙&ダンボール	0.5	0.1	0.0	0.3	0.2	0.1	0.0
ゴム	9.7	5.7	0.3	3.9	11.5	3.1	14.0
木(木材等)	22.8	14.7	15.4	35.8	87.0	10.0	60.0
その他	1.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0
総計	159.4	221.4	34.6	261.4	424.9	154.1	401.6

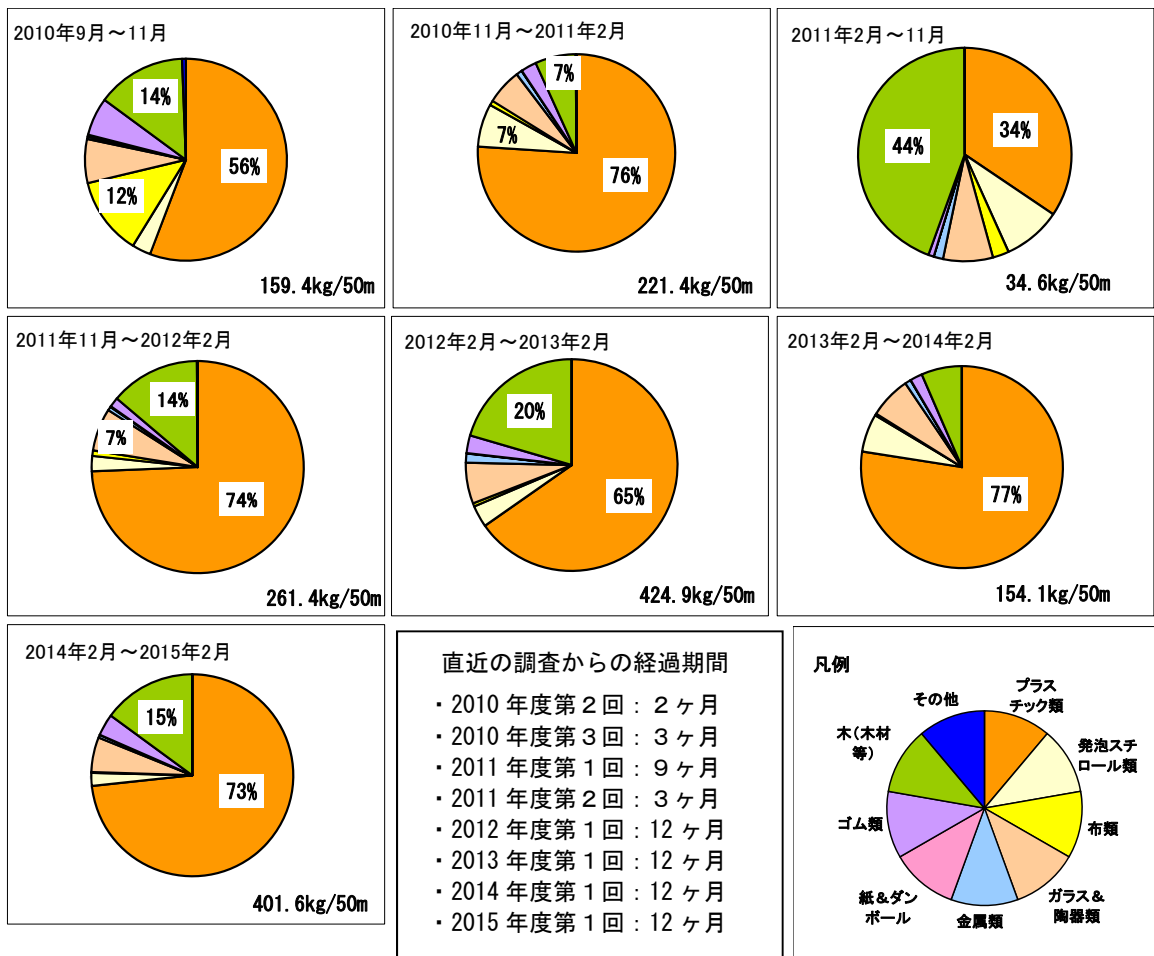
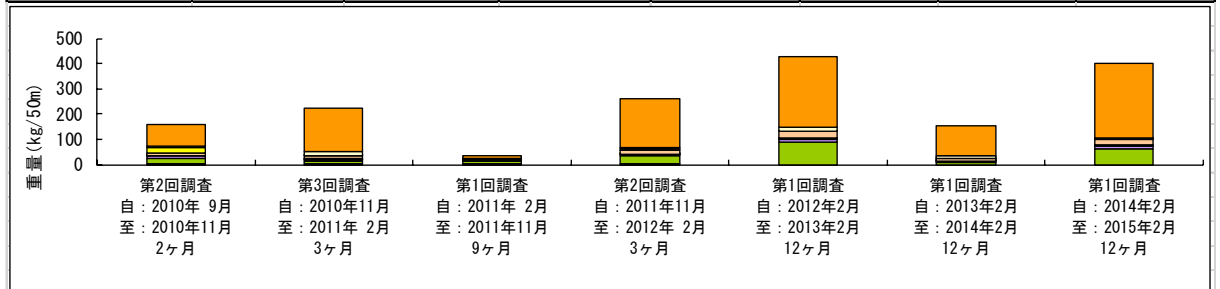
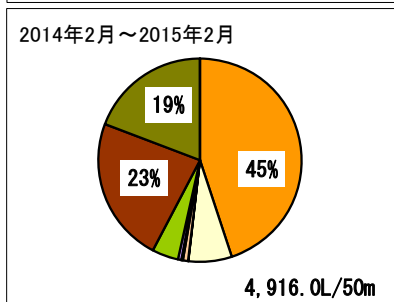
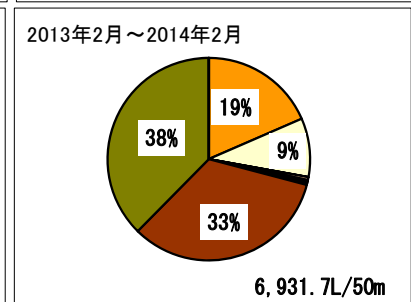
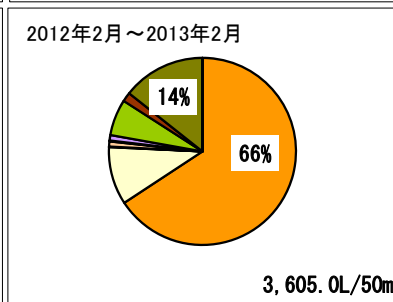
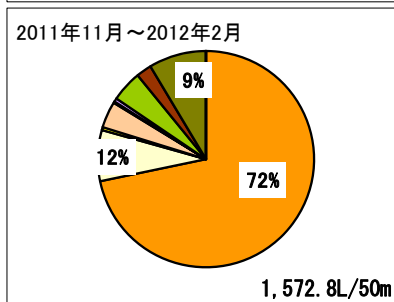
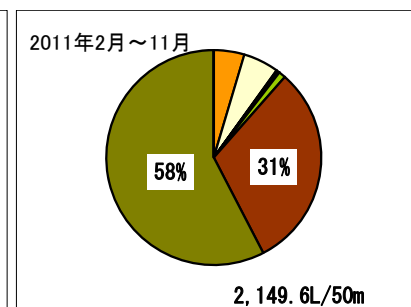
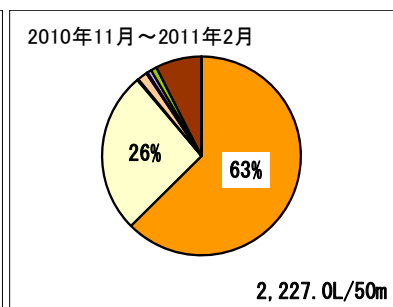
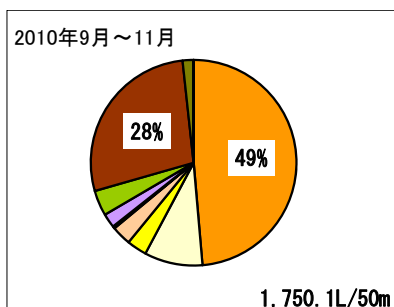
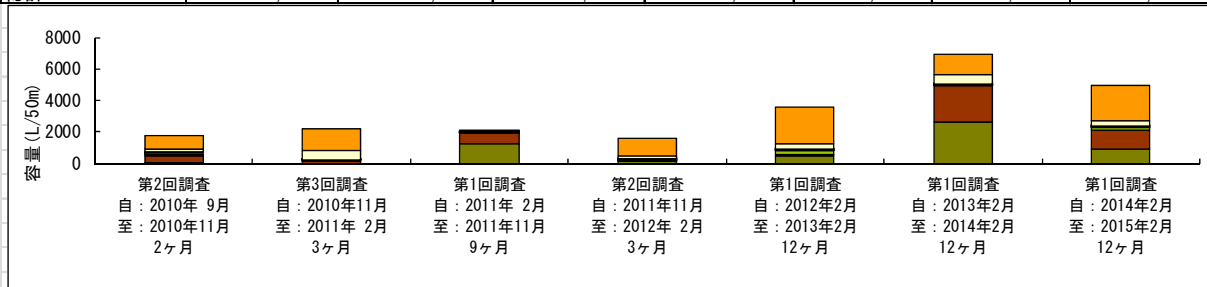


図 2.3-28 漂着ごみ（人工物）の重量（石川県羽咋市柴崎海岸）

容量(L/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年 9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年 2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年2月 12ヶ月
分類							
プラスチック	851.0	1,393.2	98.8	1,128.0	2,370.0	1,280.0	2,209.0
発泡プラスチック (発泡スチロール)	160.0	585.0	114.6	120.0	360.0	650.0	340.0
布	55.0	4.6	2.3	7.0	4.0	1.0	1.3
ガラス&陶器	54.0	35.8	7.3	62.0	32.0	32.5	40.5
金属	2.6	4.4	1.0	2.6	4.6	10.0	11.8
紙&ダンボール	3.5	0.4	0.0	0.7	0.3	0.1	0.4
ゴム	39.0	15.1	0.8	8.5	34.4	19.8	27.0
木(木材等)	70.0	21.5	22.5	73.0	225.6	23.3	205.4
灌木	485.0	166.9	663.8	36.0	58.1	2,308.0	1,135.6
流木	30.0	0.0	1,238.6	135.0	516.0	2,607.0	945.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総計	1,750.1	2,227.0	2,149.6	1,572.8	3,605.0	6,931.7	4,916.0



直近の調査からの経過期間

- ・2010 年度第2 回：2 ケ月
- ・2010 年度第3 回：3 ケ月
- ・2011 年度第1 回：9 ケ月
- ・2011 年度第2 回：3 ケ月
- ・2012 年度第1 回：12 ケ月
- ・2013 年度第1 回：12 ケ月
- ・2014 年度第1 回：12 ケ月

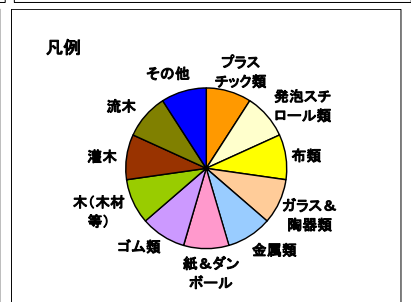
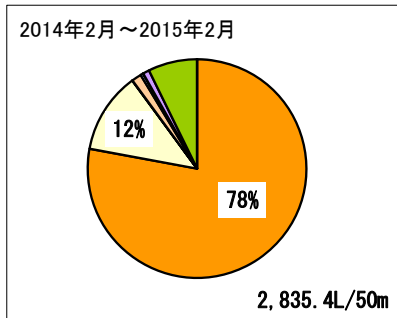
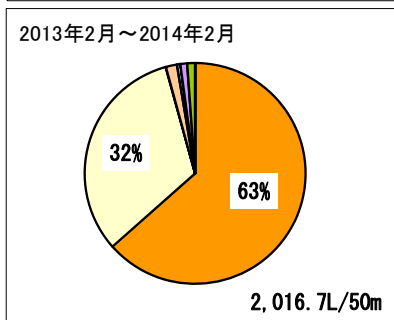
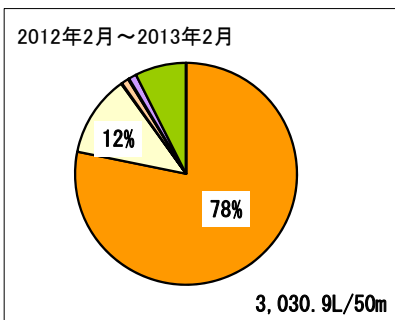
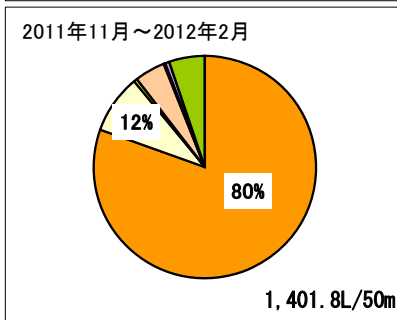
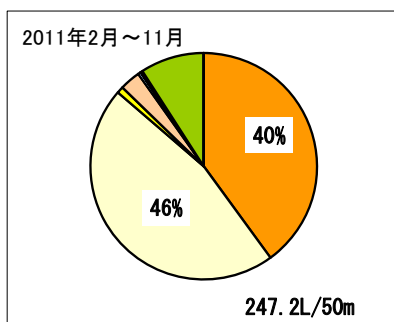
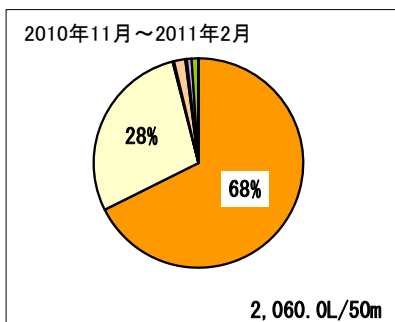
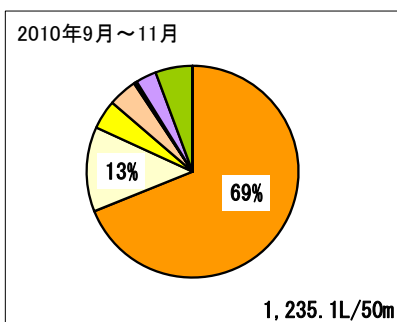
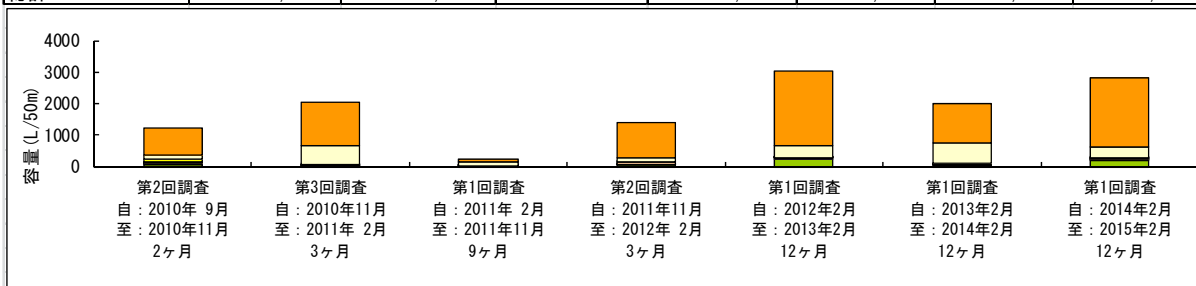


図 2.3-29 漂着ごみ（人工物＋自然物）の容量（石川県羽咋市柴崎海岸）

容量(L/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年2月 12ヶ月
プラスチック	851.0	1,393.2	98.8	1,128.0	2,370.0	1,280.0	2,209.0
発泡プラスチック (発泡スチロール)	160.0	585.0	114.6	120.0	360.0	650.0	340.0
布	55.0	4.6	2.3	7.0	4.0	1.0	1.3
ガラス&陶器	54.0	35.8	7.3	62.0	32.0	32.5	40.5
金属	2.6	4.4	1.0	2.6	4.6	10.0	11.8
紙&ダンボール	3.5	0.4	0.0	0.7	0.3	0.1	0.4
ゴム	39.0	15.1	0.8	8.5	34.4	19.8	27.0
木(木材等)	70.0	21.5	22.5	73.0	225.6	23.3	205.4
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総計	1,235.1	2,060.0	247.2	1,401.8	3,030.9	2,016.7	2,835.4



直前の調査からの経過期間

- ・2010年度第2回: 2ヶ月
- ・2010年度第3回: 3ヶ月
- ・2011年度第1回: 9ヶ月
- ・2011年度第2回: 3ヶ月
- ・2012年度第1回: 12ヶ月
- ・2013年度第1回: 12ヶ月
- ・2014年度第1回: 12ヶ月

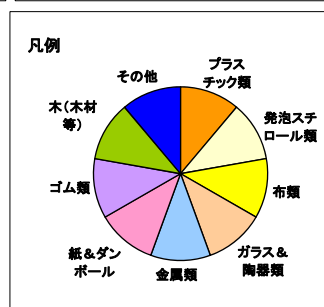


図 2.3-30 漂着ごみ（人工物）の容量（石川県羽咋市柴崎海岸）

(6) 鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜) (5年間の調査の総括)

個数では、プラスチック類の占める割合が4～8割と最も高く、次いで、流木の割合(2～5割)が高かった。各年度間の組成(割合)は概ね類似していた(図 2.3-32)。

重量では、灌木及び流木の占める割合が高く、組成(割合)は各年度間で多少異なる程度であった(図 2.3-33)。

流木・灌木の自然物を除いた人工物は、プラスチック類及び木(木材等)の占める割合が高く、組成(割合)は各年度間で多少異なる程度であった(図 2.3-34)。

容量では、灌木及び流木の占める割合が高く、組成(割合)は各年度間で多少異なる程度であった(図 2.3-35)。

自然物(流木及び灌木)を除いた人工物は、プラスチック類及び木(木材等)の占める割合が高く、組成(割合)は各年度間で多少異なる程度であった(図 2.3-36)。

なお、本調査地点には、次のような特徴がある(図 2.3-43～図 2.3-48、図 2.6-1～図 2.6-4も参照)。

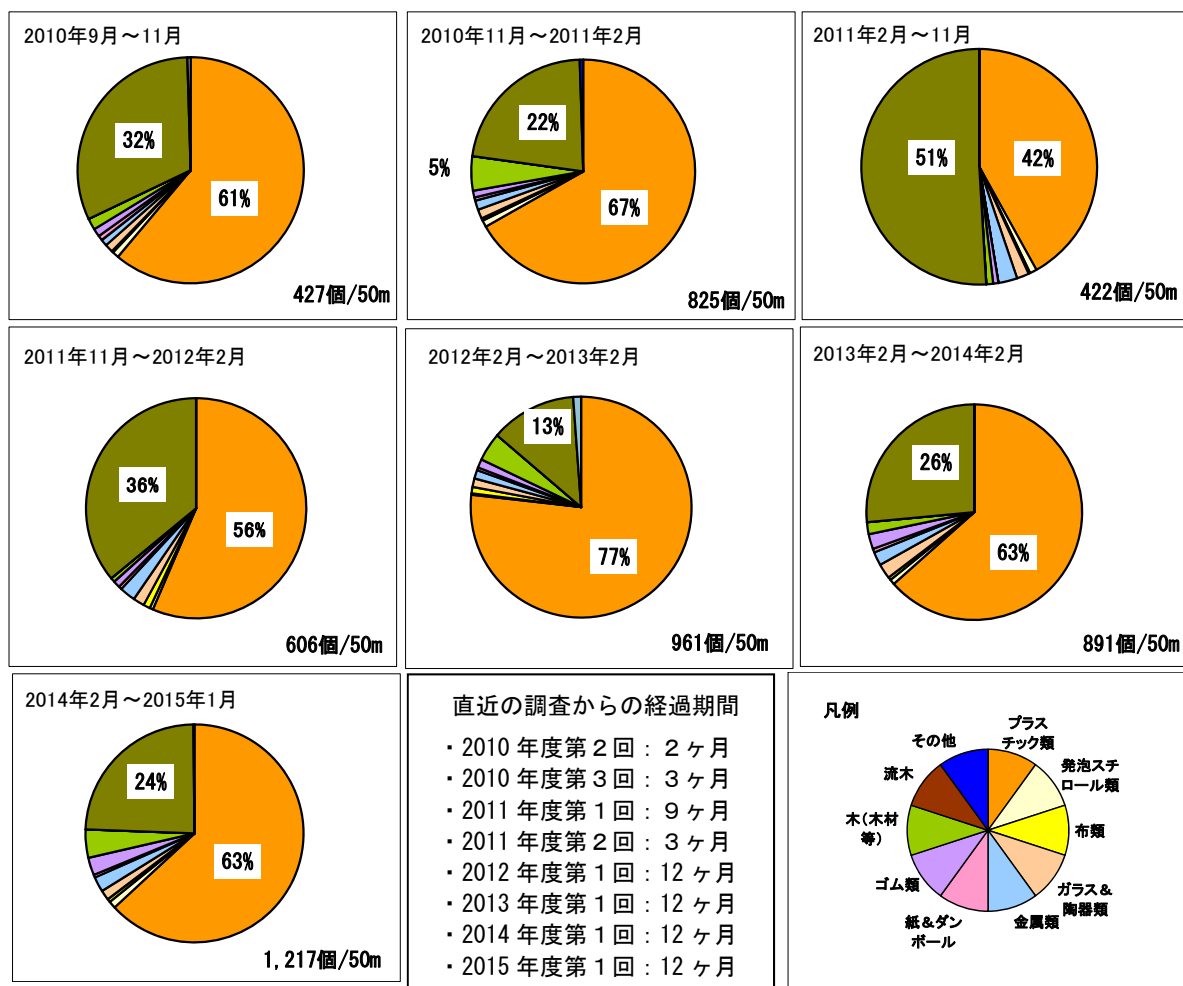
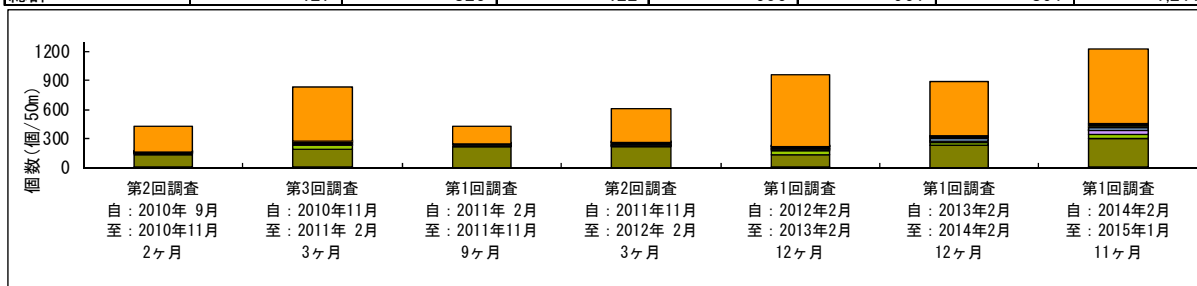
- ・他の調査地点と比較して、漂着物が少ない。その原因としては、本調査地点は、年間を通じて風が強いことから、漂着物の風による移動、砂による埋没の可能性が考えられる。
- ・個数・重量・容量ともに、プラスチック類、木(木材等)、灌木及び流木が高い割合を占めた。
- ・プラスチック類は、漁業系ではロープ及び漁網が、生活系ではペットボトル、プラボトル及びキャップ・ふたが多かった。
- ・漂着したペットボトルやライター等の国別集計から、当該地域の漂着物は、国内起源のものが多く、中国や台湾起源と思われるものも高い割合を示した。

		
回収前	回収後	回収作業状況
		
分析作業状況	漂着物の一部	漂着物の一部

図 2.3-31 作業風景(鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜))

鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜)

個数(個/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
プラスチック	261	551	177	342	738	565	768
発泡プラスチック (発泡スチロール)	4	8	4	3	2	7	13
布	1	3	1	6	9	4	6
ガラス&陶器	5	11	7	10	12	20	18
金属	4	11	11	14	12	18	27
紙&ダンボール	3	4	0	3	4	5	5
ゴム	5	8	3	6	12	20	32
木(木材等)	7	41	4	4	40	16	51
灌木	—	—	—	—	—	—	—
流木	135	184	215	218	121	236	295
その他	2	4	0	0	11	0	2
総計	427	825	422	606	961	891	1,217



注: 人工物の破片及び灌木は除く

図 2.3-32 漂着ごみ(人工物+自然物)の個数(鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜))

鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜)							
重量(kg/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
分類							
プラスチック	6.6	116.1	15.4	43.4	43.8	32.1	76.8
発泡プラスチック (発泡スチロール)	0.1	0.8	10.8	0.2	0.6	0.7	0.4
布	0.0	0.2	0.0	0.6	3.3	0.7	0.1
ガラス&陶器	1.5	1.8	2.0	1.5	1.7	2.7	2.3
金属	0.1	0.3	0.6	1.0	0.9	2.7	1.3
紙&ダンボール	0.0	0.3	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2
ゴム	0.2	1.4	0.7	1.8	20.5	2.9	6.5
木(木材等)	0.7	22.8	2.6	5.7	34.6	11.5	42.6
灌木	30.9	56.8	84.6	134.4	93.2	121.1	178.5
流木	36.1	101.0	92.3	116.1	70.1	78.5	272.3
その他	0.0	0.1	0.0	0.0	40.5	0.0	0.1
総計	76.3	301.5	208.9	304.8	309.3	253.1	581.0

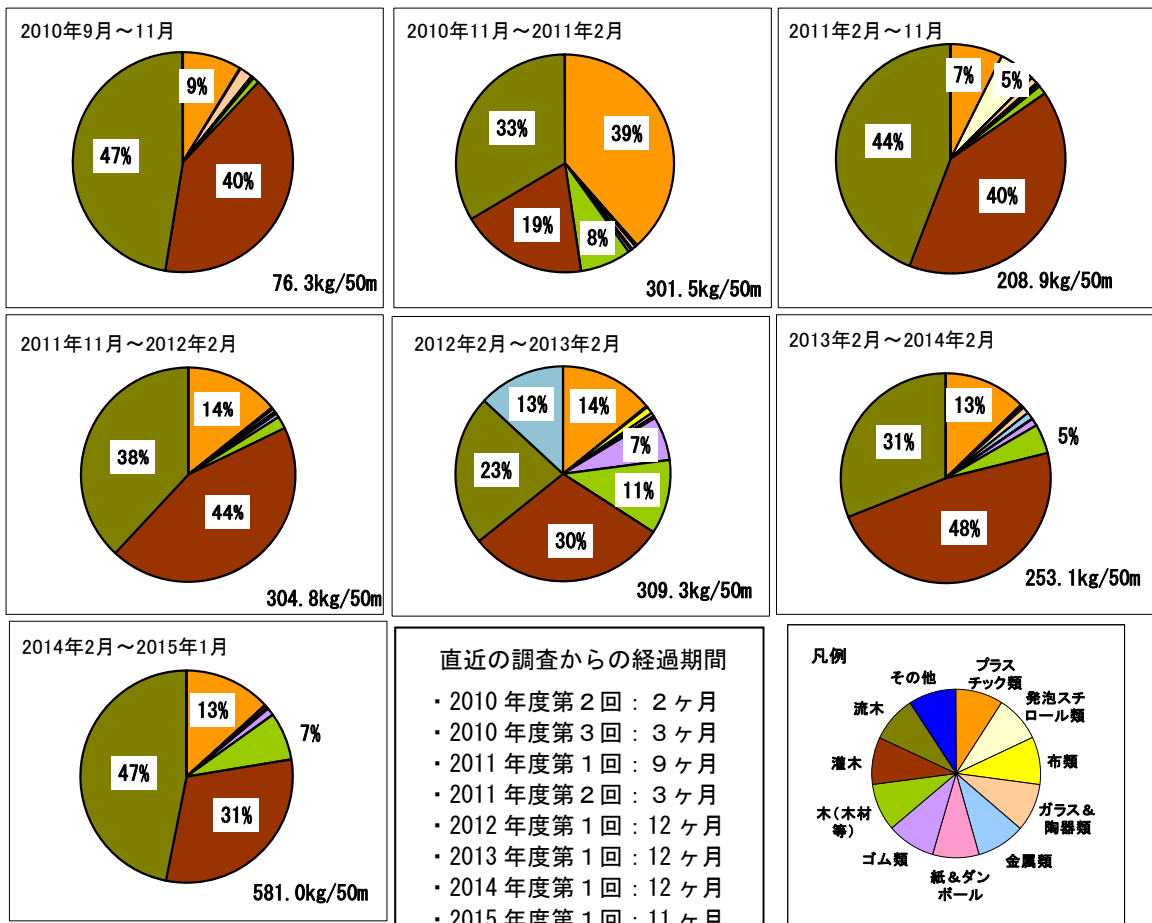
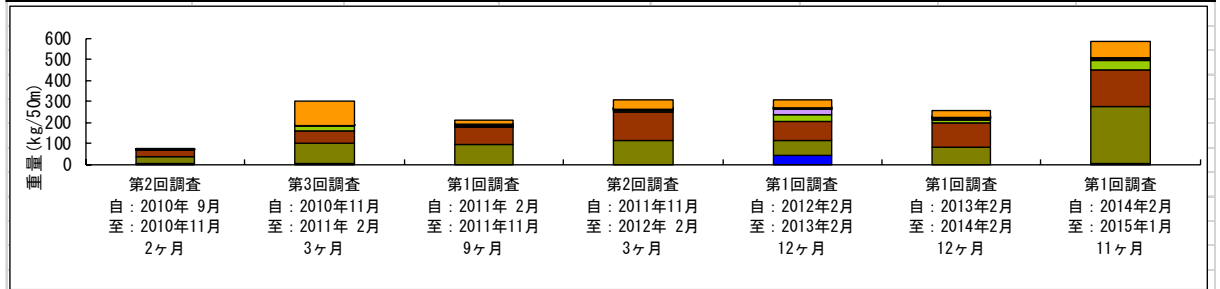


図 2.3-33 漂着ごみ（人工物＋自然物）の重量（鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜)）

鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜)							
重量(kg/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年 9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年 2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
分類							
プラスチック	6.6	116.1	15.4	43.4	43.8	32.1	76.8
発泡プラスチック (発泡スチロール)	0.1	0.8	10.8	0.2	0.6	0.7	0.4
布	0.0	0.2	0.0	0.6	3.3	0.7	0.1
ガラス&陶器	1.5	1.8	2.0	1.5	1.7	2.7	2.3
金属	0.1	0.3	0.6	1.0	0.9	2.7	1.3
紙&ダンボール	0.0	0.3	0.0	0.2	0.1	0.2	0.2
ゴム	0.2	1.4	0.7	1.8	20.5	2.9	6.5
木(木材等)	0.7	22.8	2.6	5.7	34.6	11.5	42.6
その他	0.0	0.1	0.0	0.0	40.5	0.0	0.1
総計	9.2	143.8	32.0	54.4	146.0	53.5	130.3

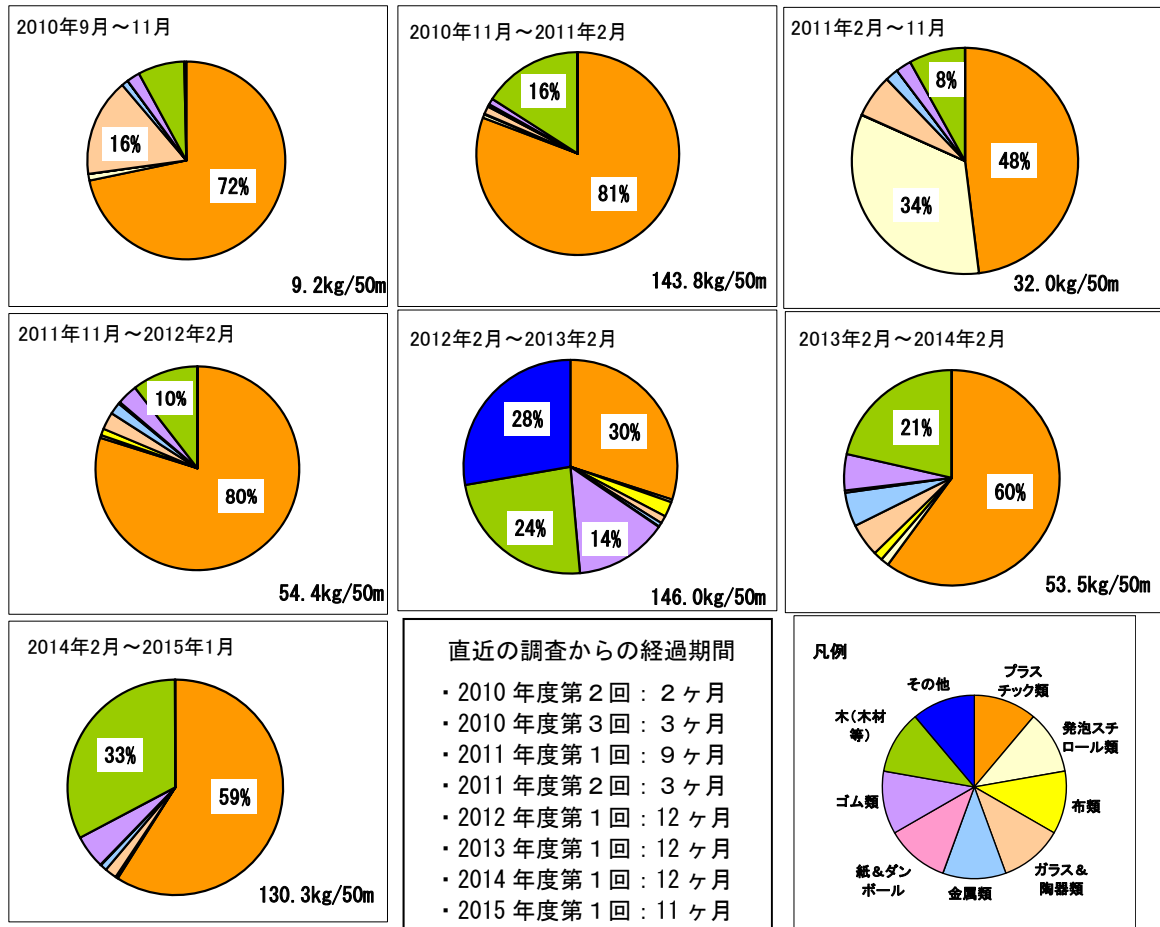
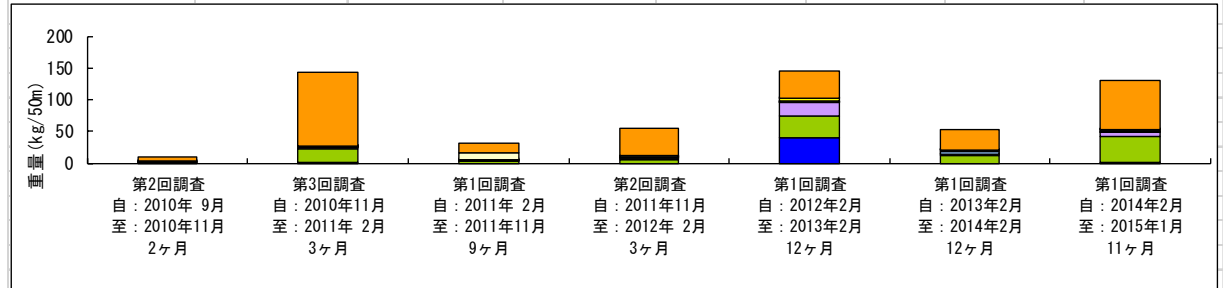


図 2.3-34 漂着ごみ(人工物)の重量(鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜))

鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜)							
容量(L/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
分類							
プラスチック	30.0	919.1	121.8	231.0	419.0	317.0	747.0
発泡プラスチック (発泡スチロール)	2.0	17.6	236.3	8.0	8.0	17.2	3.5
布	0.0	1.3	0.1	3.2	22.0	5.6	0.5
ガラス&陶器	2.4	3.3	3.7	3.0	2.9	5.5	6.2
金属	0.4	2.6	5.1	7.7	8.1	24.3	3.8
紙&ダンボール	0.8	3.3	0.0	2.0	0.6	1.8	1.2
ゴム	0.8	5.7	2.9	4.0	86.4	12.2	17.1
木(木材等)	2.0	160.6	18.2	225.0	94.0	48.5	225.0
灌木	420.0	561.9	836.9	1,485.0	720.0	1,130.0	2,070.0
流木	240.0	1,070.7	978.4	1,530.0	750.0	670.0	1,785.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総計	698.4	2,745.9	2,203.5	3,498.9	2,111.0	2,232.1	4,859.2

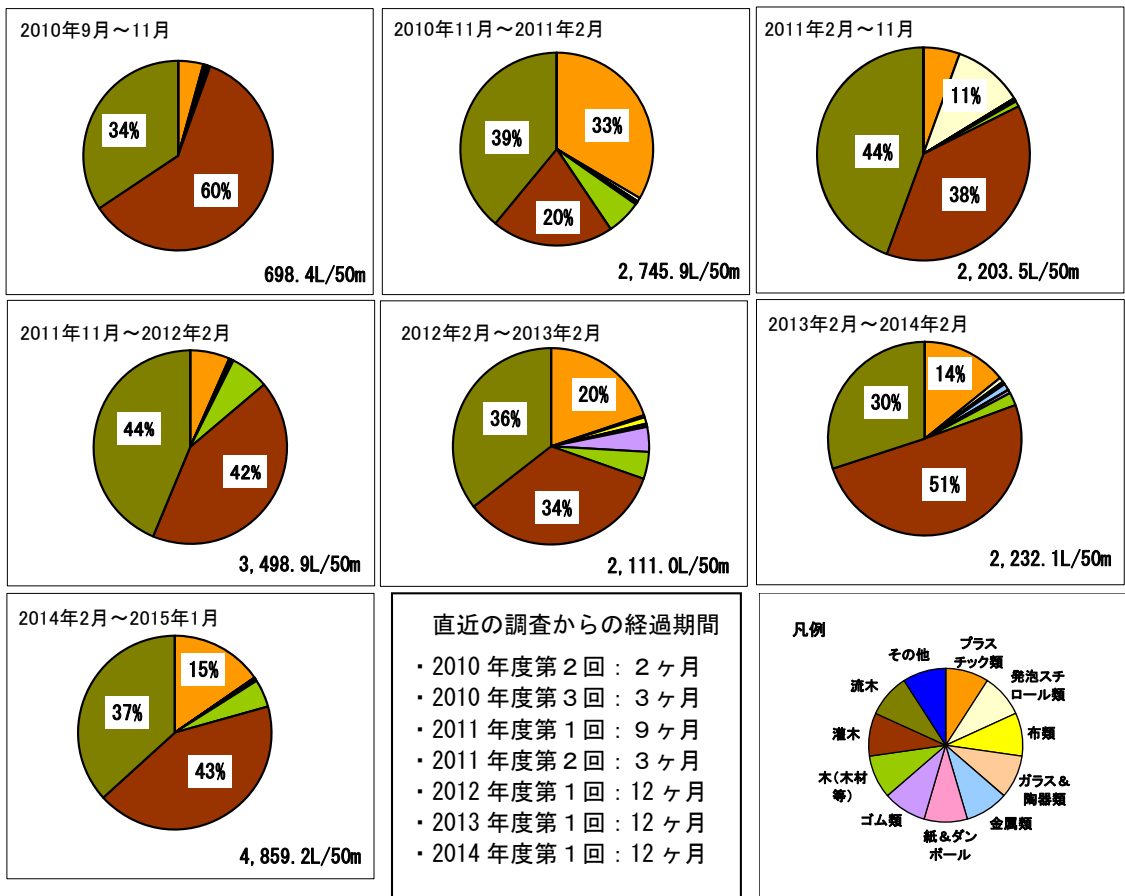
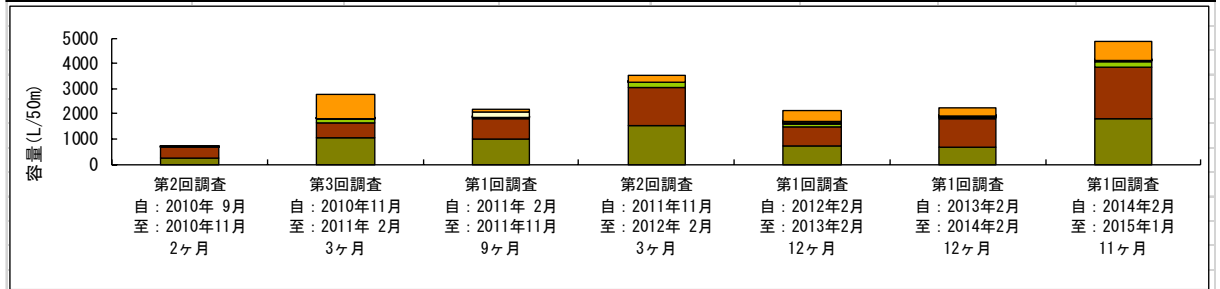
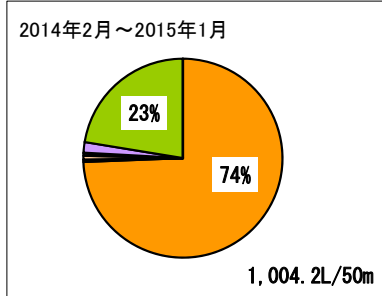
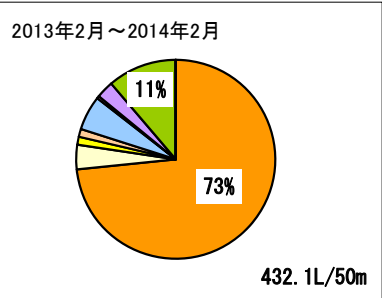
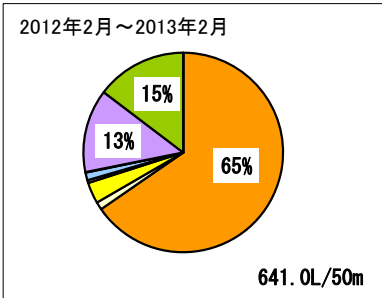
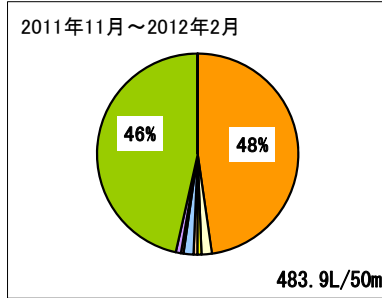
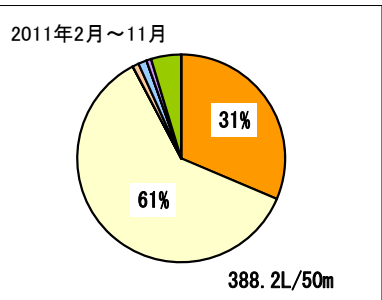
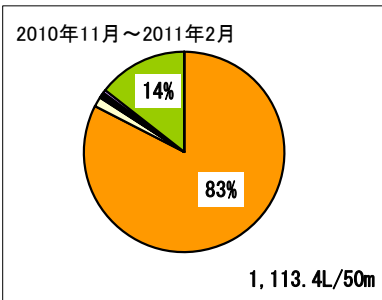
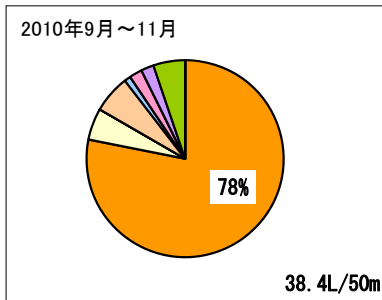
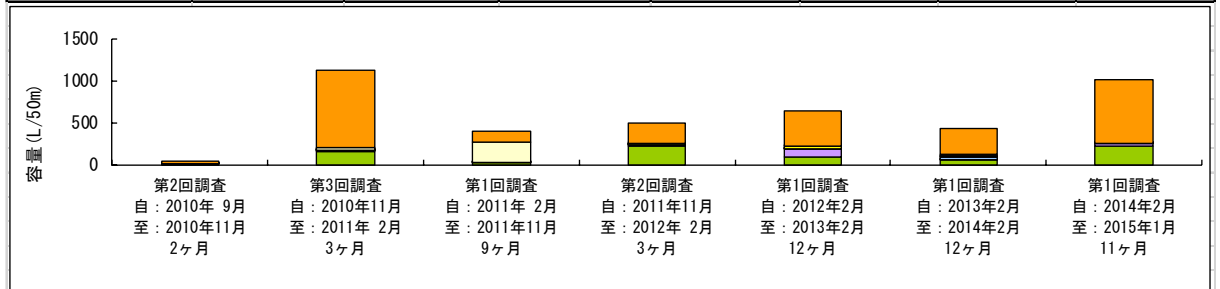


図 2.3-35 漂着ごみ（人工物＋自然物）の容量（鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜)）

鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜)							
容量(L/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
分類							
プラスチック	30.0	919.1	121.8	231.0	419.0	317.0	747.0
発泡プラスチック (発泡スチロール)	2.0	17.6	236.3	8.0	8.0	17.2	3.5
布	0.0	1.3	0.1	3.2	22.0	5.6	0.5
ガラス&陶器	2.4	3.3	3.7	3.0	2.9	5.5	6.2
金属	0.4	2.6	5.1	7.7	8.1	24.3	3.8
紙&ダンボール	0.8	3.3	0.0	2.0	0.6	1.8	1.2
ゴム	0.8	5.7	2.9	4.0	86.4	12.2	17.1
木(木材等)	2.0	160.6	18.2	225.0	94.0	48.5	225.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総計	38.4	1,113.4	388.2	483.9	641.0	432.1	1,004.2



直近の調査からの経過期間

- ・2010年度第2回: 2ヶ月
- ・2010年度第3回: 3ヶ月
- ・2011年度第1回: 9ヶ月
- ・2011年度第2回: 3ヶ月
- ・2012年度第1回: 12ヶ月
- ・2013年度第1回: 12ヶ月
- ・2014年度第1回: 12ヶ月

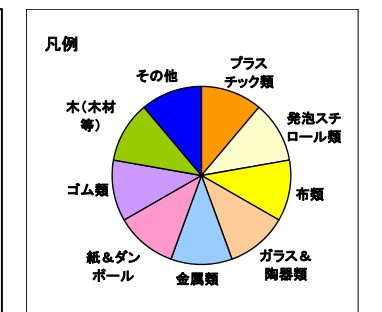


図 2.3-36 漂着ごみ(人工物)の容量(鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜))

(7) 兵庫県淡路市松帆海岸（５年間の調査の総括）

個数では、プラスチック類の占める割合が７～９割と高く、漂着物の各年度間の組成(割合)は概ね類似していた(図 2.3-38)。

重量では、プラスチック類、灌木及び流木の占める割合が高く、各年度間で漂着物の組成(割合)が異なる場合もあった(図 2.3-39)。

自然物(流木及び灌木)を除いた人工物は、プラスチック類及び木(木材等)の占める割合が高く、人工物の各年度間の組成(割合)も異なっていた(図 2.3-40)。

容量では、プラスチック類、発泡スチロール類、灌木及び流木の占める割合が高く、各年度間の漂着ごみの組成は概ね類似していた(図 2.3-41)。

自然物(流木及び灌木)を除いた人工物は、プラスチック類、発泡スチロール類及び木(木材等)の占める割合が高く、人工物の各年度間の組成は概ね類似していた(図 2.3-42)。

なお、本調査地点には、次のような特徴がある(図 2.3-43～図 2.3-48、図 2.6-1～図 2.6-4 も参照)。

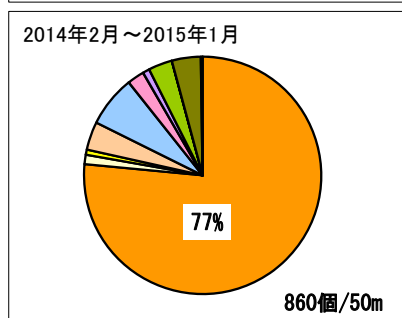
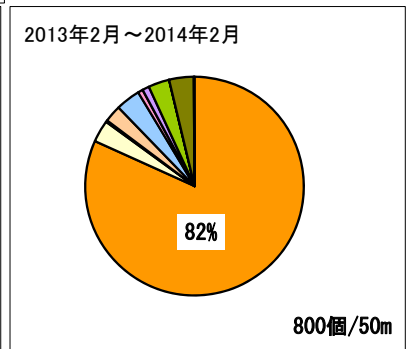
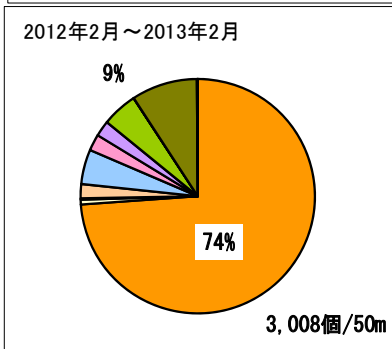
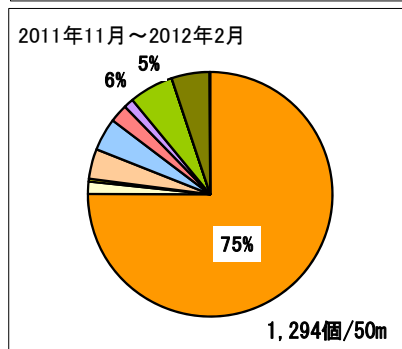
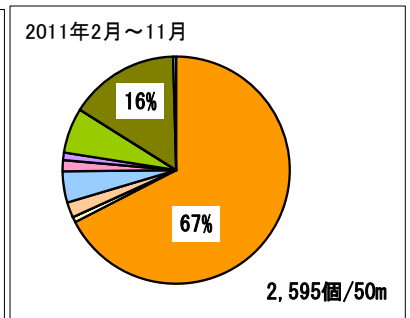
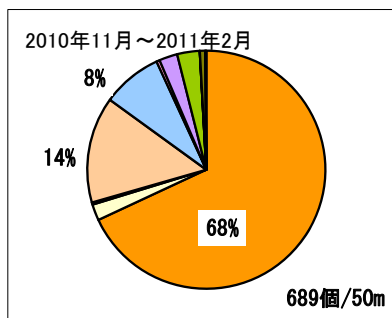
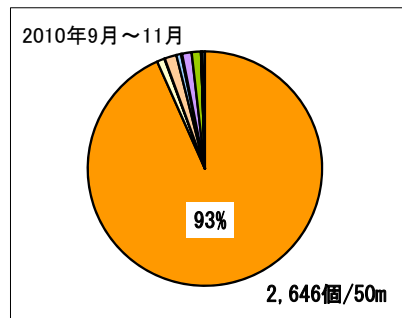
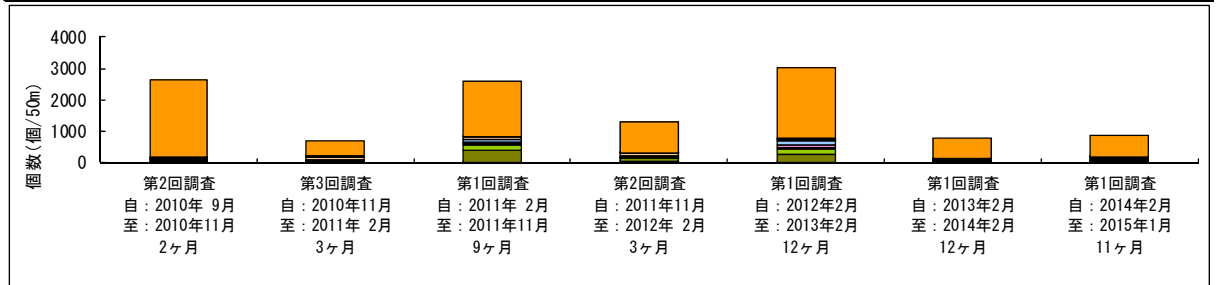
- ・他の調査地域と比較して、漂着物が多い。その原因としては、本調査地点は、海峡部(明石海峡)であることから地形的に漂流物が集積しやすい場所であるためと考えられる。
- ・個数ではプラスチック類が、重量ではプラスチック類、灌木、流木及び木(木材等)が、容量では、これらに加えて、発泡スチロール類(漁業用ブイ、破片)が高い割合を占めた。
- ・プラスチック類は、漁業系ではロープが、生活系ではペットボトル、プラボトル及びキャップ・ふたが多かった。
- ・漂着したペットボトルやライター等の国別集計から、当該地域への漂着物は、そのほとんどが国内を起源とするものと考えられた。



図 2.3-37 作業風景（兵庫県淡路市松帆海岸）

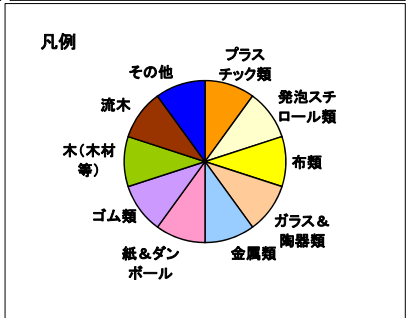
兵庫県淡路市松帆海岸

個数(個/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
プラスチック	2,469	467	1,750	971	2,222	654	658
発泡プラスチック (発泡スチロール)	28	15	20	21	20	26	11
布	2	2	0	5	5	2	6
ガラス&陶器	43	99	57	51	59	20	33
金属	17	56	115	56	144	29	60
紙&ダンボール	4	3	41	31	68	6	20
ゴム	35	17	28	17	65	8	8
木(木材等)	34	21	167	76	148	25	28
灌木	—	—	—	—	—	—	—
流木	5	5	406	65	273	29	34
その他	9	1	11	1	4	1	2
総計	2,646	686	2,595	1,294	3,008	800	860



直近の調査からの経過期間

- ・2010年度第2回:2ヶ月
- ・2010年度第3回:3ヶ月
- ・2011年度第1回:9ヶ月
- ・2011年度第2回:3ヶ月
- ・2012年度第1回:12ヶ月
- ・2013年度第1回:12ヶ月
- ・2014年度第1回:12ヶ月
- ・2015年度第1回:12ヶ月



注:人工物の破片及び灌木は除く

図 2.3-38 漂着ごみ(人工物)の個数(兵庫県淡路市松帆海岸)

兵庫県淡路市松帆海岸							
重量(kg/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
分類							
プラスチック	20.8	15.6	54.1	13.8	60.0	7.3	33.8
発泡プラスチック (発泡スチロール)	5.0	0.7	5.2	1.9	5.7	1.4	2.9
布	0.4	0.1	0.0	0.5	0.3	0.4	0.1
ガラス&陶器	3.1	3.0	6.7	4.7	5.6	1.4	2.5
金属	9.1	3.6	3.2	3.2	7.4	1.0	3.1
紙&ダンボール	0.1	0.1	0.9	0.7	1.3	0.1	0.3
ゴム	1.6	1.3	2.9	1.6	8.2	0.5	0.7
木(木材等)	5.8	4.1	35.3	26.3	25.8	17.7	7.7
灌木	42.9	10.7	279.0	108.0	128.1	521.2	326.0
流木	39.1	66.2	434.4	76.3	306.7	549.7	121.1
その他	0.0	0.0	1.4	0.5	0.2	4.6	0.2
総計	127.8	105.4	823.1	237.6	549.2	1,105.2	498.3

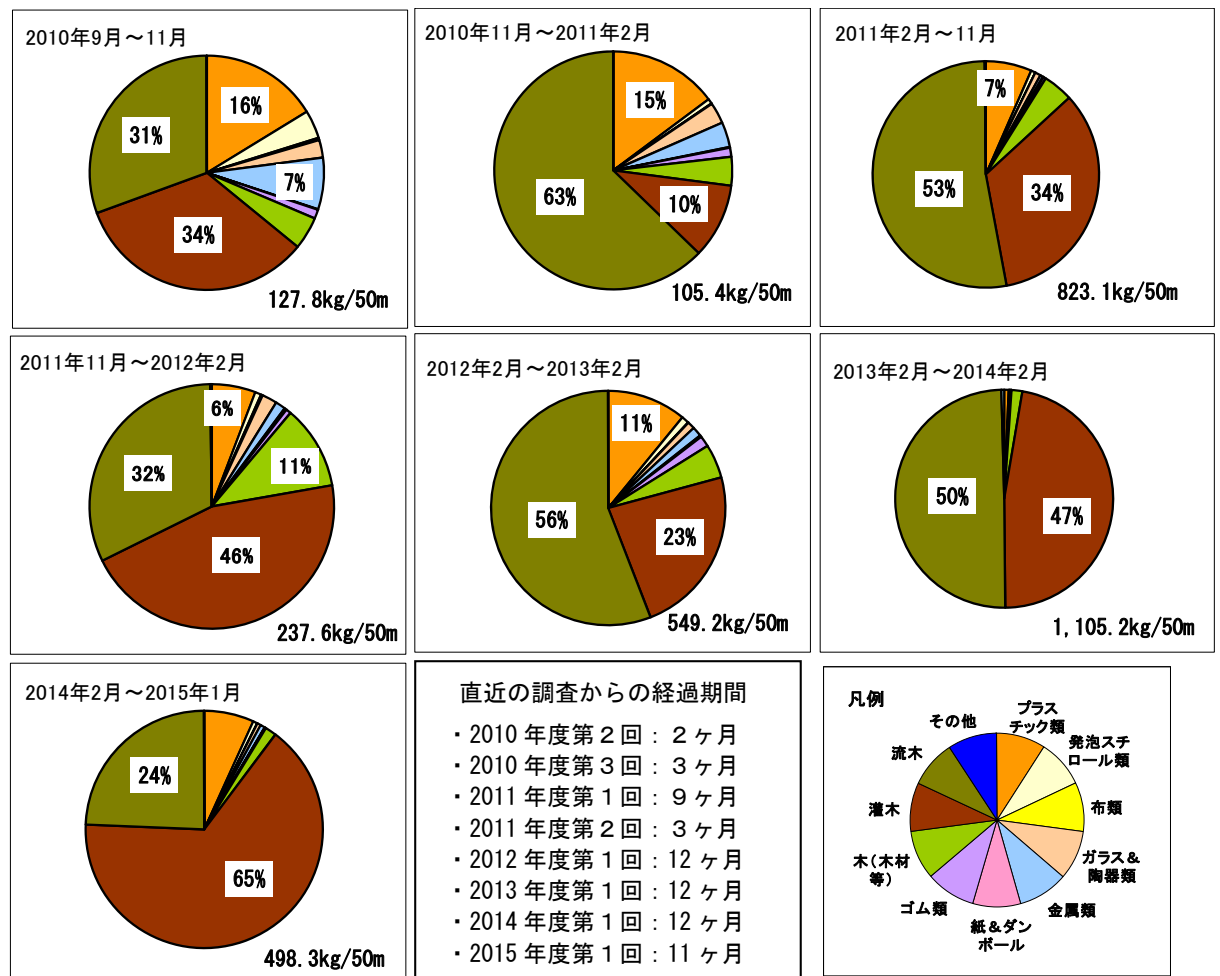
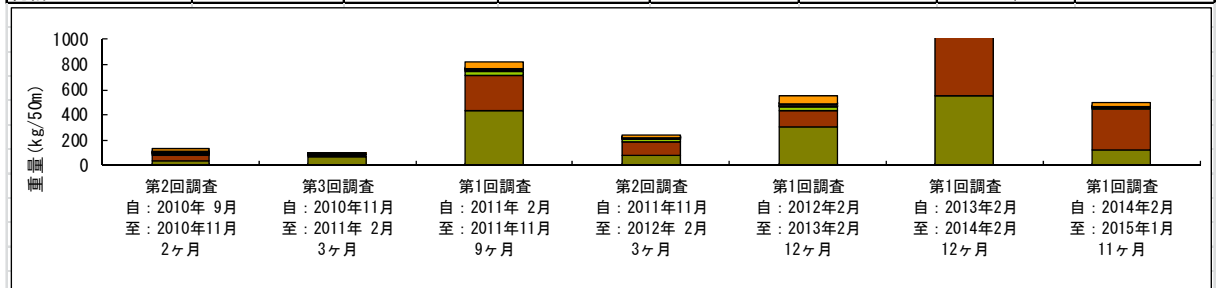
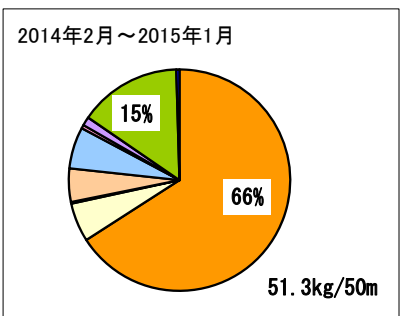
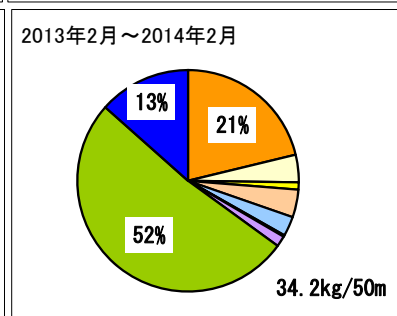
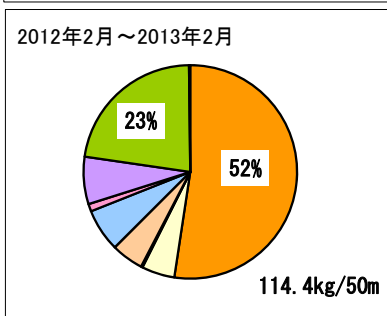
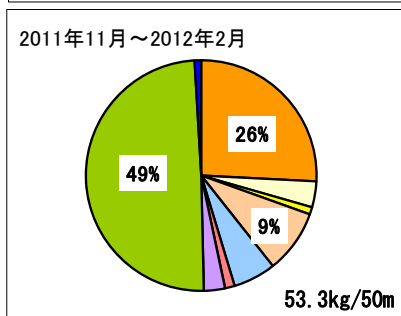
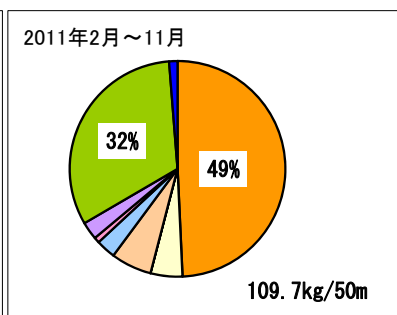
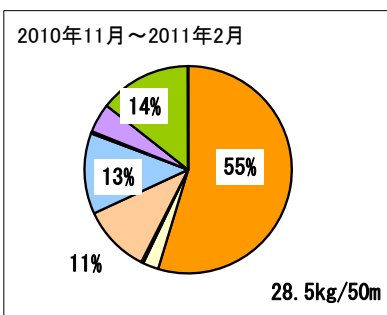
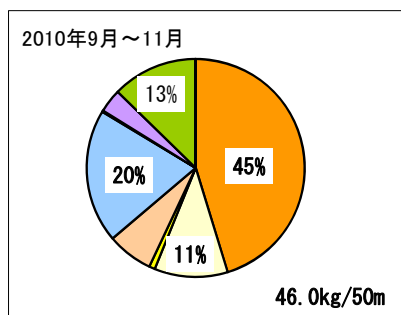
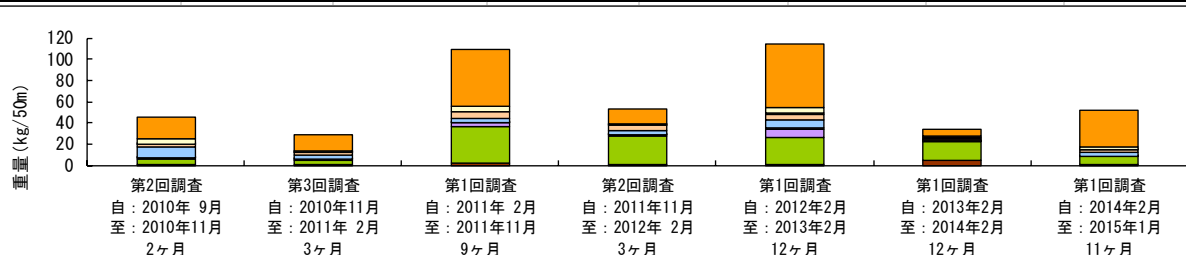


図 2.3-39 漂着ごみ（人工物＋自然物）の重量（兵庫県淡路市松帆海岸）

兵庫県淡路市松帆海岸							
重量(kg/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年 9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年 2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
分類							
プラスチック	20.8	15.6	54.1	13.8	60.0	7.3	33.8
発泡プラスチック (発泡スチロール)	5.0	0.7	5.2	1.9	5.7	1.4	2.9
布	0.4	0.1	0.0	0.5	0.3	0.4	0.1
ガラス&陶器	3.1	3.0	6.7	4.7	5.6	1.4	2.5
金属	9.1	3.6	3.2	3.2	7.4	1.0	3.1
紙&ダンボール	0.1	0.1	0.9	0.7	1.3	0.1	0.3
ゴム	1.6	1.3	2.9	1.6	8.2	0.5	0.7
木(木材等)	5.8	4.1	35.3	26.3	25.8	17.7	7.7
その他	0.0	0.0	1.4	0.5	0.2	4.6	0.2
総計	46.0	28.5	109.7	53.3	114.4	34.2	51.3



直近の調査からの経過期間

- ・2010年度第2回: 2ヶ月
- ・2010年度第3回: 3ヶ月
- ・2011年度第1回: 9ヶ月
- ・2011年度第2回: 3ヶ月
- ・2012年度第1回: 12ヶ月
- ・2013年度第1回: 12ヶ月
- ・2014年度第1回: 12ヶ月
- ・2015年度第1回: 11ヶ月

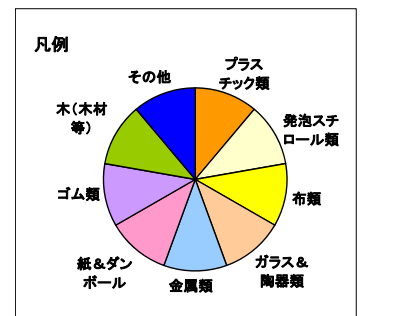
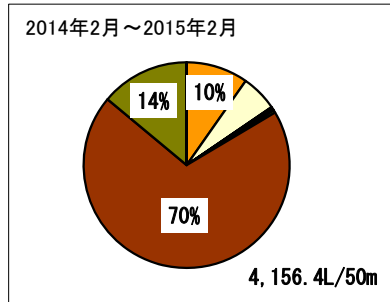
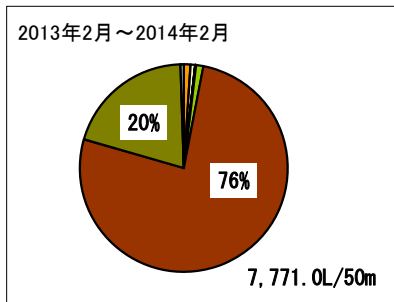
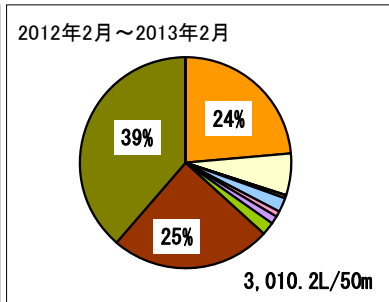
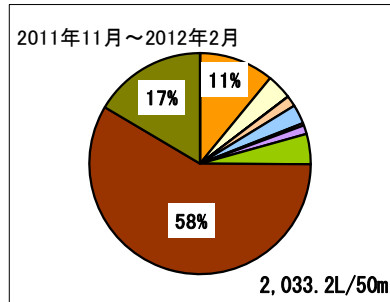
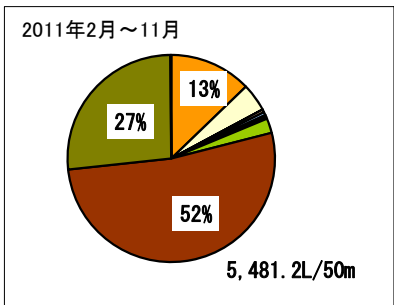
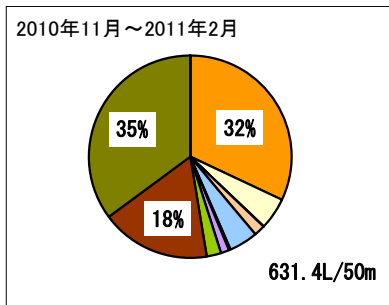
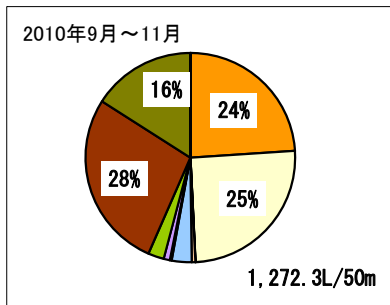
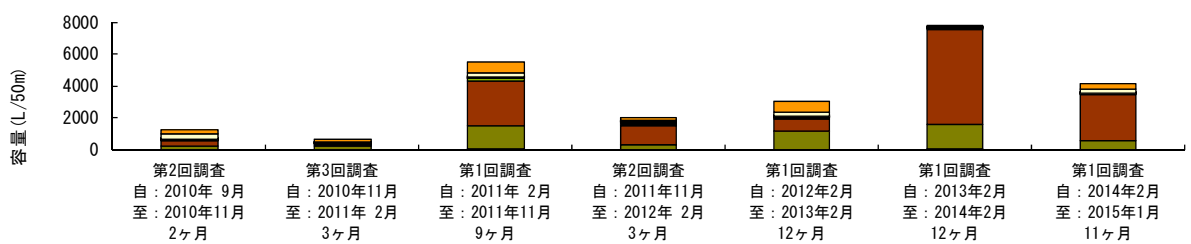


図 2.3-40 漂着ごみ（人工物）の重量（兵庫県淡路市松帆海岸）

容量(L/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年 9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年 2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年 2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
プラスチック	305.0	202.1	700.3	222.0	710.0	81.3	404.2
発泡プラスチック (発泡スチロール)	321.0	32.2	241.0	75.0	192.0	55.2	238.0
布	0.5	0.3	0.0	0.8	2.7	1.1	2.0
ガラス&陶器	7.0	11.1	24.5	32.0	13.0	2.2	4.1
金属	39.0	29.0	25.9	57.0	65.3	5.3	12.0
紙&ダンボール	3.6	1.7	15.6	7.3	26.0	0.8	5.1
ゴム	12.2	8.4	19.0	26.1	37.2	1.6	2.1
木(木材等)	31.0	14.6	125.3	90.0	60.0	87.5	16.5
灌木	350.0	110.3	2,865.4	1,188.0	740.0	5,940.0	2,893.4
流木	203.0	221.8	1,456.2	335.0	1,164.0	1,556.0	579.0
その他	0.0	0.0	7.9	0.0	0.0	40.0	0.0
総計	1,272.3	631.4	5,481.2	2,033.2	3,010.2	7,771.0	4,156.4



直近の調査からの経過期間

- ・2010 年度第 2 回: 2 ヶ月
- ・2010 年度第 3 回: 3 ヶ月
- ・2011 年度第 1 回: 9 ヶ月
- ・2011 年度第 2 回: 3 ヶ月
- ・2012 年度第 1 回: 12 ヶ月
- ・2013 年度第 1 回: 12 ヶ月
- ・2014 年度第 1 回: 12 ヶ月

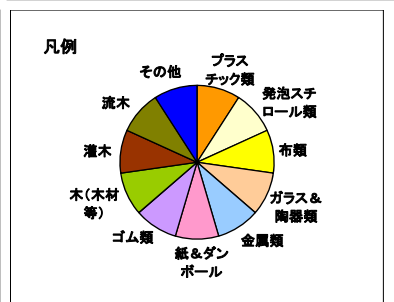


図 2.3-41 漂着ごみ（人工物＋自然物）の容量（兵庫県淡路市松帆海岸）

兵庫県淡路市松帆海岸							
容量(L/50m)	2010年度		2011年度		2012年度	2013年度	2014年度
	第2回調査 自:2010年9月 至:2010年11月 2ヶ月	第3回調査 自:2010年11月 至:2011年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2011年2月 至:2011年11月 9ヶ月	第2回調査 自:2011年11月 至:2012年2月 3ヶ月	第1回調査 自:2012年2月 至:2013年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2013年2月 至:2014年2月 12ヶ月	第1回調査 自:2014年2月 至:2015年1月 11ヶ月
分類							
プラスチック	305.0	202.1	700.3	222.0	710.0	81.3	404.2
発泡プラスチック (発泡スチロール)	321.0	32.2	241.0	75.0	192.0	55.2	238.0
布	0.5	0.3	0.0	0.8	2.7	1.1	2.0
ガラス&陶器	7.0	11.1	24.5	32.0	13.0	2.2	4.1
金属	39.0	29.0	25.9	57.0	65.3	5.3	12.0
紙&ダンボール	3.6	1.7	15.6	7.3	26.0	0.8	5.1
ゴム	12.2	8.4	19.0	26.1	37.2	1.6	2.1
木(木材等)	31.0	14.6	125.3	90.0	60.0	87.5	16.5
その他	0.0	0.0	7.9	0.0	0.0	40.0	0.0
総計	719.3	299.3	1,159.6	510.2	1,106.2	275.0	684.0

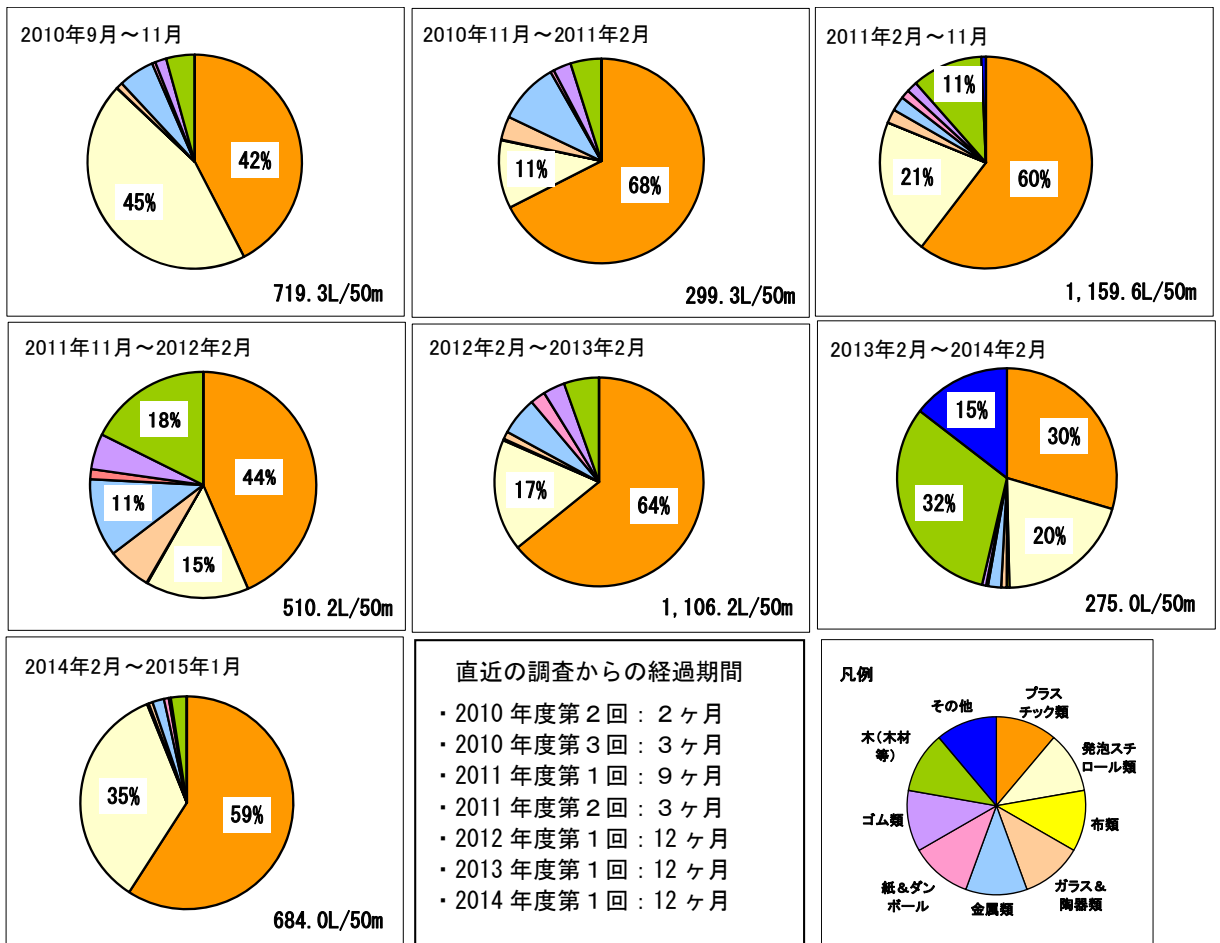
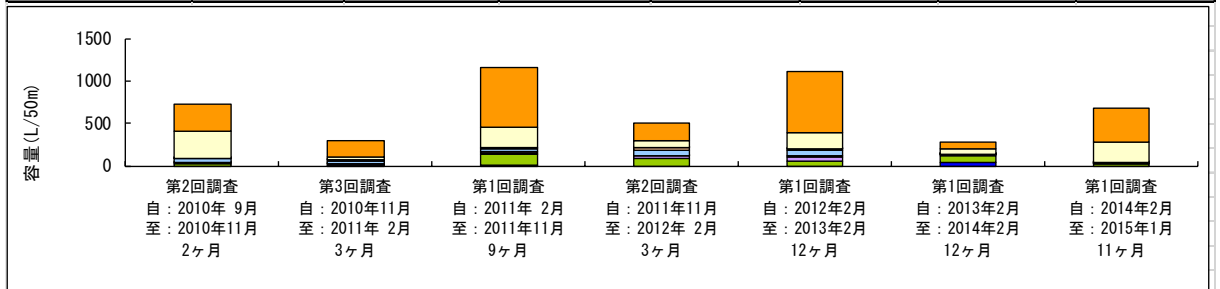


図 2.3-42 漂着ごみ（人工物）の容量（兵庫県淡路市松帆海岸）

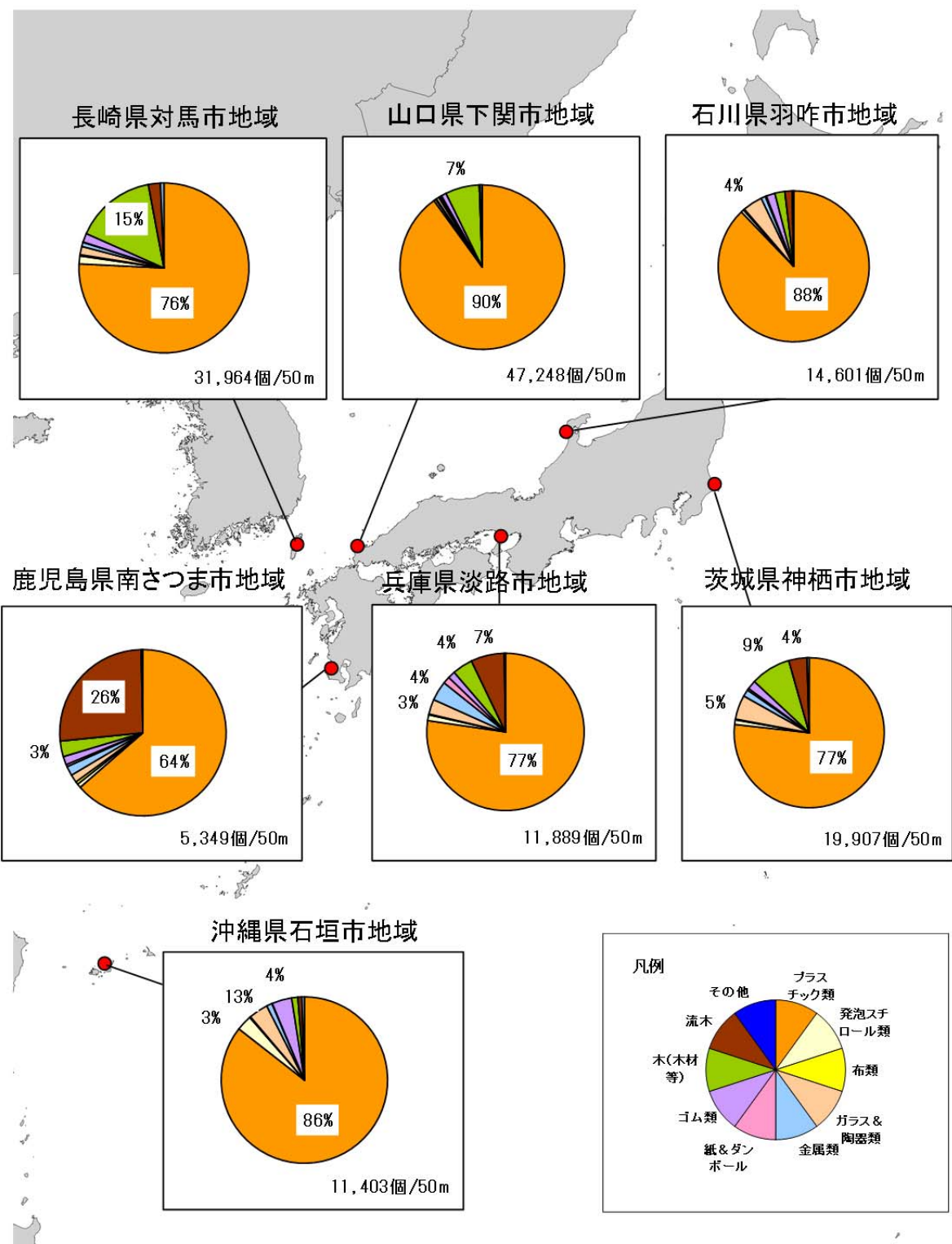
(8) 全国（7 地域）の状況

上述してきた 7 地域の特徴を比較しやすいよう、日本地図上に表示した図を図 2.3-43～図 2.3-48 に示した。なお、上述したように茨城県神栖市地域では、2011 年（平成 23 年）3 月 11 日の東日本大震災により、調査地点を含めた周辺域の海岸全体に大量のごみが漂着した。また、2011 年（平成 23 年）9 月下旬に襲来した台風 15 号により、調査地点を含めた周辺の海岸全体に、大量のヨシ（分類では「灌木」）が漂着した。この影響が漂着量に含まれていると考えられる。

漂着ごみの個数割合（図 2.3-43）では、全ての地域でプラスチック類が最も多くなっており、その範囲は 64%～90%であった。漂着密度（図 2.3-44）が最も高かったのは山口県下関地域で、次いで長崎県対馬市地域であった。

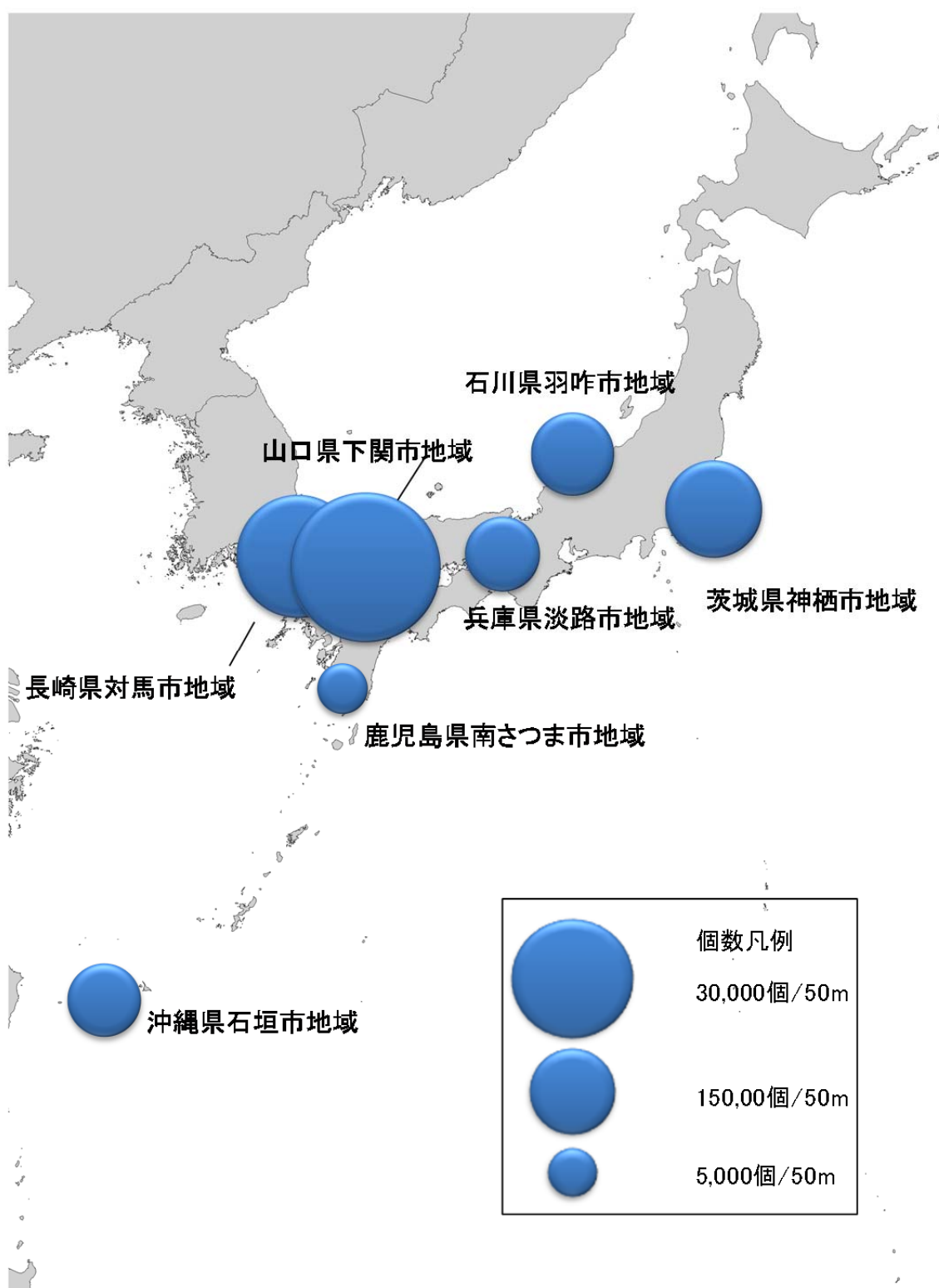
上記のようにプラスチック類（人工物）が圧倒的に多いことから、人工物の重量割合を図 2.3-45 に示した。重量割合においても、長崎県対馬市地域及び茨城県神栖市地域を除いた他の地域ではプラスチック類が最も多くなっており、全地域での範囲は 27%～70%であった。プラスチック類に次いで多いのは、木（木材等）であった。人工物の重量密度（図 2.3-46）が最も高かったのは、長崎県対馬市地域で、次いで茨城県神栖市地域であった。

容量割合（図 2.3-47）においては、茨城県神栖市地域を除いた他の地域ではでプラスチック類が最も多くなっており、全地域での範囲は 44%～83%であった。プラスチック類に次いで多いのは、容量の場合には発泡スチロール類や木（木材等）であった。人工物の容量密度（図 2.3-48）が最も高かったのは、長崎県対馬市地域で、次いで山口県下関市地域であった。



注：人工物の破片及び灌木は除く

図 2.3-43 漂着ごみ（人工物＋自然物）の個数割合（5年間の合計）



注：1) 人工物の破片及び灌木は除く

2) 茨城県神栖市地域については、2011 年度（東日本大震災及び台風の影響）の個数が全体の約 49%を占める。

図 2.3-44 漂着ごみ（人工物＋自然物）の個数分布（5年間の合計）

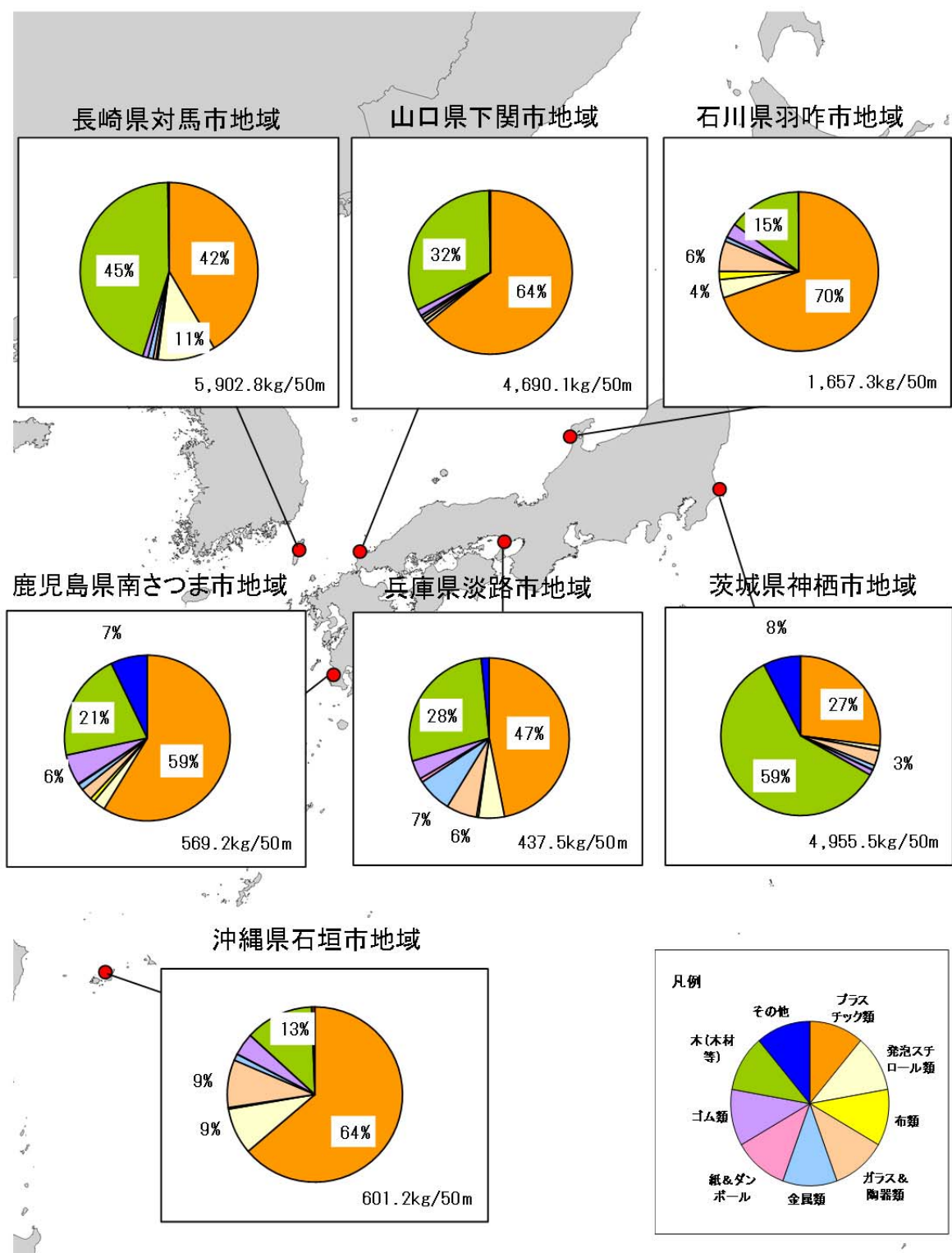
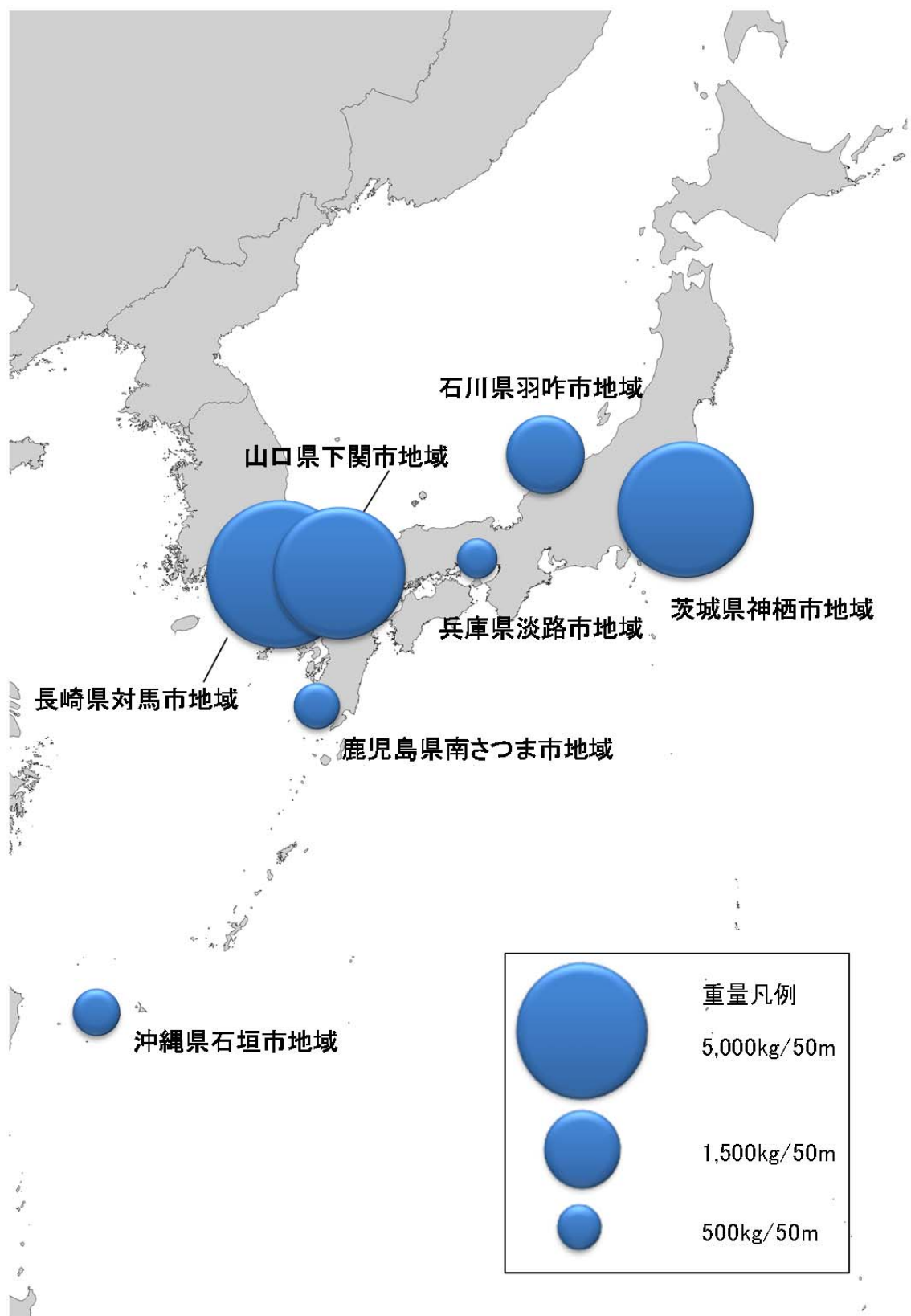


図 2.3-45 漂着ごみ（人工物）重量割合（5年間の合計）



注：茨城県神栖市地域については、2011 年度（東日本大震災及び台風の影響）の重量が全体の約 74%を占める。

図 2.3-46 漂着ごみ（人工物）重量分布（5 年間の合計）

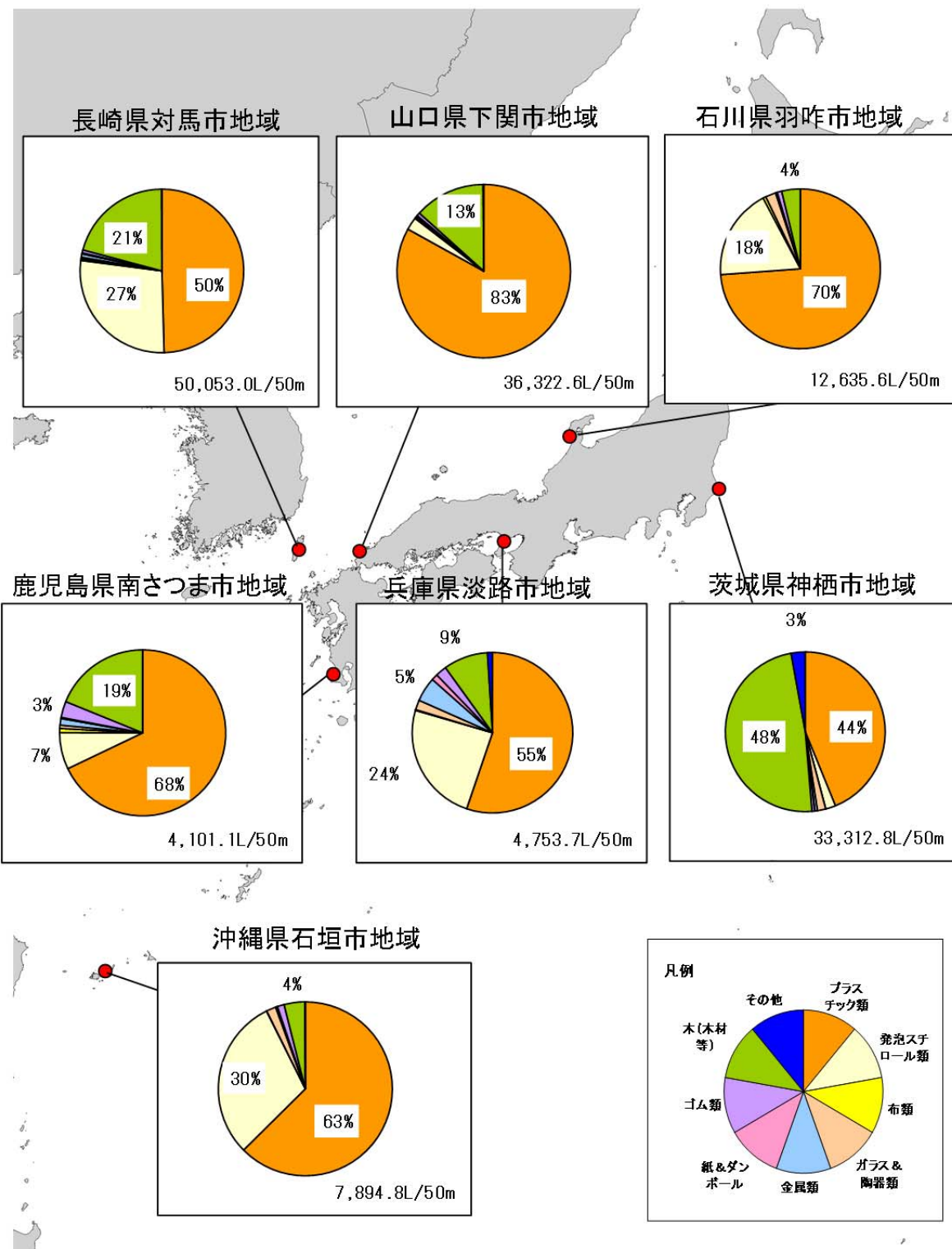
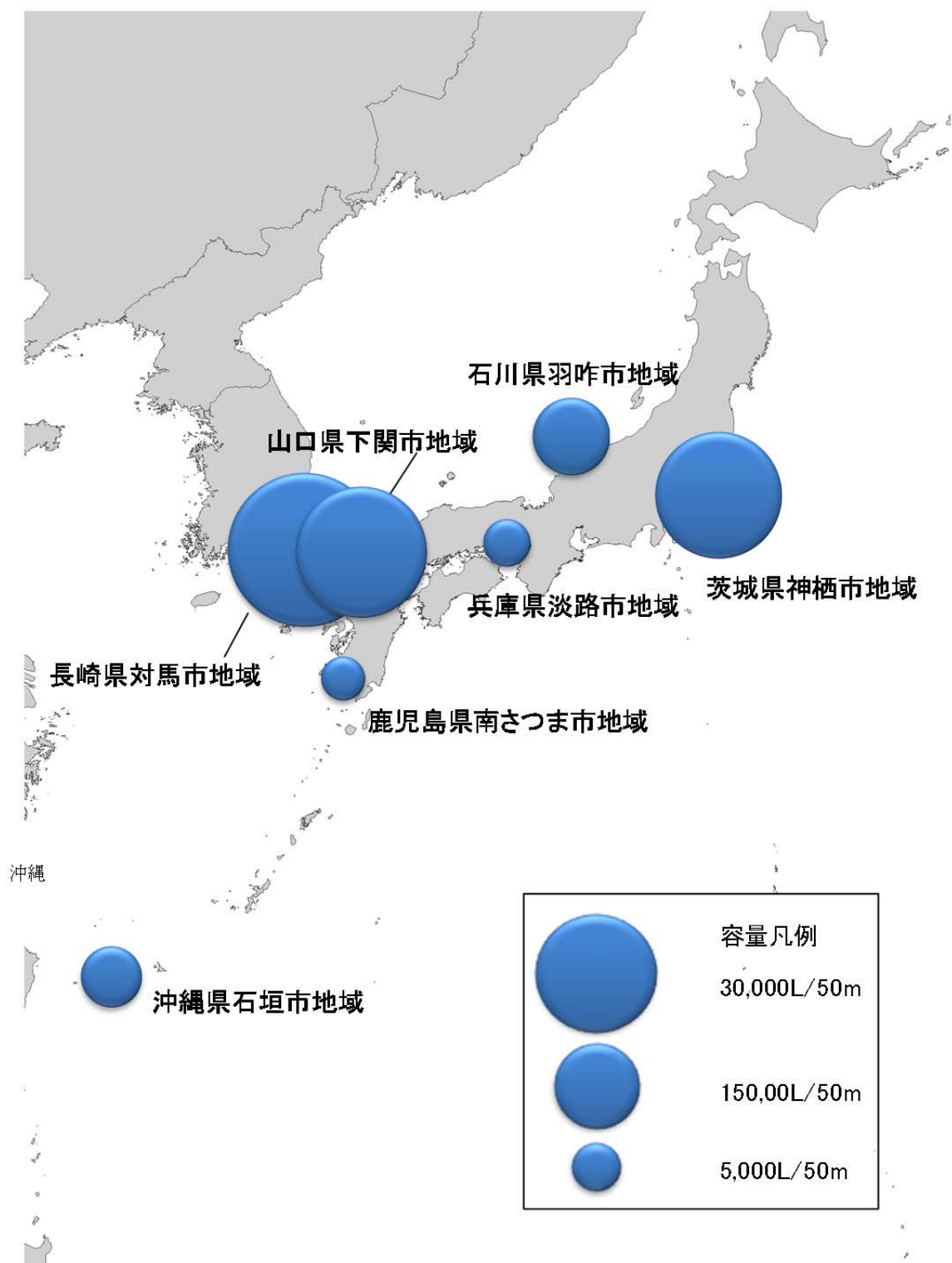


図 2.3-47 漂着ごみ（人工物）の容量割合（5年間の合計）



注：茨城県神栖市地域については、2011 年度（東日本大震災及び台風の影響）の容量が全体の約 70% を占める。

図 2.3-48 漂着ごみ（人工物）の容量分布（5 年間の合計）

2.3.3 漂着ごみの品目に着目した各調査地点の特徴（品目別上位 10 位）

現地調査の結果に基づき、各調査地点別の個数及び重量の品目別上位（1 位から 10 位）を表 2.3-2、表 2.3-3 に示した。（容量については、大分類で計量し、個別品目の計量は行っていないので、このような分析は実施できない。）

更にここでは、これらの品目を、主に風力によって運搬されられると思われる「浮遊するごみ」、主に水流（海流、潮流等）によって運搬されられると思われる「沈むごみ」及びそれらの中間にあたる「中間のごみ」の 3 種類に区分（色分け）して、調査地点毎の特徴を整理することとした。なお、「浮遊するごみ」としてペットボトル、プラボトル及び発泡スチロールの 3 種類を、「沈むごみ」としてプラスチック製品、木材、流木等を、「中間のごみ」として漁業系のブイを選択した。

(1) 沖縄県石垣市吉原海岸

個数では「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「浮遊するごみ」で、「中間のごみ」がこれに続いた。重量では、「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「浮遊するごみ」、「中間のごみ」が続いた。このうち「中間のごみ」に該当する漁業系のブイは、小型のものが多く、製造国はその殆どが中国であった。他の 6 調査地点と比較して、漂着ごみ全体に占める「浮遊するごみ」及び「中間のごみ」の割合が高かった。

これらのことから、本調査地点の特徴としては、他の調査地点よりも、風力によって運搬されるごみの割合が高いことが挙げられる。

(2) 茨城県神栖市豊ヶ浜海岸

個数では「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「浮遊するごみ」であった。「中間のごみ」は、個数ではいずれの調査年度も 10 位内にはみられなかった。重量では「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「中間のごみ」と「浮遊するごみ」が続いた。「中間のごみ」である漁業系のブイは、沖縄県石垣市吉原海岸と異なり、大型のものがほとんどであった。

これらのことから、本調査地点の特徴としては、海流によって運搬されるごみの割合が最も高いものの、風力によって運搬されるごみも一定の割合を占めていることが挙げられる。

(3) 長崎県対馬市クジカ浜

個数では「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「中間のごみ」で、「浮遊するごみ」がこれに続いた。重量でも「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「浮遊するごみ」で、「中間のごみ」がこれに続いた。「中間のごみ」である漁業系のブイは、小型のものが多く、製造国はその殆どが中国製であった。

これらのことから、本調査地点の特徴としては、海流によって運搬されるごみの割合が高い他の調査地点と異なり、海流に加えて風力によって運搬されるごみの割合も高いことが挙げられる。

(4) 山口県下関市北田の尻漁港海岸

個数では「沈むごみ」の割合が最も高く、5 年間に亘る調査の結果では、上位 10 位は全て「沈むごみ」が占めた。重量でも「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「中間のごみ」で、「浮遊するごみ」がこれに続いた。「中間のごみ」である漁業系のブイは、小型のものが多く、製造国はその殆どが中国であった。

これらのことから、本調査地点の特徴としては、海流によって運搬されるごみが多いことが

挙げられる。

(5) 石川県羽咋市柴垣海岸

個数では「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「浮遊するごみ」で、「中間のごみ」がこれに続いた。重量でも「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「浮遊するごみ」であったが、一方、「中間のごみ」はわずかであった。このうち「中間のごみ」である漁業系のブイは、小型の、中国製のものが多かったが、大型のブイ（製造国は不明）もみられた。

これらのことから、本調査地点の特徴としては、海流によって運搬されたごみの割合が最も高いものの、風力によって運搬されるごみも一定の割合を占めていることが挙げられる。

(6) 鹿児島県南さつま市吹上浜(前ノ浜)

個数では「沈むごみ」の割合が最も高く、「浮遊するごみ」がこれに続いた。重量でも、「沈むごみ」の割合が最も高く、5 年間に亘る調査の結果では、上位 10 位は全て「沈むごみ」が占めた。

これらのことから、本調査地点の特徴としては、海流によって運搬されるごみの割合が最も高いものの、風力によって運搬されるごみも一定の割合を占めていることが挙げられる。

(7) 兵庫県淡路市松帆海岸

個数では「沈むごみ」の割合が最も高く、「浮遊するごみ」がこれに続いた。重量でも「沈むごみ」の割合が最も高く、次いで「中間のごみ」で、「浮遊するごみ」がこれに続いた。

これらのことから、本調査地点の特徴は、潮流によって運搬されるごみの割合が最も高いものの、風力によって運搬されるごみも一定の割合を占めていることが挙げられる。

(8) まとめ

以上のように、漂着ごみの品目（品目別上位 10 位）に着目し、調査地点である 7 海岸の特徴（海流(潮流)によって運搬されたごみの多い海岸か、風力によって運搬されたごみの多い海岸か）を考察した。結果は、7 海岸全てにおいて海流(潮流)によって運搬されるごみの割合が最も高いという結果となった。一方、そのような中でも、風力によって運搬されるごみの割合が比較的高い海岸としては沖縄県石垣市吉原海岸及び長崎県対馬市クジカ浜の 2 海岸が、前 2 海岸ほどではないものの、風力によって運搬されるごみが一定の割合を占める海岸としては山口県下関市北田の尻漁港海岸を除いた 4 海岸が挙げられる。なお、山口県下関市北田の尻漁港海岸は、唯一、風力によって運搬されるごみの割合が低い海岸として整理された。

表 2.3-2 (1) 調査地点別上位 10 品目 (個数)

凡例	 浮遊するごみ（風で運搬） ペットボトル、プラボトル、発泡スチロール	 中間のごみ ブラブイ	 沈むごみ（流れて運搬） プラスチック製品、木材、流木等
----	--	---	--

2010年度				2011年度				2012年度				2013年度				2014年度				合計											
第2回調査 自：2010年9月 至：2010年11月				第3回調査 自：2010年11月 至：2011年2月				第1回調査 自：2011年2月 至：2011年11月				第2回調査 自：2011年11月 至：2012年2月				第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月				第2回調査 自：2013年2月 至：2014年2月				第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月				自：2010年9月 至：2015年1月			
順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)
1	ボトルのキャップ、ふた	363	25	1	ボトルのキャップ、ふた	569	19	1	ブラフイ	187	25	1	シートや袋の破片	161	15	1	ブラフイ	276	14	1	ボトルのキャップ、ふた	306	19	1	ペットボトル(2L未満)	278	18	1	ボトルのキャップ、ふた	1,827	16
2	ロープ	249	17	2	ロープ	445	15	2	ペットボトル(2L未満)	164	22	2	ロープ	156	14	2	ウレタン	242	12	2	ペットボトル(2L未満)	200	12	2	ボトルのキャップ、ふた	216	14	2	ロープ	1,302	11
3	ストロー、スプーン等	104	7	3	ウレタン	298	10	3	ボトルのキャップ、ふた	61	8	3	ボトルのキャップ、ふた	118	11	3	ペットボトル(2L以上)	240	12	3	ブラフイ	158	10	3	ロープ	158	10	3	ペットボトル(2L未満)	1,018	9
4	その他のブラ	95	7	4	シートや袋の破片	249	8	4	ウレタン	55	7	4	ブラフイ	117	11	4	ボトルのキャップ、ふた	194	10	4	シートや袋の破片	145	9	4	靴・サンダル・靴底等	85	6	4	ブラフイ	997	9
5	ペットボトル(2L未満)	92	6	5	ペットボトル(2L未満)	183	6	5	ロープ	34	5	5	ペットボトル(2L未満)	99	9	5	ロープ	140	7	5	ロープ	120	7	5	ブラフイ	83	5	5	ウレタン	854	7
6	ウレタン	68	5	6	その他のブラ	168	6	6	靴・サンダル・靴底等	32	4	6	ストロー、スプーン等	71	7	6	ライター	109	6	6	ストロー、スプーン等	91	6	6	ウレタン	77	5	6	シートや袋の破片	738	6
7	カキバイフ(20m以上)	67	5	7	ストロー、スプーン等	167	6	7	その他のブラ	31	4	7	ペットボトル(2L未満)	64	6	7	ブラフイ	106	5	7	ウレタン	65	4	7	食品容器(トレイ等)	68	4	7	ストロー、スプーン等	556	5
8	歯ざりバンド	60	4	8	ブラフイ	154	5	8	ガラス破片	27	4	8	ウレタン	49	5	8	靴・サンダル・靴底等	68	3	8	歯ざりバンド	50	3	8	ブラフイ	67	4	8	その他のブラ	392	3
9	シートや袋の破片	51	4	9	食品容器(トレイ等)	107	4	9	シートや袋の破片	26	3	9	ガラス破片	37	3	9	ストロー、スプーン等	65	3	9	ストロー、スプーン等	50	3	9	発泡フイ	63	4	9	ブラフイ	293	3
10	ブラフイ	26	2	10	発泡フイ	91	3	10	飲料用容器	18	2	10	飲料用容器	21	2	10	発泡フイ	60	3	10	ブラフイ	47	3	10	シートや袋の破片	55	4	10	ペットボトル(2L以上)	292	3
総個数(TOP10以外も含む)		1,429	82	総個数(TOP10以外も含む)		3,052	80	総個数(TOP10以外も含む)		744	85	総個数(TOP10以外も含む)		1,079	83	総個数(TOP10以外も含む)		1,975	76	総個数(TOP10以外も含む)		1,629	76	総個数(TOP10以外も含む)		1,514	76	総個数(TOP10以外も含む)		11,422	72

城島神社市豊ヶ浜海岸																															
2010年度								2011年度								2012年度				2013年度				2014年度				合計			
第2回調査 自：2010年9月 至：2010年11月				第3回調査 自：2010年11月 至：2011年2月				第1回調査 自：2011年2月 至：2011年11月				第2回調査 自：2011年11月 至：2012年2月				第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月				第1回調査 自：2013年2月 至：2014年2月				第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月				自：2010年9月 至：2015年1月			
順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)
1	ロープ	744	28	1	ロープ	377	27	1	シートや袋の破片	1,020	19	1	ロープ	665	15	1	ロープ	880	30	1	ロープ	400	21	1	ロープ	201	17	1	ロープ	3,832	19
2	その他のブラ	448	17	2	シートや袋の破片	250	18	2	木材	775	14	2	流木	600	14	2	ボトルのキャップ、ふた	490	17	2	木材	340	18	2	食品容器（トレイ等）	181	15	2	シートや袋の破片	2,428	12
3	ボトルのキャップ、ふた	292	11	3	ボトルのキャップ、ふた	110	8	3	ロープ	565	10	3	ボトルのキャップ、ふた	580	13	3	木材	245	8	3	シートや袋の破片	185	10	3	ペットボトル（2L未満）	122	10	3	ボトルのキャップ、ふた	1,998	10
4	シートや袋の破片	256	10	4	ペットボトル（2L未満）	101	7	4	ペットボトル（2L未満）	495	9	4	シートや袋の破片	515	12	4	シートや袋の破片	200	7	4	飲料用容器	155	8	4	ボトルのキャップ、ふた	96	8	4	木材	1,711	9
5	カキバイブ（2cm未満）	162	6	5	ポリ袋（不透明&透明）	87	6	5	ウレタン	340	6	5	その他のブラ	250	6	5	食品容器（トレイ等）	165	6	5	ボトルのキャップ、ふた	125	7	5	ブラボトル（2L未満）	82	7	5	ペットボトル（2L未満）	1,142	6
6	ペットボトル（2L未満）	129	5	6	荷造りバンド	58	4	6	ボトルのキャップ、ふた	305	6	6	飲料用容器	240	5	6	荷造りバンド	125	4	6	その他のブラ	115	6	6	木材	73	6	6	その他のブラ	1,082	5
7	ポリ袋（不透明&透明）	102	4	7	その他のブラ	57	4	7	ポリ袋（不透明&透明）	265	5	7	木材	240	5	7	カキバイブ（2cm未満）	120	4	7	ブラボトル（2L未満）	105	6	7	流木	63	5	7	飲料用容器	854	4
8	荷造りバンド	73	3	8	食品容器（トレイ等）	44	3	8	食品容器（トレイ等）	250	5	8	ペットボトル（2L未満）	180	4	8	飲料用容器	100	3	8	荷造りバンド	75	4	8	飲料用容器	60	5	8	食品容器（トレイ等）	848	4
9	食品容器（トレイ等）	68	3	9	飲料用容器	40	3	9	飲料用容器	230	4	9	カキバイブ（2cm未満）	165	4	9	ライター	70	2	9	ペットボトル（2L未満）	70	4	9	ガラス破片	42	4	9	流木	777	4
10	ストロー、スプーン等	43	2	10	ストロー、スプーン等	31	2	10	その他のブラ	140	3	10	ブラボトル（2L未満）	95	2	10	その他のブラ	70	2	10	食品容器（トレイ等）	70	4	10	荷造りバンド	37	3	10	ポリ袋（不透明&透明）	611	3
総個数（TOP10以外も含む）		2,646	88	総個数（TOP10以外も含む）		1,371	84	総個数（TOP10以外も含む）		5,450	80	総個数（TOP10以外も含む）		4,400	80	総個数（TOP10以外も含む）		2,965	83	総個数（TOP10以外も含む）		1,900	86	総個数（TOP10以外も含む）		1,175	81	総個数（TOP10以外も含む）		19,909	77

2010年度																2011年度																2012年度																2013年度																2014年度																合計			
第2回調査 自：2010年9月 至：2010年11月								第3回調査 自：2010年11月 至：2011年2月								第1回調査 自：2011年2月 至：2011年11月								第2回調査 自：2011年11月 至：2012年2月								第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月								第1回調査 自：2013年2月 至：2014年2月								第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月								自：2010年9月 至：2015年1月																											
順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)																																																
1	木材	1,893	22	1	ローブ	818	23	1	木材	810	22	1	ローブ	417	25	1	ウレタン	1,402	23	1	ローブ	868	22	1	ローブ	777	18	1	木材	4,902	15																																																				
2	ウレタン	1,521	17	2	カキ養殖用コード	498	14	2	ウレタン	683	18	2	ボトルのキャップ、ふた	223	13	2	ローブ	819	13	2	木材	512	13	2	木材	646	15	2	ウレタン	4,572	14																																																				
3	カキ養殖用コード	897	10	3	木材	392	11	3	ペットボトル（2L未満）	383	10	3	木材	141	8	3	ブラフイ	595	9	3	ウレタン	515	13	3	ボトルのキャップ、ふた	533	13	3	ローブ	4,381	14																																																				
4	ボトルのキャップ、ふた	845	10	4	ボトルのキャップ、ふた	390	11	4	ブラフイ	326	9	4	カキ養殖用コード	128	8	4	木材	499	8	4	ブラフイ	352	9	4	ブラフイ	374	9	4	ボトルのキャップ、ふた	2,579	8																																																				
5	ストロー、スプーン等	462	5	5	その他のブラ	262	7	5	ローブ	242	6	5	その他のブラ	109	6	5	シートや袋の破片	415	7	5	荷造りバンド	278	7	5	荷造りバンド	294	7	5	ブラフイ	2,009	6																																																				
6	ローブ	440	5	6	ストロー、スプーン等	236	7	6	ボトルのキャップ、ふた	163	4	6	ウレタン	100	6	6	ペットボトル（2L以上）	379	6	6	ペットボトル（2L未満）	256	7	6	ウレタン	260	6	6	カキ養殖用コード	1,919	6																																																				
7	その他のブラ	431	5	7	荷造りバンド	183	5	7	読木	163	4	7	ストロー、スプーン等	75	4	7	ボトルのキャップ、ふた	328	5	7	ボトルのキャップ、ふた	196	5	7	荷造りバンド	179	4	7	荷造りバンド	1,380	4																																																				
8	読木	414	5	8	ペットボトル（2L未満）	106	3	8	シートや袋の破片	139	4	8	荷造りバンド	74	4	8	発泡ビイド	323	5	8	シートや袋の破片	154	4	8	カキ養殖用コード	138	3	8	ペットボトル（2L未満）	1,198	4																																																				
9	ブラフイ	279	3	9	アノ缶筒（フタ・筒）	95	3	9	荷造りバンド	136	4	9	ペットボトル（2L未満）	57	3	9	ボトルのキャップ、ふた	229	4	9	ライター	127	3	9	ストロー、スプーン等	130	3	9	その他のブラ	1,143	4																																																				
10	ペットボトル（2L未満）	209	2	10	ウレタン	91	3	10	その他のブラ	110	3	10	ブラフイ	57	3	10	ブラボトル（2L未満）	195	3	10	食品容器（トレイ等）	98	3	10	ペットボトル（2L未満）	113	3	10	シートや袋の破片	1,043	3																																																				
総個数（TOP10以外も含む）		8,718	85	総個数（TOP10以外も含む）		3,525	87	総個数（TOP10以外も含む）		3,766	84	総個数（TOP10以外も含む）		1,688	82	総個数（TOP10以外も含む）		6,125	84	総個数（TOP10以外も含む）		3,879	87	総個数（TOP10以外も含む）		4,263	81	総個数（TOP10以外も含む）		31,968	79																																																				

山梨県下北市北町の民漁港海岸																																											
2010年度								2011年度								2012年度								2013年度								2014年度								合計			
第2回調査 自：2010年9月 至：2010年11月				第3回調査 自：2010年11月 至：2011年2月				第1回調査 自：2011年2月 至：2011年11月				第2回調査 自：2011年11月 至：2012年2月				第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月				第1回調査 自：2013年2月 至：2014年2月				第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月				自：2010年9月 至：2015年1月															
順位	名称	個数	割合(%)	順位	名称	個数	割合(%)	順位	名称	個数	割合(%)	順位	名称	個数	割合(%)	順位	名称	個数	割合(%)	順位	名称	個数	割合(%)	順位	名称	個数	割合(%)	順位	名称	個数	割合(%)												
1	ボトルのキャップ、ふた	2,159	27	1	ローブ	1,145	20	1	ボトルのキャップ、ふた	2,422	36	1	ボトルのキャップ、ふた	1,321	29	1	ローブ	1,312	24	1	ボトルのキャップ、ふた	2,420	29	1	ボトルのキャップ、ふた	2,298	27	1	ボトルのキャップ、ふた	12,346	26												
2	ローブ	1,849	23	2	ボトルのキャップ、ふた	925	16	2	ローブ	763	11	2	ローブ	631	14	2	ボトルのキャップ、ふた	801	15	2	ローブ	2,051	25	2	ローブ	1,751	20	2	ローブ	9,502	20												
3	ストロー、スプーン等	652	8	3	ポリ袋（不透明&透明）	706	12	3	木材	591	9	3	シートや袋の破片	423	9	3	その他のブラ	659	12	3	ブラボット（2L未満）	471	6	3	食品容器（トレイ等）	896	10	3	木材	3,031	6												
4	ポリ袋（不透明&透明）	534	7	4	荷造りバンド	508	9	4	ストロー、スプーン等	352	5	4	木材	389	9	4	木材	370	7	4	アナゴ箱（フタ・簡）	442	5	4	木材	678	8	4	荷造りバンド	2,393	5												
5	カキ養殖用コード	469	6	5	木材	454	8	5	その他のブラ	274	4	5	荷造りバンド	258	6	5	シートや袋の破片	354	6	5	木材	403	5	5	荷造りバンド	576	7	5	ストロー、スプーン等	2,304	5												
6	荷造りバンド	464	6	6	シートや袋の破片	314	6	6	食品容器（トレイ等）	257	4	6	ストロー、スプーン等	226	5	6	ポリ袋（不透明&透明）	287	5	6	カキ養殖用コード	400	5	6	ストロー、スプーン等	453	5	6	食品容器（トレイ等）	1,999	4												
7	その他のブラ	292	4	7	ペットボトル（2L未満）	263	5	7	ペットボトル（2L未満）	241	4	7	その他の漁具	167	5	7	アナゴ箱（フタ・簡）	269	5	7	荷造りバンド	349	4	7	カキ養殖用コード	388	5	7	ポリ袋（不透明&透明）	1,992	4												
8	食品容器（トレイ等）	259	3	8	食品容器（トレイ等）	223	4	8	荷造りバンド	238	4	8	ポリ袋（不透明&透明）	135	3	8	ペットボトル（2L未満）	224	4	8	その他の漁具	335	4	8	その他の漁具	329	4	8	シートや袋の破片	1,707	4												
9	木材	219	3	9	ストロー、スプーン等	216	4	9	シートや袋の破片	187	3	9	カキ養殖用コード	135	3	9	ブラボット（2L未満）	200	4	9	ストロー、スプーン等	213	3	9	アナゴ箱（フタ・簡）	228	3	9	カキ養殖用コード	1,658	3												
10	ペットボトル（2L未満）	215	3	10	その他の漁具	187	3	10	ポリ袋（不透明&透明）	177	3	10	アナゴ箱（フタ・簡）	125	3	10	ストロー、スプーン等	192	3	10	シートや袋の破片	188	2	10	ブラボット（2L未満）	194	2	10	その他のブラ	1,493	3												
総個数（TOP10以外も含む）		7,928	90	総個数（TOP10以外も含む）		5,688	87	総個数（TOP10以外も含む）		6,700	82	総個数（TOP10以外も含む）		4,494	85	総個数（TOP10以外も含む）		5,519	85	総個数（TOP10以外も含む）		8,327	87	総個数（TOP10以外も含む）		8,593	91	総個数（TOP10以外も含む）		47,424	81												

表 2.3-2 (2) 調査地点別上位 10 品目 (個数)

		凡例				浮遊するごみ（風で運搬） ペットボトル、プラボトル、発泡スチロール				中間のごみ ブラブイ				沈むごみ（流れて運搬） プラスチック製品、木材、流木等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
--	--	----	--	--	--	--------------------------------------	--	--	--	---------------	--	--	--	--------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

鹿児島県南さつま市吹上浜 (前ノ浜)																															
2010年度								2011年度								2012年度				2013年度				2014年度				合計			
第2回調査 自：2010年 9月 至：2010年11月				第3回調査 自：2010年11月 至：2011年 2月				第1回調査 自：2011年 2月 至：2011年11月				第2回調査 自：2011年11月 至：2012年 2月				第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月				第1回調査 自：2013年2月 至：2014年2月				第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月				自：2010年9月 至：2015年1月			
順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)
1	流木	135	32	1	流木	184	22	1	流木	215	51	1	流木	218	36	1	ボトルのキャップ、ふた	181	19	1	流木	236	26	1	流木	295	24	1	流木	1,404	26
2	その他のブラ	44	10	2	ポリ袋 (不透明&透明)	151	18	2	ロープ	38	9	2	ロープ	81	13	2	ロープ	153	16	2	ボトルのキャップ、ふた	148	17	2	ロープ	162	13	2	ロープ	662	12
3	ボトルのキャップ、ふた	34	8	3	ロープ	88	11	3	ペットボトル (2L未満)	37	9	3	ボトルのキャップ、ふた	59	10	3	流木	121	13	3	ロープ	109	12	3	シートや袋の破片	100	8	3	ボトルのキャップ、ふた	603	11
4	シートや袋の破片	32	7	4	ボトルのキャップ、ふた	70	8	4	ボトルのキャップ、ふた	17	4	4	ポリ袋 (不透明&透明)	55	9	4	ポリ袋 (不透明&透明)	64	7	4	シートや袋の破片	59	7	4	ボトルのキャップ、ふた	94	8	4	ポリ袋 (不透明&透明)	353	7
5	ロープ	31	7	5	その他のブラ	69	8	5	ポリ袋 (不透明&透明)	17	4	5	その他のブラ	26	4	5	その他のブラ	58	6	5	ペットボトル (2L未満)	48	5	5	食品容器 (トレイ等)	85	7	5	その他のブラ	304	6
6	ポリ袋 (不透明&透明)	25	6	6	ペットボトル (2L未満)	50	6	6	荷造りバンド	12	3	6	ストロー、スプーン等	19	3	6	食品容器 (トレイ等)	56	6	6	その他のブラ	44	5	6	その他のブラ	52	4	6	食品容器 (トレイ等)	253	5
7	ペットボトル (2L未満)	20	5	7	食品容器 (トレイ等)	48	6	7	その他のブラ	11	3	7	ペットボトル (2L未満)	16	3	7	ストロー、スプーン等	45	5	7	ストロー、スプーン等	33	4	7	木材	50	4	7	ペットボトル (2L未満)	242	5
8	ストロー、スプーン等	16	4	8	木材	41	5	8	食品容器 (トレイ等)	9	2	8	荷造りバンド	16	3	8	木材	40	4	8	食品容器 (トレイ等)	24	3	8	ペットボトル (2L未満)	43	4	8	シートや袋の破片	196	4
9	食品容器 (トレイ等)	16	4	9	その他の漁具	12	1	9	ブラブイ	7	2	9	食品容器 (トレイ等)	15	2	9	荷造りバンド	32	3	9	その他の漁具	17	2	9	プラボトル (2L未満)	38	3	9	木材	160	3
10	荷造りバンド	12	3	10	ストロー、スプーン等	11	1	10	苗木ポット	7	2	10	その他の漁具	11	2	10	ペットボトル (2L未満)	28	3	10	ウレタン	17	2	10	ブラブイ	27	2	10	ストロー、スプーン等	147	3
総個数 (TOP10以外も含む)		427	85	総個数 (TOP10以外も含む)		825	88	総個数 (TOP10以外も含む)		422	88	総個数 (TOP10以外も含む)		606	85	総個数 (TOP10以外も含む)		961	81	総個数 (TOP10以外も含む)		891	82	総個数 (TOP10以外も含む)		1,217	78	総個数 (TOP10以外も含む)		5,349	81

兵庫県淡路市松帆海岸																																								
2010年度									2011年度									2012年度						2013年度						2014年度						合計				
第2回調査 自：2010年 9月 至：2010年11月				第3回調査 自：2010年11月 至：2011年 2月					第1回調査 自：2011年 2月 至：2011年11月					第2回調査 自：2011年11月 至：2012年 2月					第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月						第1回調査 自：2013年2月 至：2014年2月						第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月						自：2010年9月 至：2015年1月			
順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)	順位	名称	個数	割合 (%)					
1	ロープ	744	28	1	ボトルのキャップ、ふた	183	27	1	流木	406	16	1	ボトルのキャップ、ふた	339	26	1	ボトルのキャップ、ふた	468	16	1	ボトルのキャップ、ふた	144	18	1	食品容器（トレイ等）	205	24	1	ボトルのキャップ、ふた	1,893	18									
2	その他のブラ	448	17	2	カキバイブ（2cm未満）	71	10	2	ペットボトル（2L未満）	376	14	2	その他のブラ	167	13	2	ペットボトル（2L未満）	322	11	2	シートや袋の破片	112	14	2	ボトルのキャップ、ふた	196	23	2	ペットボトル（2L未満）	950	9									
3	ボトルのキャップ、ふた	292	11	3	ガラス破片	64	9	3	ボトルのキャップ、ふた	353	14	3	ストロー、スプーン等	125	10	3	ポリ袋（不透明&透明）	313	10	3	ロープ	97	12	3	ロープ	56	7	3	流木	838	8									
4	シートや袋の破片	256	10	4	シートや袋の破片	62	9	4	ポリ袋（不透明&透明）	235	9	4	木材	74	6	4	流木	273	9	4	カキバイブ（2cm未満）	68	9	4	ペットボトル（2L未満）	38	4	4	食品容器（トレイ等）	684	6									
5	カキバイブ（2cm未満）	162	6	5	ペットボトル（2L未満）	32	5	5	木材	166	6	5	カキバイブ（2cm未満）	73	6	5	ロープ	201	7	5	ストロー、スプーン等	63	8	5	アルミの飲料缶	34	4	5	ポリ袋（不透明&透明）	683	6									
6	ペットボトル（2L未満）	129	5	6	ロープ	22	3	6	食品容器（トレイ等）	154	6	6	ロープ	67	5	6	プラスチックの破片	153	5	6	プラスチックの破片	53	7	6	流木	34	4	6	ロープ	669	6									
7	ポリ袋（不透明&透明）	102	4	7	ポリ袋（不透明&透明）	21	3	7	その他のブラ	135	5	7	流木	65	5	7	木材	146	5	7	食品容器（トレイ等）	34	4	7	プラボトル（2L未満）	28	3	7	その他のブラ	533	5									
8	荷造りバンド	73	3	8	木材	21	3	8	ロープ	99	4	8	ペットボトル（2L未満）	58	4	8	たばこ吸殻（フィルター）	135	4	8	流木	29	4	8	ストロー、スプーン等	26	3	8	木材	491	5									
9	食品容器（トレイ等）	68	3	9	陶磁器破片	21	3	9	ストロー、スプーン等	84	3	9	食品容器（トレイ等）	50	4	9	その他のブラ	129	4	9	ペットボトル（2L未満）	26	3	9	その他のブラ	25	3	9	ストロー、スプーン等	467	4									
10	ストロー、スプーン等	43	2	10	金属片	19	3	10	シートや袋の破片	84	3	10	荷造りバンド	34	3	10	食品容器（トレイ等）	127	4	10	木材	25	3	10	シートや袋の破片	19	2	10	荷造りバンド	426	4									
総個数(TOP10以外も含む)		2,646	88	総個数(TOP10以外も含む)		686	75	総個数(TOP10以外も含む)		2,595	81	総個数(TOP10以外も含む)		1,294	81	総個数(TOP10以外も含む)		3,008	75	総個数(TOP10以外も含む)		800	81	総個数(TOP10以外も含む)		860	77	総個数(TOP10以外も含む)		10,748	71									

表 2.3-3 (1) 調査地点別上位 10 品目 (重量)

凡例				浮遊するごみ (風で運搬) ペットボトル、プラボトル、発泡スチロール				中間のごみ ブラフイ				沈むごみ (流れで運搬) プラスチック製品、木材、流木等																															
沖縄県石垣市吉原海岸																																											
2010年度								2011年度								2012年度								2013年度								2014年度								合計			
第2回調査 自: 2010年 9月 至: 2010年11月				第3回調査 自: 2010年11月 至: 2011年 2月				第1回調査 自: 2011年 2月 至: 2011年11月				第2回調査 自: 2011年11月 至: 2012年 2月				第1回調査 自: 2012年2月 至: 2013年2月				第1回調査 自: 2013年2月 至: 2014年2月				第1回調査 自: 2014年2月 至: 2015年1月				自: 2010年9月 至: 2015年1月															
順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)												
1	流木	59.0	37	1	ブラフイ	55.1	32	1	灌木	18.5	24	1	流木	30.3	34	1	流木	113.4	49	1	流木	172.3	60	1	流木	165.0	73	1	流木	547.0	44												
2	灌木	33.6	21	2	木材	33.0	19	2	ブラフイ	14.9	20	2	ブラフイ	9.8	11	2	木材	14.3	5	2	プラスチックの破片	15.6	7	2	ブラフイ	151.1	12																
3	ブラフイ	20.0	12	3	灌木	24.5	14	3	木材	8.4	11	3	プラスチックの破片	8.4	9	3	プラスチックの破片	16.2	7	3	ロープ	14.2	5	3	ブラフイ	8.1	4	3	灌木	95.7	8												
4	木材	11.8	7	4	プラスチックの破片	10.8	6	4	流木	7.0	9	4	灌木	7.3	8	4	飲料用容器	8.7	4	4	プラスチックの破片	13.5	5	4	発泡ビイ	8.1	4	4	プラスチックの破片	77.7	6												
5	プラスチックの破片	11.0	7	5	飲料用容器	9.8	6	5	ペットボトル (2L未満)	5.9	8	5	木材	6.1	7	5	発泡スチロールの破片	7.5	3	5	その他のプラ	12.8	4	5	ペットボトル (2L未満)	7.7	3	5	木材	75.9	6												
6	ペットボトル (2L未満)	4.0	2	6	ロープ	6.4	4	6	飲料用容器	4.8	6	6	飲料用容器	5.2	6	6	ペットボトル (2L以上)	7.1	3	6	ブラフイ	8.9	3	6	発泡スチロールの破片	3.4	1	6	飲料用容器	39.4	3												
7	その他のプラ	3.4	2	7	ペットボトル (2L未満)	5.4	3	7	発泡ビイ	3.4	4	7	発泡スチロールの破片	5.1	6	7	靴・サンダル・靴底等	6.7	3	7	灌木	7.8	3	7	ロープ	3.2	1	7	ペットボトル (2L未満)	33.7	3												
8	ロープ	2.7	2	8	発泡ビイ	3.9	2	8	靴・サンダル・靴底等	2.9	4	8	ペットボトル (2L未満)	3.7	4	8	プラボトル (2L未満)	4.7	2	8	ペットボトル (2L未満)	6.9	2	8	飲料用容器	2.8	1	8	ロープ	31.3	3												
9	その他のゴム類	1.9	1	9	オイルボール	2.7	2	9	発泡スチロールの破片	2.8	4	9	ペットボトル (2L以上)	1.8	2	9	灌木	4.0	2	9	飲料用容器	6.3	2	9	プラボトル (2L未満)	2.5	1	9	発泡スチロールの破片	24.8	2												
10	飲料用容器	1.7	1	10	ウレタン	2.5	1	10	プラスチックの破片	2.2	3	10	靴・サンダル・靴底等	1.3	1	10	ロープ	3.8	2	10	発泡ビイ	4.5	2	10	ウレタン	1.9	1	10	発泡ビイ	22.8	2												
	総重量 (TOP10以外も含む)	160.0	93		総重量 (TOP10以外も含む)	173.7	89		総重量 (TOP10以外も含む)	75.8	93		総重量 (TOP10以外も含む)	88.5	89		総重量 (TOP10以外も含む)	230.7	89		総重量 (TOP10以外も含む)	288.7	91		総重量 (TOP10以外も含む)	226.6	96		総重量 (TOP10以外も含む)	1,244.0	88												
茨城県神栖市豊ヶ浜海岸																																											
2010年度								2011年度								2012年度								2013年度								2014年度								合計			
第2回調査 自: 2010年 9月 至: 2010年11月				第3回調査 自: 2010年11月 至: 2011年 2月				第1回調査 自: 2011年 2月 至: 2011年11月				第2回調査 自: 2011年11月 至: 2012年 2月				第1回調査 自: 2012年2月 至: 2013年2月				第1回調査 自: 2013年2月 至: 2014年2月				第1回調査 自: 2014年2月 至: 2015年1月				自: 2010年9月 至: 2015年1月															
順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)												
1	灌木	82.0	33	1	ロープ	319.6	57	1	灌木	11,730.0	75	1	灌木	3,925.0	77	1	流木	241.0	37	1	流木	245.0	33	1	灌木	241.7	50	1	灌木	16395.0	70												
2	ロープ	21.6	9	2	流木	74.0	13	2	木材	2,518.8	16	2	その他	376.6	7	2	灌木	232.5	35	2	ロープ	174.5	23	2	流木	89.2	19	2	木材	2932.9	13												
3	流木	21.0	9	3	灌木	57.4	10	3	流木	1,039.5	7	3	流木	348.0	7	3	ロープ	51.0	8	3	灌木	126.5	17	3	木材	32.6	7	3	流木	2057.6	9												
4	ブラフイ	18.9	8	4	プラスチックの破片	26.7	5	4	ロープ	63.3	0	4	木材	216.5	4	4	木材	45.5	7	4	ロープ	85.5	11	4	ロープ	28.6	6	4	ロープ	703.6	3												
5	その他のプラ	17.8	7	5	木材	22.3	4	5	プラスチックの破片	62.5	0	5	ブラフイ	50.0	1	5	プラスチックの破片	37.5	6	5	その他の発泡	26.5	4	5	プラスチックの破片	26.7	6	5	その他	378.8	2												
6	プラスチックの破片	15.6	6	6	金属片	11.3	2	6	ブラフイ	31.8	0	6	ロープ	45.0	1	6	飲料用容器	14.7	2	6	飲料用容器	25.9	3	6	飲料用容器	9.1	2	6	プラスチックの破片	208.4	1												
7	木材	11.8	5	7	飲料用容器	7.8	1	7	ペットボトル (2L未満)	30.8	0	7	飲料用容器	30.0	1	7	靴・サンダル・靴底等	4.8	1	7	その他のプラ	19.4	3	7	ブラフイ	8.8	2	7	飲料用容器	124.7	1												
8	飲料用容器	6.5	3	8	ペットボトル (2L未満)	7.4	1	8	飲料用容器	30.7	0	8	その他のプラ	23.0	0	8	ブラフイ	4.5	1	8	プラスチックの破片	16.5	2	8	靴・サンダル・靴底等	7.6	2	8	ブラフイ	108.2	0.5												
9	ペットボトル (2L未満)	5.6	2	9	シートや袋の破片	5.9	1	9	その他のプラ	25.2	0	9	プラスチックの破片	23.0	0	9	食品容器 (トレイ等)	4.2	1	9	プラボトル (2L未満)	11.2	1	9	プラボトル (2L未満)	7.5	2	9	その他のプラ	91.2	0.4												
10	シートや袋の破片	4.3	2	10	その他のプラ	4.8	1	10	金属片	17.3	0	10	ペットボトル (2L未満)	8.0	0	10	布製品 (服、帽子等)	2.6	0	10	その他の容器 (化粧品等)	3.5	0	10	ペットボトル (2L未満)	5.4	1	10	ペットボトル (2L未満)	33.7	0.1												
	総重量 (TOP10以外も含む)	246.1	83		総重量 (TOP10以外も含む)	561.8	96		総重量 (TOP10以外も含む)	15,640.6	99		総重量 (TOP10以外も含む)	5,088.8	99		総重量 (TOP10以外も含む)	658.1	97		総重量 (TOP10以外も含む)	753.3	98		総重量 (TOP10以外も含む)	478.7	96		総重量 (TOP10以外も含む)	23,410.1	98												
長崎県対馬市ウヅカ浜																																											
2010年度								2011年度								2012年度								2013年度								2014年度								合計			
第2回調査 自: 2010年 9月 至: 2010年11月				第3回調査 自: 2010年11月 至: 2011年 2月				第1回調査 自: 2011年 2月 至: 2011年11月				第2回調査 自: 2011年11月 至: 2012年 2月				第1回調査 自: 2012年2月 至: 2013年2月				第1回調査 自: 2013年2月 至: 2014年2月				第1回調査 自: 2014年2月 至: 2015年1月				自: 2010年9月 至: 2015年1月															
順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)												
1	木材	584.9	48	1	木材	135.1	30	1	ロープ	365.4	31	1	木材	217.3	54	1	ロープ	619.4	25	1	流木	647.6	37	1	灌木	465.9	32	1	木材	2624.3	29												
2	灌木	254.9	21	2	灌木	78.4	17	2	木材	318.2	27	2	灌木	49.2	12	2	発泡ビイ	478.7	19	2	木材	536.5	30	2	木材	443.6	31	2	流木	1615.3	18												
3	流木	230.7	19	3	ブラフイ	58.0	13	3	漁網	84.8	7	3	その他のプラ	25.4	6	3	木材	388.6	16	3	灌木	278.6	16	3	流木	237.7	16	3	灌木	1425.0	16												
4	プラスチックの破片	26.8	2	4	その他のプラ	37.8	8	4	流木	83.1	7	4	ロープ	23.5	6	4	流木	361.0	15	4	ロープ	87.9	5	4	ロープ	73.8	5	4	ロープ	1217.6	14												
5	ブラフイ	23.8	2	5	流木	35.5	8	5	灌木	74.0	6	5	流木	19.7	5	5	灌木	224.0	9	5	漁網	51.1	3	5	プラスチックの破片	41.2	3	5	発泡ビイ	571.3	6												
6	発泡ビイ	18.2	1	6	ロープ	34.1	7	6	その他のプラ	68.7	6	6	その他の木材	14.9	4	6	ブラフイ	138.0	6	6	ブラフイ	34.5	2	6	発泡ビイ	30.0	2	6	ブラフイ	336.3	4												
7	その他のプラ	15.7	1	7	発泡ビイ	15.3	3	7	ブラフイ	58.2	5	7	発泡ビイ	12.3	3	7	その他のプラ	94.7	4	7	プラスチックの破片	25.5	1	7	プラボトル類 (2L以上)	21.5	1	7	その他のプラ	259.3	3												
8	その他のゴム類	15.6	1	8	プラスチックの破片	14.0	3	8	プラスチックの破片	33.4	3	8	ブラフイ	8.0	2	8	プラスチックの破片	32.8	1	8	その他のプラ	17.1	1	8	その他のプラ	21.5	1	8	プラスチックの破片	180.0	2												
9	ロープ	13.5	1	9	その他	7.5	2	9	ペットボトル (2L未満)	17.6	2	9	プラスチックの破片	6.4	2	9	ウレタン	27.0	1	9	ウレタン	10.4	1	9	その他の金属	19.1	1	9	漁網	157.3	2												
10	ペットボトル (2L未満)	6.6	1	10	スチール製飲料用缶	4.9	1	10	発泡ビイ	8.9	1	10	その他の布	2.9	1	10	発泡スチロールの破片	24.0	1	10	発泡スチロールの破片	9.9	1	10	ブラフイ	15.8	1	10	ウレタン	55.1	1												
	総重量 (TOP10以外も含む)	1,225.9	97		総重量 (TOP10以外も含む)	454.4	93		総重量 (TOP10以外も含む)	1,172.3	95		総重量 (TOP10以外も含む)	403.8	94		総重量 (TOP10以外も含む)	2,483.2	96		総重量 (TOP10以外も含む)	1,761.3	96		総重量 (TOP10以外も含む)	1,442.4	95		総重量 (TOP10以外も含む)	8,943.2	94												
山口県下関市北田の尻漁港海岸																																											
2010年度								2011年度								2012年度								2013年度								2014年度								合計			
第2回調査 自: 2010年 9月 至: 2010年11月				第3回調査 自: 2010年11月 至: 2011年 2月				第1回調査 自: 2011年 2月 至: 2011年11月				第2回調査 自: 2011年11月 至: 2012年 2月				第1回調査 自: 2012年2月 至: 2013年2月				第1回調査 自: 2013年2月 至: 2014年2月				第1回調査 自: 2014年2月 至: 2015年1月				自: 2010年9月 至: 2015年1月															
順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)												
1	木材	111.8	35	1	ロープ	453.8	46	1	漁網	300.3	43	1	木材	153.0	38	1	木材	187.1	29	1	ロープ	531.4	38	1	木材	317.7	41	1	木材	1,499.5	29												
2	プラスチックの破片	56.8	18	2	木材	335.9	34	2	木材	147.3	21	2	灌木	78.9	20	2	プラスチックの破片	112.8	18	2	プラスチックの破片	273.3	20	2	プラスチックの破片	116.5	15	2	ロープ	1,282.7	25												
3	ロープ	40.6	13	3	プラスチックの破片	53.6	5	3	灌木	69.1	10	3	ロープ	43.6	11	3	漁網	104.5	16	3	木材	246.7	18	3</																			

表 2.3-3 (2) 調査地点別上位 10 品目 (重量)

		凡例		浮遊するごみ（風で運搬） ペットボトル、プラボトル、発泡スチロール		中間のごみ プラバイ		沈むごみ（流れで運搬） プラスチック製品、木材、流木等																							
石川県羽咋市楽塩海岸																															
2010年度						2011年度						2012年度				2013年度				2014年度				合計							
第2回調査 自：2010年 9月 至：2010年11月				第3回調査 自：2010年11月 至：2011年 2月				第1回調査 自：2011年 2月 至：2011年11月				第2回調査 自：2011年11月 至：2012年 2月				第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月				第1回調査 自：2013年2月 至：2014年2月				第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月				自：2010年9月 至：2015年1月			
順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)
1	灌木	77.3	30	1	ロープ	70.4	28	1	流木	361.2	72	1	ロープ	103.2	34	1	流木	154.7	26	1	流木	635.4	56	1	流木	235.1	28	1	流木	1,433.8	37
2	ロープ	33.9	13	2	プラスチックの破片	37.7	15	2	灌木	105.4	21	2	木材	35.8	12	2	プラスチックの破片	96.4	16	2	灌木	347.3	31	2	灌木	192.6	23	2	灌木	775.7	20
3	木材	22.8	9	3	灌木	26.5	11	3	木材	15.3	3	3	流木	26.0	9	3	木材	87.0	15	3	ロープ	80.7	7	3	ロープ	117.8	14	3	ロープ	490.7	13
4	流木	21.5	8	4	その他のプラ	18.9	8	4	プラスチックの破片	2.9	1	4	プラスチックの破片	22.9	8	4	ロープ	82.0	14	4	プラスチックの破片	11.4	1	4	漁網	80.6	10	4	木材	244.3	6
5	布製品（服、帽子等）	18.5	7	5	木材	14.7	6	5	ロープ	2.8	1	5	漁網	20.4	7	5	飲料用容器	24.7	4	5	木材	10.0	1	5	木材	58.9	7	5	プラスチックの破片	221.7	6
6	プラスチックの破片	18.0	7	6	発泡スチロールの破片	13.0	5	6	飲料用容器	2.2	0	6	プラバイ	14.2	5	6	プラボトル（2L未満）	18.6	3	6	飲料用容器	8.7	1	6	プラスチックの破片	32.4	4	6	漁網	108.9	3
7	シートや袋の破片	9.7	4	7	飲料用容器	10.8	4	7	その他のプラ	2.1	0	7	飲料用容器	13.6	5	7	プラバイ	14.6	2	7	漁網	7.4	1	7	飲料用容器	18.3	2	7	飲料用容器	86.9	2
8	飲料用容器	8.7	3	8	ペットボトル（2L未満）	8.4	3	8	発泡スチロールの破片	1.6	0	8	灌木	12.8	4	8	その他のプラ	14.4	2	8	発泡スチロールの破片	6.5	1	8	プラバイ	12.3	1	8	その他のプラ	57.5	1
9	その他のゴム類	7.4	3	9	その他の漁具	5.8	2	9	ペットボトル（2L未満）	1.3	0	9	発泡スチロールの破片	6.1	2	9	シートや袋の破片	13.9	2	9	ペットボトル（2L未満）	5.1	0	9	プラボトル（2L未満）	10.4	1	9	発泡スチロールの破片	50.2	1
10	その他のプラ	6.9	3	10	プラバイ	4.8	2	10	布製品（服、帽子等）	0.9	0	10	その他のプラ	5.1	2	10	灌木	13.7	2	10	発泡ブイ	2.9	0	10	その他のプラ	8.1	1	10	プラバイ	47.1	1
総重量（TOP10以外も含む）		258.2	87	総重量（TOP10以外も含む）		247.7	85	総重量（TOP10以外も含む）		501.3	99	総重量（TOP10以外も含む）		300.2	87	総重量（TOP10以外も含む）		593.3	88	総重量（TOP10以外も含む）		1,136.8	98	総重量（TOP10以外も含む）		829.2	92	総重量（TOP10以外も含む）		3,866.7	91

鹿児島県南さつま市吹上浜 (前ノ浜)																															
2010年度						2011年度						2012年度				2013年度				2014年度				合計							
第2回調査 自：2010年 9月 至：2010年11月				第3回調査 自：2010年11月 至：2011年 2月				第1回調査 自：2011年 2月 至：2011年11月				第2回調査 自：2011年11月 至：2012年 2月				第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月				第1回調査 自：2013年2月 至：2014年2月				第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月				自：2010年9月 至：2015年1月			
順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)
1	流木	36.1	47	1	流木	101.0	33	1	流木	92.3	44	1	灌木	134.4	44	1	灌木	93.2	30	1	灌木	121.1	48	1	流木	272.3	47	1	流木	766.2	38
2	灌木	30.9	40	2	漁網	72.0	24	2	灌木	84.6	40	2	流木	116.1	38	2	流木	70.1	23	2	流木	78.5	31	2	灌木	178.5	31	2	灌木	699.5	34
3	ウレタン	1.5	2	3	灌木	56.8	19	3	発泡スチロールの破片	10.2	5	3	漁網	17.0	6	3	電化製品&電子機器	40.4	13	3	木材	11.5	5	3	漁網	43.2	7	3	漁網	132.7	7
4	その他の容器 (化粧品等)	1.2	2	4	木材	22.8	8	4	ロープ	8.2	4	4	ロープ	16.2	5	4	木材	34.6	11	4	その他のプラ	9.1	4	4	木材	42.3	7	4	木材	120.1	6
5	その他のプラ	0.8	1	5	ロープ	12.3	4	5	木材	2.6	1	5	タイヤ、チューブ等	18.8	6	5	プラスチックの破片	8.4	3	5	ロープ	10.0	2	5	ロープ	66.2	3				
6	木材	0.7	1	6	食品容器 (トレイ等)	11.0	4	6	飲料用容器	2.0	1	6	プラスチックの破片	2.3	1	6	ロープ	15.0	5	6	ロープ	4.2	2	6	その他のプラ	5.7	1	6	電化製品&電子機器	40.4	2
7	ペットボトル (2L未満)	0.7	1	7	その他のプラ	5.9	2	7	プラスチックの破片	1.7	1	7	靴・サンダル・靴底等	1.8	1	7	プラスチックの破片	10.8	3	7	シートや袋の破片	2.8	1	7	プラスチックの破片	5.2	1	7	プラスチックの破片	31.5	2
8	ポリ袋 (不透明&透明)	0.7	1	8	ポリ袋 (不透明&透明)	5.6	2	8	ペットボトル (2L未満)	1.6	1	8	ブラボトル類 (2L以上)	1.7	1	8	靴・サンダル・靴底等	2.3	1	8	靴・サンダル・靴底等	4.5	1	8	その他のプラ	28.3	1				
9	その他の漁具	0.5	1	9	プラスチックの破片	2.9	1	9	ブラボトル類 (2L以上)	1.4	1	9	その他のプラ	1.5	0	9	シートや袋の破片	3.1	1	9	ペットボトル (2L未満)	2.1	1	9	ブラボトル (2L未満)	2.7	0	9	タイヤ、チューブ等	19.7	1
10	ロープ	0.5	1	10	ペットボトル (2L未満)	2.5	1	10	ポリ袋 (不透明&透明)	1.1	1	10	飲料用容器	1.3	0	10	布片	2.6	1	10	スチール製飲料用缶	2.0	1	10	ブラボトル類 (2L以上)	2.2	0	10	食品容器 (トレイ等)	14.4	1
総重量 (TOP10以外も含む)		76.3	96	総重量 (TOP10以外も含む)		301.5	97	総重量 (TOP10以外も含む)		208.9	98	総重量 (TOP10以外も含む)		304.8	98	総重量 (TOP10以外も含む)		309.3	95	総重量 (TOP10以外も含む)		253.1	96	総重量 (TOP10以外も含む)		581.0	97	総重量 (TOP10以外も含む)		2,035.0	94

兵庫県淡路市松帆海岸																															
2010年度								2011年度								2012年度				2013年度				2014年度				合計			
第2回調査 自：2010年 9月 至：2010年11月				第3回調査 自：2010年11月 至：2011年 2月				第1回調査 自：2011年 2月 至：2011年11月				第2回調査 自：2011年11月 至：2012年 2月				第1回調査 自：2012年2月 至：2013年2月				第1回調査 自：2013年2月 至：2014年2月				第1回調査 自：2014年2月 至：2015年1月				自：2010年9月 至：2015年1月			
順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)	順位	名称	重量	割合 (%)				
1	灌木	42.9	34	1	流木	66.2	63	1	流木	434.4	53	1	灌木	108.0	45	1	流木	306.7	56	1	流木	549.7	83	1	灌木	326.0	65	1	流木	1,593.4	53
2	流木	39.1	31	2	灌木	10.7	10	2	灌木	279.0	34	2	流木	76.3	32	2	灌木	128.1	23	2	灌木	80.3	12	2	流木	121.1	24	2	プラバイ	975.0	32
3	金属片	7.3	6	3	プラスチックの破片	10.7	10	3	木材	35.2	4	3	木材	26.2	11	3	木材	25.7	5	3	木材	17.7	3	3	ロープ	21.5	4	3	灌木	114.9	4
4	木材	5.4	4	4	木材	4.1	4	4	プラスチックの破片	18.5	2	4	飲料用容器	3.3	1	4	プラスチックの破片	15.5	3	4	陸上動物の死骸等	4.6	1	4	その他のプラ	7.0	1	4	プラスチックの破片	55.9	2
5	ロープ	4.9	4	5	金属片	2.6	2	5	ペットボトル (2L未満)	12.9	2	5	その他のプラ	3.1	1	5	プラスチックの破片	12.8	2	5	プラスチックの破片	2.8	0	5	発泡スチロールの破片	2.8	1	5	木材	37.3	1
6	プラバイ	4.0	3	6	その他のゴム類	1.1	1	6	その他のプラ	7.6	1	6	プラスチックの破片	2.7	1	6	その他のプラ	12.5	2	6	飲料用容器	1.1	0	6	プラスチックの破片	2.7	1	6	飲料用容器	34.3	1
7	発泡ブイ	3.3	3	7	ボトルのキャップ、ふた	1.1	1	7	飲料用容器	5.9	1	7	スチール製飲料用缶	2.1	1	7	ロープ	5.4	1	7	ロープ	1.0	0	7	プラバイ	2.2	0	7	ペットボトル (2L未満)	26.6	1
8	ペットボトル (2L未満)	3.2	3	8	ペットボトル (2L未満)	0.9	1	8	発泡スチロールの破片	4.0	0	8	ペットボトル (2L未満)	2.0	1	8	飲料用容器	5.2	1	8	ペットボトル (2L未満)	0.8	0	8	その他の木材	2.0	0	8	ロープ	19.7	1
9	プラスチックの破片	3.0	2	9	陶磁器破片	0.9	1	9	ポリ袋 (不透明&透明)	3.3	0	9	発泡スチロールの破片	1.6	1	9	靴・サンダル・靴底等	4.8	1	9	発泡スチロールの破片	0.7	0	9	ペットボトル (2L未満)	1.7	0	9	発泡スチロールの破片	15.9	1
10	飲料用容器	2.2	2	10	ガラス破片	0.8	1	10	ロープ	2.7	0	10	その他の漁具	1.5	1	10	発泡スチロールの破片	4.7	1	10	シートや袋の破片	0.7	0	10	食品容器 (トレイ等)	1.5	0	10	発泡ブイ	13.7	0
総重量 (TOP10以外も含む)		127.8	90	総重量 (TOP10以外も含む)		105.4	94	総重量 (TOP10以外も含む)		823.1	98	総重量 (TOP10以外も含む)		237.6	95	総重量 (TOP10以外も含む)		549.2	95	総重量 (TOP10以外も含む)		664.3	99	総重量 (TOP10以外も含む)		498.3	98	総重量 (TOP10以外も含む)		3,005.8	96

2.4 嵩（かさ）比重

嵩（かさ）比重に関して、2010年度～2014年度の5年間の調査結果を用いて算出した結果を表 2.4-1 に示す。昨年度までの4年間のデータで算出した結果と比較すると、全地点平均の嵩（かさ）比重で、昨年度が 0.13t/m^3 であり、今年度は 0.14t/m^3 であり、わずかな増加であった。また、標準誤差は両年度とも 0.01t/m^3 であり、嵩（かさ）比重に大きな変化はないことを確認した。

表 2.4-1 嵩（かさ）比重

5年間の平均(5年間の重量の計／5年間の容量の計)

分類	沖縄	茨城	長崎	山口	石川	鹿児島	兵庫県	全地域平均	標準誤差
	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	
プラスチック	0.08	0.09	0.09	0.10	0.12	0.12	0.08	0.10	0.01
発泡プラスチック (発泡スチロール)	0.02	0.07	0.04	0.04	0.03	0.05	0.02	0.04	0.01
布	0.36	0.39	0.10	0.11	0.37	0.15	0.24	0.25	0.05
ガラス&陶器	0.39	0.28	0.23	0.54	0.40	0.48	0.30	0.37	0.04
金属	0.29	0.25	0.18	0.23	0.43	0.14	0.13	0.23	0.04
紙&ダンボール	0.03	0.14	0.01	0.14	0.22	0.10	0.06	0.10	0.03
ゴム	0.25	0.27	0.18	0.28	0.33	0.26	0.16	0.25	0.02
木(木材等)	0.25	0.19	0.25	0.32	0.36	0.16	0.29	0.26	0.03
灌木	0.20	0.15	0.15	0.18	0.16	0.10	0.10	0.15	0.01
流木	0.34	0.26	0.35	0.24	0.25	0.12	0.28	0.26	0.03
その他	0.24	0.40	—	—	—	—	0.14	0.26	—
総計	0.13	0.16	0.14	0.13	0.17	0.11	0.14	0.14	0.01

5年間の総計の標準誤差

分類	沖縄	茨城	長崎	山口	石川	鹿児島	兵庫県	全地域平均	調査地域間の 標準誤差
	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	かさ比重 (t/m^3)	
2010年度の総計	0.14	0.17	0.19	0.12	0.15	0.11	0.10	0.14	0.01
2011年度の総計	0.09	0.15	0.10	0.13	0.19	0.09	0.12	0.12	0.01
2012年度の総計	0.11	0.17	0.12	0.11	0.20	0.15	0.18	0.14	0.01
2013年度の総計	0.18	0.19	0.23	0.16	0.16	0.11	0.10	0.16	0.02
2014年度の総計	0.12	0.18	0.13	0.13	0.18	0.12	0.12	0.14	0.01
5年間の標準誤差	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	—

2.5 漂着ごみ 1 個体当たりの重量及び容量

漂着ごみ 1 個体当たりの重量及び容量について、調査地点毎に算出し、表 2.5-1 ～表 2.5-7 に示した。表中では、大分類毎、合計、人工物、自然物に分けて示した。1 個体当たりの重量は、7 調査地点間で幅があり、その幅は、合計で 0.11～1.18 (kg/個)、人工物で 0.04～0.26 (kg/個)、自然物で 0.55～6.51 (kg/個) であった。同様に 1 個体当たりの容量では、その幅は、合計で 0.8～3.5 (L/個)、人工物で 0.4～1.7 (L/個)、自然物で 5.0～20.5 (L/個) であった。地域によって漂着するごみの重量及び容量は異なっていることから、今回の分析でも 1 個体当たりの重量及び容量については、各調査地点の顕著な特徴が現れた。

(1) 沖縄県石垣市吉原海岸

他の 6 調査地点と比較すると、全体的に、人工物は中型（容量が）で軽く（比重が小さい）、自然物（流木）は大型で重いという傾向があった。（表 2.5-1 ）

表 2.5-1 漂着ごみ 1 個体当たりの重量及び容量（沖縄県石垣市吉原海岸）

分類	個数(重量測定) (個/50m)	個数(容量測定) (個/50m)	重量 (kg/50m)	容量 (L/50m)	1個当たりの 重量(kg/個)	1個当たりの 容量(L/個)
プラスチック	9,757	6,497	383	3,540	0.04	0.5
発泡プラスチック (発泡スチロール)	343	183	51	1,802	0.15	9.8
布	22	15	2	3	0.08	0.2
ガラス&陶器	427	300	53	90	0.12	0.3
金属	123	91	7	19	0.06	0.2
紙&ダンボール	11	5	0	2	0.02	0.3
ゴム	439	343	25	73	0.06	0.2
木(木材等)	139	64	76	138	0.55	2.2
灌木	—	—	96	270	—	—
流木	84	79	547	1,570	6.51	19.9
その他	58	30	3	2	0.06	0.1
合計	11,403	7,607	1,244	7,509	0.11	1.0
人工物	11,319	7,528	601	5,669	0.05	0.8
自然物	84	79	643	1,840	6.51	19.9

注：データは、平成 22 年度～平成 26 年度調査（計 7 回の調査）の合計値である。

容量は、年間 1 回の測定であるため、重量と容量を測定した個数が異なる。

また、プラ破片、発泡スチ破片、灌木の個数は、測定していない。このため、自然物の 1 個当たりの重量と容量は、流木だけを対象としている。

(2) 茨城県神栖市豊ヶ浜海岸

他の 6 調査地点と比較すると、全体的に、人工物は中型（容量が）で重く（比重が大きい）、自然物（流木）は小型で重いという傾向があった。（表 2.5-2）

表 2.5-2 漂着ごみ 1 個体当たりの重量及び容量（茨城県神栖市豊ヶ浜海岸）

分類	個数(重量測定) (個/50m)	個数(容量測定) (個/50m)	重量 (kg/50m)	容量 (L/50m)	1個当たりの 重量(kg/個)	1個当たりの 容量(L/個)
プラスチック	15,279	10,086	1,339	7,716	0.09	0.8
発泡プラスチック (発泡スチロール)	194	105	48	552	0.25	5.3
布	37	23	4	9	0.11	0.4
ガラス&陶器	1,038	724	150	366	0.14	0.5
金属	295	156	46	36	0.15	0.2
紙&ダンボール	83	44	5	13	0.06	0.3
ゴム	382	246	53	106	0.14	0.4
木(木材等)	1,722	935	2,934	2,091	1.70	2.2
灌木	—	—	16,397	30,615	—	—
流木	777	683	2,075	3,718	2.67	5.4
その他	95	79	377	950	3.97	12.0
合計	19,907	13,086	23,427	46,171	1.18	3.5
人工物	19,130	12,403	4,955	11,838	0.26	1.0
自然物	777	683	18,472	34,333	2.67	5.4

注：データは、平成 22 年度～平成 26 年度調査（計 7 回の調査）の合計値である。

容量は、年間 1 回の測定であるため、重量と容量を測定した個数が異なる。

また、プラ破片、発泡スチ破片、灌木の個数は、測定していない。このため、自然物の 1 個当たりの重量と容量は、流木だけを対象としている。

(3) 長崎県対馬市クジカ浜

他の 6 調査地点と比較すると、全体的に、人工物は大型（容量が）で軽く（比重が小さい）、自然物（流木）は中型で重いという傾向があった。特に発泡スチロールは、日本海沿岸の山口県下関市北田の尻漁港海岸及び石川県羽咋市柴垣海岸と同様、大型のものが多く傾向があった。（表 2.5-3）

表 2.5-3 漂着ごみ 1 個体当たりの重量及び容量（長崎県対馬市クジカ浜）

分類	個数(重量測定) (個/50m)	個数(容量測定) (個/50m)	重量 (kg/50m)	容量 (L/50m)	1個当たりの 重量(kg/個)	1個当たりの 容量(L/個)
プラスチック	24,220	18,701	2,452	18,026	0.10	1.0
発泡プラスチック (発泡スチロール)	479	463	620	13,052	1.29	28.2
布	82	48	16	126	0.19	2.6
ガラス&陶器	499	406	34	115	0.07	0.3
金属	255	180	58	252	0.23	1.4
紙&ダンボール	25	13	1	46	0.02	3.6
ゴム	533	404	55	233	0.10	0.6
木(木材等)	4,927	3,721	2,656	8,891	0.54	2.4
灌木	—	—	1,425	8,220	—	—
流木	730	556	1,615	4,227	2.21	7.6
その他	214	181	12	2	0.06	0.0
合計	31,964	24,673	8,943	53,189	0.28	2.2
人工物	31,234	24,117	5,903	40,742	0.19	1.7
自然物	730	556	3,040	12,447	2.21	7.6

注：データは、平成 22 年度～平成 26 年度調査（計 7 回の調査）の合計値である。

容量は、年間 1 回の測定であるため、重量と容量を測定した個数が異なる。

また、プラ破片、発泡スチ破片、灌木の個数は、測定していない。このため、自然物の 1 個当たりの重量と容量は、流木だけを対象としている。

(4) 山口県下関市北田の尻漁港海岸

他の6調査地点と比較すると、全体的に、人工物は中型（容量が）で重く（比重が大きい）、自然物（流木）は中型で比較的軽いという傾向があった。ただし、人工物のうち発砲スチロールは、日本海の入りの長崎県対馬市クジカ浜及び日本海中部沿岸の石川県羽咋市柴垣海岸と同様、大型のことが多い傾向があった。（表 2.5-4）

表 2.5-4 漂着ごみ1個体当たりの重量及び容量（山口県下関市北田の尻漁港海岸）

分類	個数(重量測定) (個/50m)	個数(容量測定) (個/50m)	重量 (kg/50m)	容量 (L/50m)	1個当たりの 重量(kg/個)	1個当たりの 容量(L/個)
プラスチック	42,526	31,829	3,009	20,023	0.07	0.6
発砲プラスチック (発砲スチロール)	201	28	31	613	0.16	21.9
布	74	40	5	25	0.06	0.6
ガラス&陶器	256	196	31	43	0.12	0.2
金属	159	100	23	75	0.15	0.8
紙&ダンボール	128	77	4	19	0.03	0.3
ゴム	470	322	61	166	0.13	0.5
木(木材等)	3,166	2,098	1,514	3,226	0.48	1.5
灌木	—	—	376	1,580	—	—
流木	77	75	149	619	1.93	8.3
その他	192	96	12	0	0.06	0.0
合計	47,249	34,861	5,215	26,388	0.11	0.8
人工物	47,172	34,786	4,690	24,190	0.10	0.7
自然物	77	75	525	2,199	1.93	8.3

注：データは、平成22年度～平成26年度調査（計7回の調査）の合計値である。

容量は、年間1回の測定であるため、重量と容量を測定した個数が異なる。

また、プラ破片、発砲スチ破片、灌木の個数は、測定していない。このため、自然物の1個当たりの重量と容量は、流木だけを対象としている。

(5) 石川県羽咋市柴垣海岸

他の6調査地点と比較すると、全体的に、人工物は中型（容量が）で比較的軽く（比重が）、自然物（流木）は大型で重いという傾向があった。ただし、人工物のうち発砲スチロールは、日本海の入りの長崎県対馬市クジカ浜及び日本海西部沿岸の山口県下関市北田の尻漁港海岸と同様、大型のことが多い傾向があった。（表 2.5-5）

表 2.5-5 漂着ごみ1個体当たりの重量及び容量（石川県羽咋市柴垣海岸）

分類	個数(重量測定) (個/50m)	個数(容量測定) (個/50m)	重量 (kg/50m)	容量 (L/50m)	1個当たりの 重量(kg/個)	1個当たりの 容量(L/個)
プラスチック	12,821	10,439	1,155	7,838	0.09	0.8
発砲プラスチック (発砲スチロール)	90	51	61	1,630	0.68	32.0
布	38	29	28	68	0.73	2.4
ガラス&陶器	617	519	103	221	0.17	0.4
金属	140	118	14	32	0.10	0.3
紙&ダンボール	35	29	1	5	0.03	0.2
ゴム	274	238	48	129	0.18	0.5
木(木材等)	315	270	246	597	0.78	2.2
灌木	—	—	776	4,023	—	—
流木	225	206	1,434	4,233	6.37	20.5
その他	46	23	2	0	0.03	0.0
合計	14,601	11,922	3,867	18,776	0.26	1.6
人工物	14,376	11,716	1,657	10,520	0.12	0.9
自然物	225	206	2,209	8,256	6.37	20.5

注：データは、平成22年度～平成26年度調査（計7回の調査）の合計値である。

容量は、年間1回の測定であるため、重量と容量を測定した個数が異なる。

また、プラ破片、発泡スチ破片、灌木の個数は、測定していない。このため、自然物の1個当たりの重量と容量は、流木だけを対象としている。

(6) 鹿児島県南さつま市吹上浜（前ノ浜）

他の6調査地点と比較すると、全体的に、人工物は中型（容量が）で重く（比重が）、自然物（流木）は小型で軽いという傾向があった。なお、人工物のうち発砲スチロールは、他の6調査地点と比較して、最も小型であったが、一方、比重は群を抜いて高かった。（表 2.5-6）

表 2.5-6 漂着ごみ1個体当たりの重量及び容量（鹿児島県南さつま市吹上浜（前ノ浜））

分類	個数(重量測定) (個/50m)	個数(容量測定) (個/50m)	重量 (kg/50m)	容量 (L/50m)	1個当たりの 重量(kg/個)	1個当たりの 容量(L/個)
プラスチック	3,402	2,674	334	1,744	0.10	0.7
発泡プラスチック (発泡スチロール)	41	29	14	39	0.33	1.3
布	30	26	5	31	0.17	1.2
ガラス&陶器	83	65	13	20	0.16	0.3
金属	97	75	7	44	0.07	0.6
紙&ダンボール	24	20	1	6	0.04	0.3
ゴム	86	75	34	121	0.40	1.6
木(木材等)	163	118	120	595	0.74	5.0
灌木	—	—	700	5,825	—	—
流木	1,404	1,005	766	4,975	0.55	5.0
その他	19	15	41	0	2.14	0.0
合計	5,349	4,102	2,035	13,400	0.38	3.3
人工物	3,945	3,097	569	2,600	0.14	0.8
自然物	1,404	1,005	1,466	10,800	0.55	5.0

注：データは、平成22年度～平成26年度調査（計7回の調査）の合計値である。

容量は、年間1回の測定であるため、重量と容量を測定した個数が異なる。

また、プラ破片、発泡スチ破片、灌木の個数は、測定していない。このため、自然物の1個当たりの重量と容量は、流木だけを対象としている。

(7) 兵庫県淡路市松帆海岸

全7調査地点の中で、人工物は最も小型（容量が）で軽く（比重が）、自然物（流木）は中型で軽いという傾向があった。（表 2.5-7）

表 2.5-7 漂着ごみ1個体当たりの重量及び容量（兵庫県淡路市松帆海岸）

分類	個数(重量測定) (個/50m)	個数(容量測定) (個/50m)	重量 (kg/50m)	容量 (L/50m)	1個当たりの 重量(kg/個)	1個当たりの 容量(L/個)
プラスチック	9,191	6,974	205	1,723	0.02	0.2
発泡プラスチック (発泡スチロール)	141	106	23	881	0.16	8.3
布	22	20	2	7	0.08	0.4
ガラス&陶器	362	206	27	58	0.07	0.3
金属	477	306	31	179	0.06	0.6
紙&ダンボール	173	129	3	43	0.02	0.3
ゴム	178	133	17	79	0.09	0.6
木(木材等)	499	311	123	285	0.25	0.9
灌木	—	—	1,416	11,111	—	—
流木	817	406	1,593	3,837	1.95	9.5
その他	29	17	7	40	0.24	2.4
合計	11,889	8,608	3,447	18,243	0.29	2.1
人工物	11,072	8,202	437	3,295	0.04	0.4
自然物	817	406	3,009	14,948	1.95	9.5

注：データは、平成22年度～平成26年度調査（計7回の調査）の合計値である。

容量は、年間1回の測定であるため、重量と容量を測定した個数が異なる。

また、プラ破片、発泡スチ破片、灌木の個数は、測定していない。このため、自然物の1個当たりの重量と容量は、流木だけを対象としている。

2.6 国別割合の調査結果

2.6.1 ペットボトル

ペットボトルの製造国別集計結果について、図 2.6-1、図 2.6-2 に示す。

- ・対馬暖流の最上流の長崎県対馬市、対馬暖流の上流の山口県下関市、対馬暖流の中流の石川県羽咋市では、韓国製・中国製の割合が高く、日本製もみられた。特に対馬暖流上流側の長崎県対馬市や山口県下関市では、韓国製の割合が高かった。また、日本製の割合は、対馬暖流の下流側へいくほど高くなっていた。
- ・黒潮の上流にあたる沖縄県石垣市では、中国製の割合が高かった。黒潮の下流にあたる茨城県神栖市では、日本製の割合が最も高く、一部では中国製がみられた。
- ・東シナ海の鹿児島県南さつま市では、韓国製・中国製もあるものの、日本製の割合が最も高かった。
- ・瀬戸内海の兵庫県淡路市では、9 割以上が日本製であった。

2.6.2 ライター

ライターの国別集計結果について、図 2.6-3、図 2.6-4 に示す。

- ・対馬暖流の最上流の長崎県対馬市、対馬暖流の上流の山口県下関市、対馬暖流の中流の石川県羽咋市では、韓国製及び中国製の割合が高く、一部日本製もみられた。日本製の割合は、対馬暖流の下流側へいくほど高くなっていた。
- ・黒潮の上流にあたる沖縄県石垣市では、中国製及び台湾製を合わせた割合が高かった。黒潮の下流にあたる茨城県神栖市では、日本製の割合が最も高く、一部では韓国製・中国製等がみられた。
- ・東シナ海の鹿児島県南さつま市では、台湾製・中国製・韓国製もあるものの、日本製の割合が最も高かった。
- ・瀬戸内海の兵庫県淡路市では、9 割以上が日本製であった。

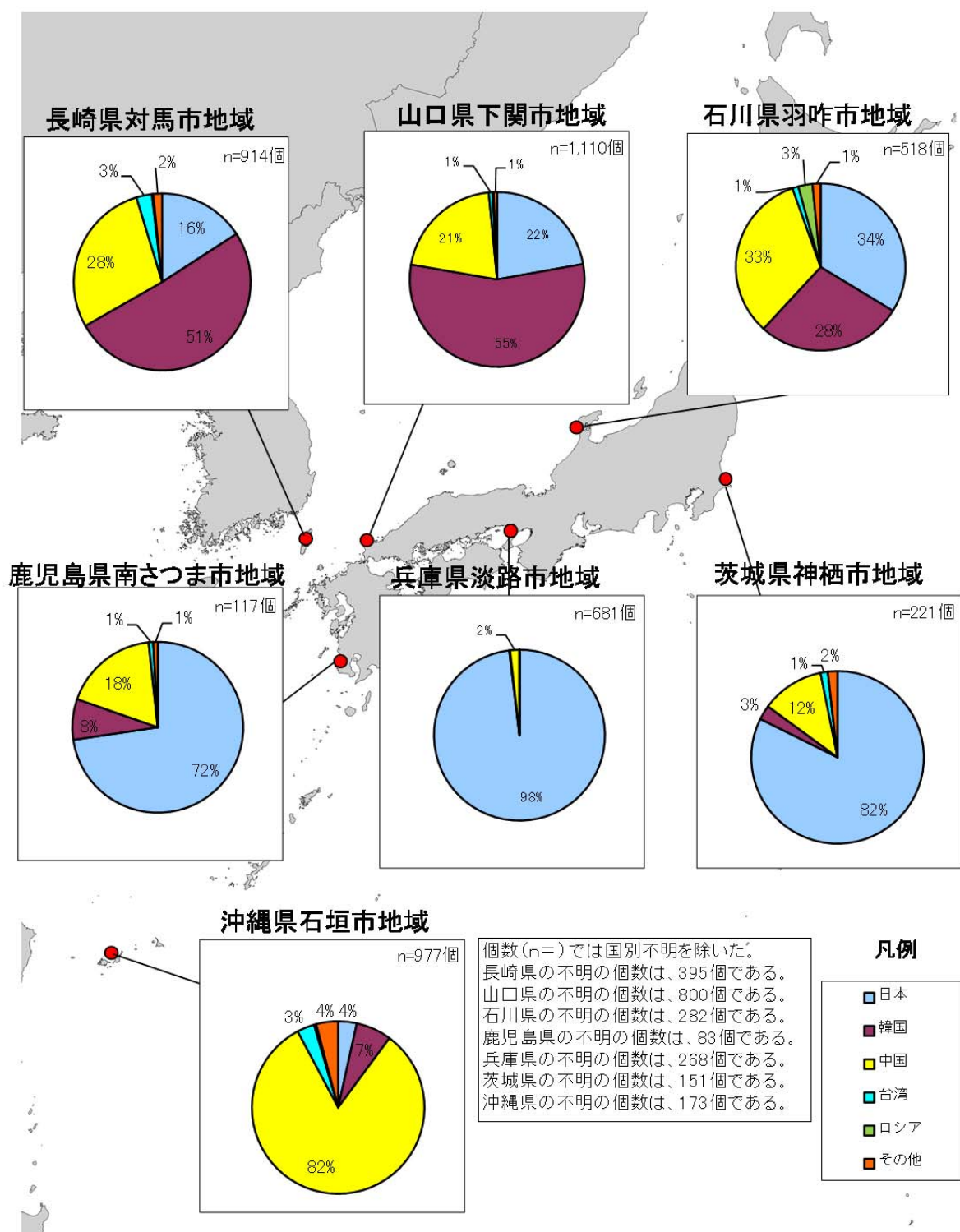


図 2.6-1 ペットボトルの国別集計

(2010 年度 (平成 22 年度) から 2014 年度 (平成 26 年度) までの合計)

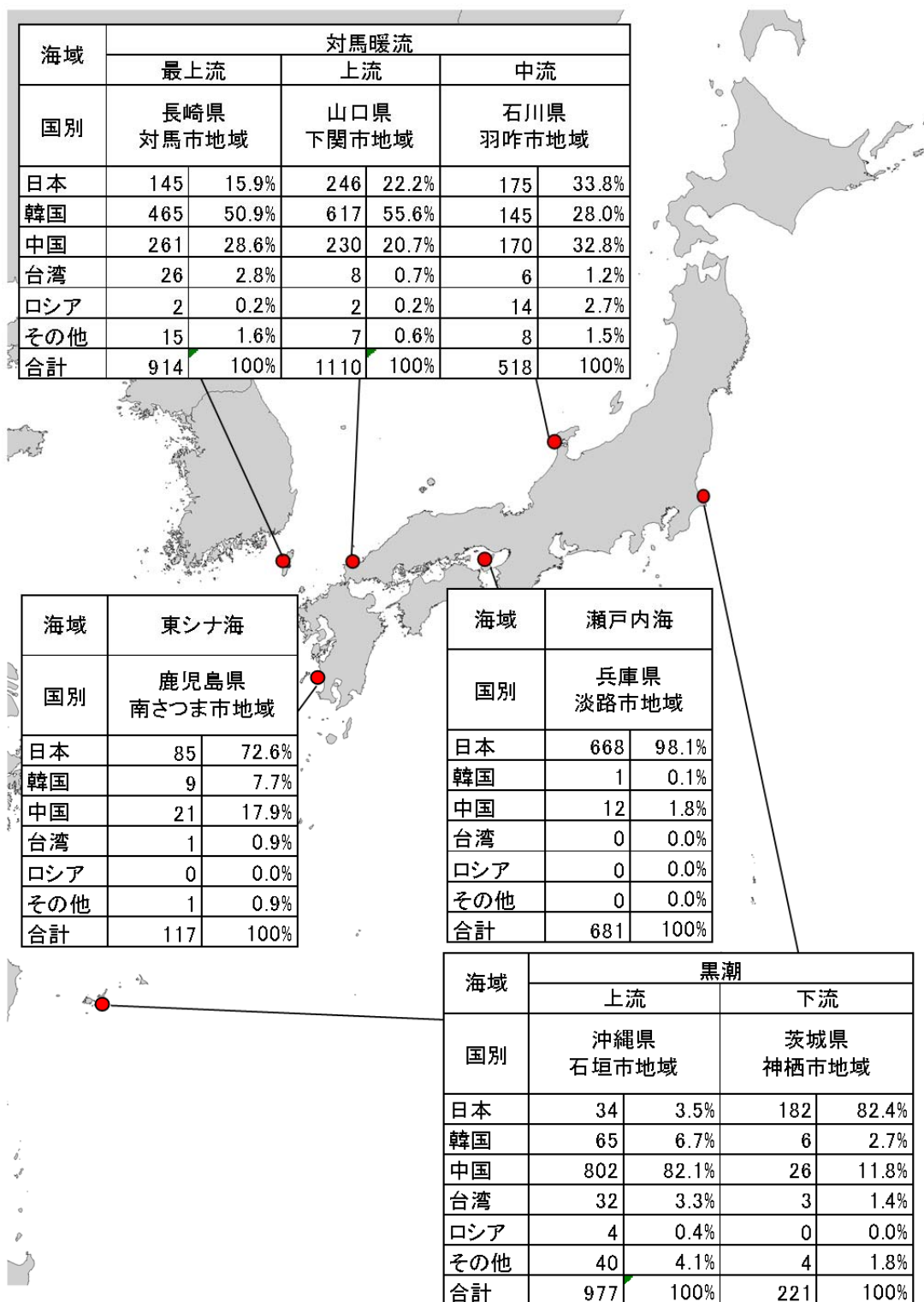


図 2.6-2 ペットボトルの国別集計（確認個数）

（2010 年度（平成 22 年度）から 2014 年度（平成 26 年度）までの合計）

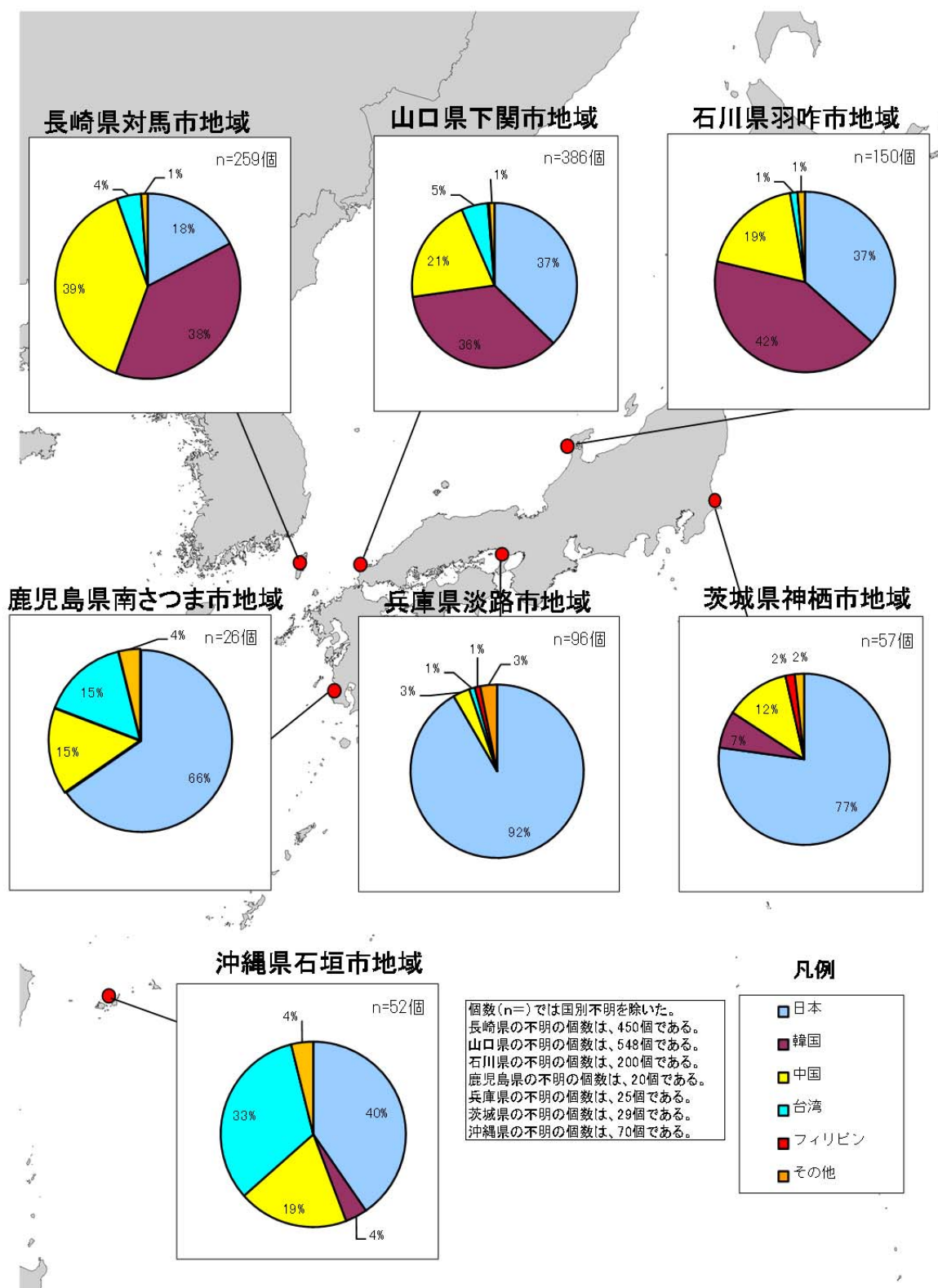


図 2.6-3 ライターの国別集計

(2010 年度 (平成 22 年度) から 2014 年度 (平成 26 年度) までの合計)

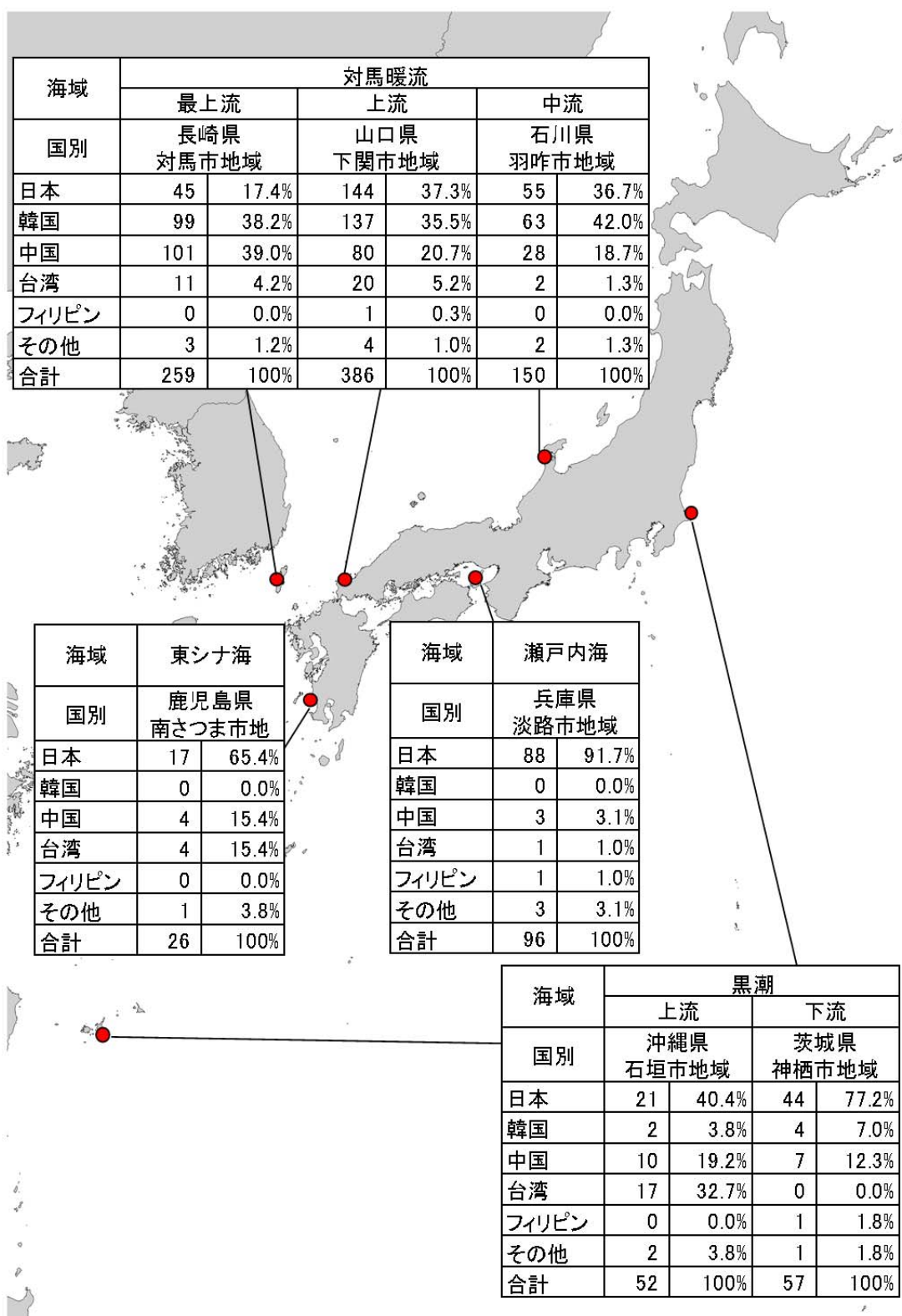


図 2.6-4 ライターの国別集計（確認個数）

（2010 年度（平成 22 年度）から 2014 年度（平成 26 年度）までの合計）

2.6.3 キャップ・ふた

キャップ・ふたの国別集計結果について、図 2.6-6、図 2.6-7 に示す。

- ・ 対馬暖流の最上流の長崎県対馬市、対馬暖流の上流の山口県下関市、対馬暖流の中流の石川県羽咋市では、韓国製・中国製の割合が高く、一部日本製もみられた。日本製の割合は、対馬暖流の下流側へいくほど高くなっていた。
- ・ 黒潮の上流にあたる沖縄県石垣市では、中国製の割合が最も高かった。黒潮の下流にあたる茨城県神栖市では、日本製の割合が最も大きかった。
- ・ 東シナ海の鹿児島県南さつま市では、中国製の割合が最も高かった。
- ・ 瀬戸内海の兵庫県淡路市では、全て日本製であった。



図 2.6-5 キャップ・ふた（山口県下関市）

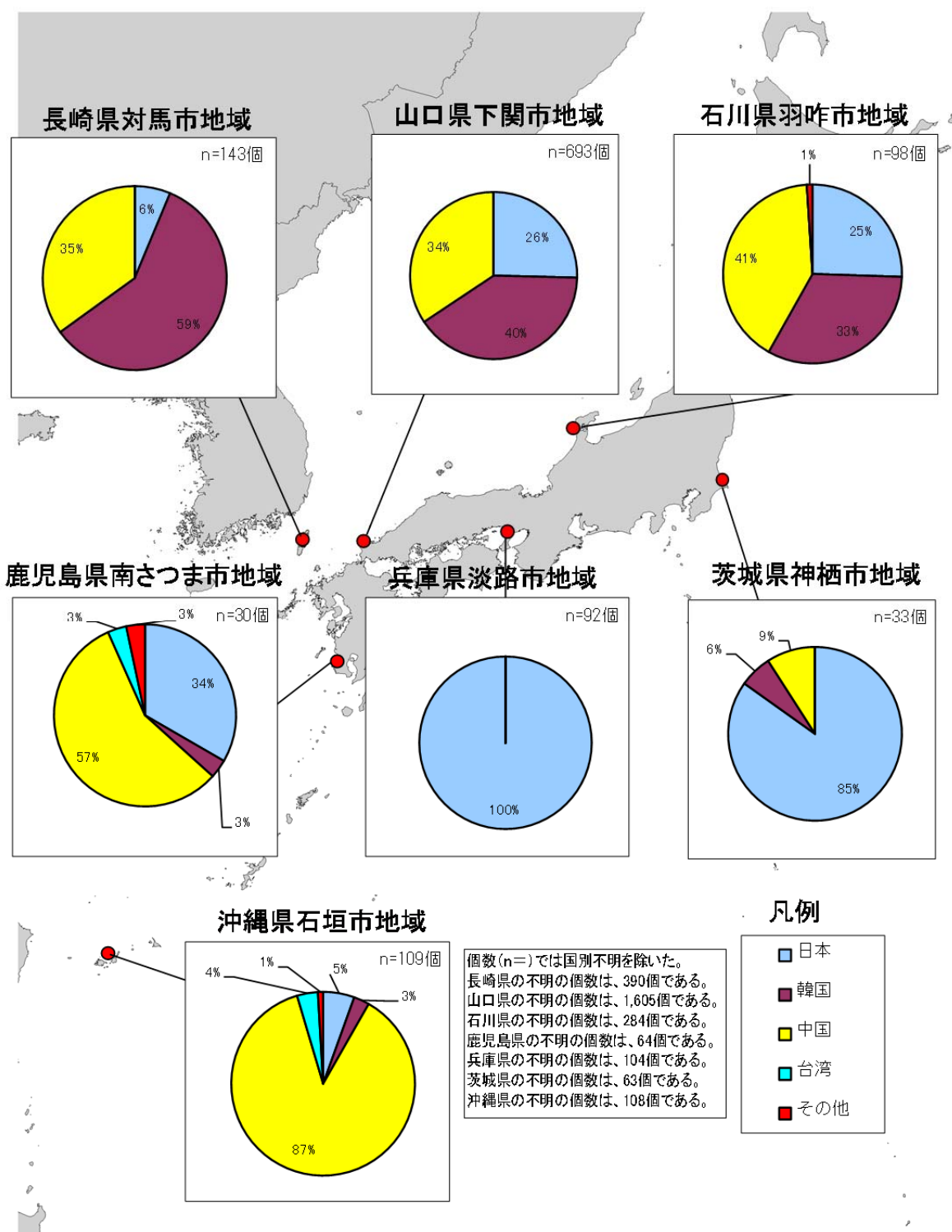


図 2.6-6 キャップ・ふたの国別集計（2014 年度（平成 26 年度）のみ）

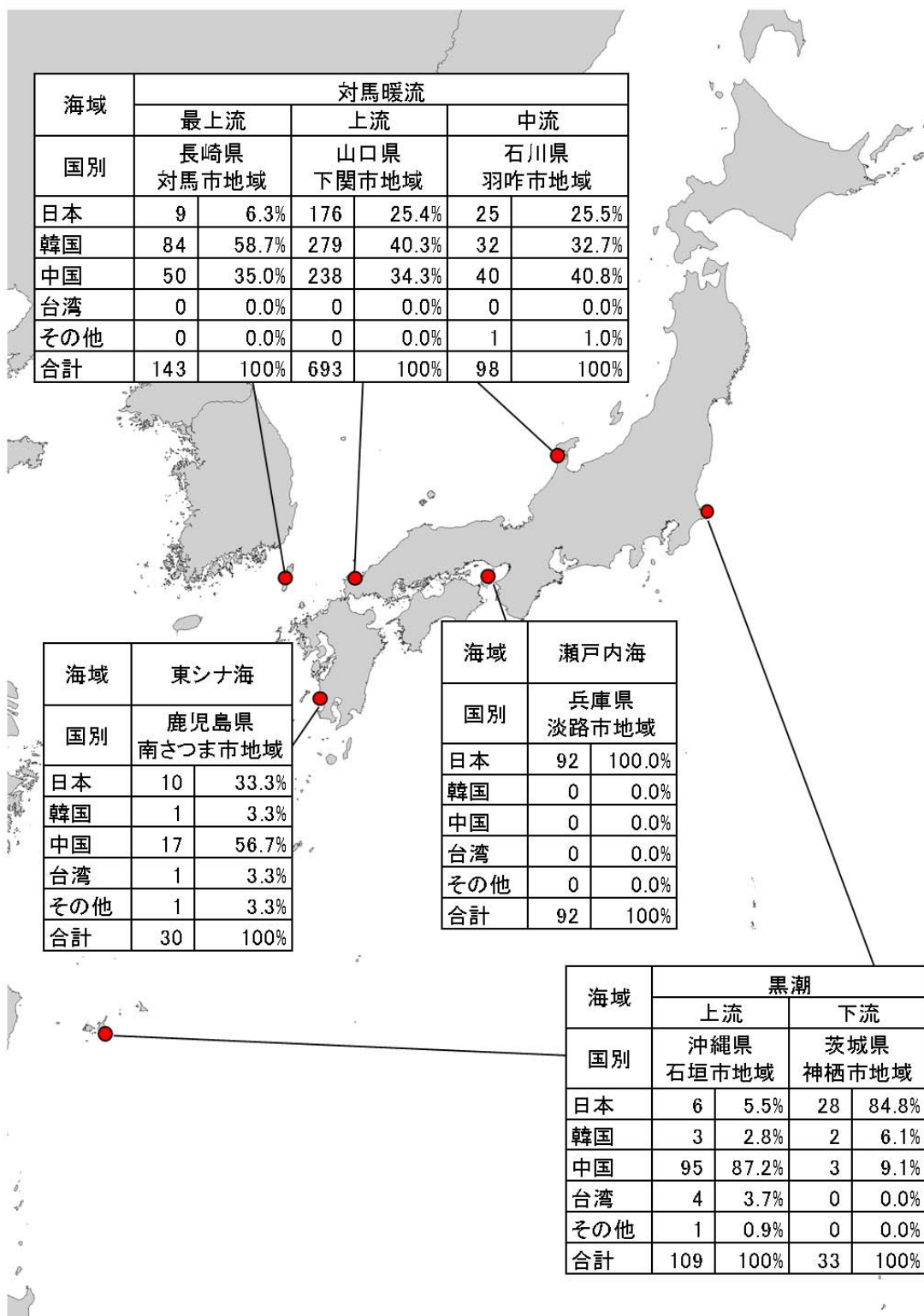


図 2.6-7 キャップ・ふたの国別集計（確認個数：2014 年度（平成 26 年度））

2.6.4 電球・蛍光灯

電球・蛍光灯の各調査地点での回収個数は、4 地点で 3 個以下、2 地点で 6～8 個が、最も多い地点（石川県羽咋市）でも 20 個と少なかった。また、国籍が不明の割合も高く、空間的な分布の傾向を解析できるものではなかったため、グラフでの表示は省略した。なお、藤枝検討員からは、海岸の調査範囲が狭いため、このように回収個数が少なかったのであり、電球・蛍光灯に限って調査範囲を拡大すれば、多くの個数の回収が可能である旨の助言があった。



図 2.6-8 電球・蛍光灯（沖縄県石垣市）

2.6.5 食品包装容器等

食品包装容器等の国別集計結果について、図 2.6-10、図 2.6-11 に示す。

- ・ 対馬暖流の最上流の長崎県対馬市、対馬暖流の上流の山口県下関市では、韓国製・中国製の割合が高く、一部日本製もみられた。一方、対馬暖流の中流の石川県羽咋市では、日本製の割合が最も高く、韓国製・中国製がわずかにみられた。日本製の割合は、対馬暖流の下流側へいくほど高くなっていた。
- ・ 東シナ海の鹿児島県南さつま市では、日本製の割合が最も大きく、韓国製・中国製もわずかにみられた。
- ・ 黒潮の上流にあたる沖縄県石垣市では、フィリピン製の割合が最も高かった。黒潮の下流にあたる茨城県神栖市では、9 割以上が日本製で、中国製もわずかにみられた。
- ・ 瀬戸内海の兵庫県淡路市でも、9 割以上が日本製で、中国製がごくわずかにみられた。



食品包装容器等は、左側のカップ類と右側の袋類とした。いずれも水表面では沈むものと考えられ

食品包装容器等には、菓子袋、肥料袋、ラーメンの袋などを含めた。その表記によって国別が判別でき

図 2.6-9 食品包装容器等（左側：長崎県対馬市、右側：山口県下関市）

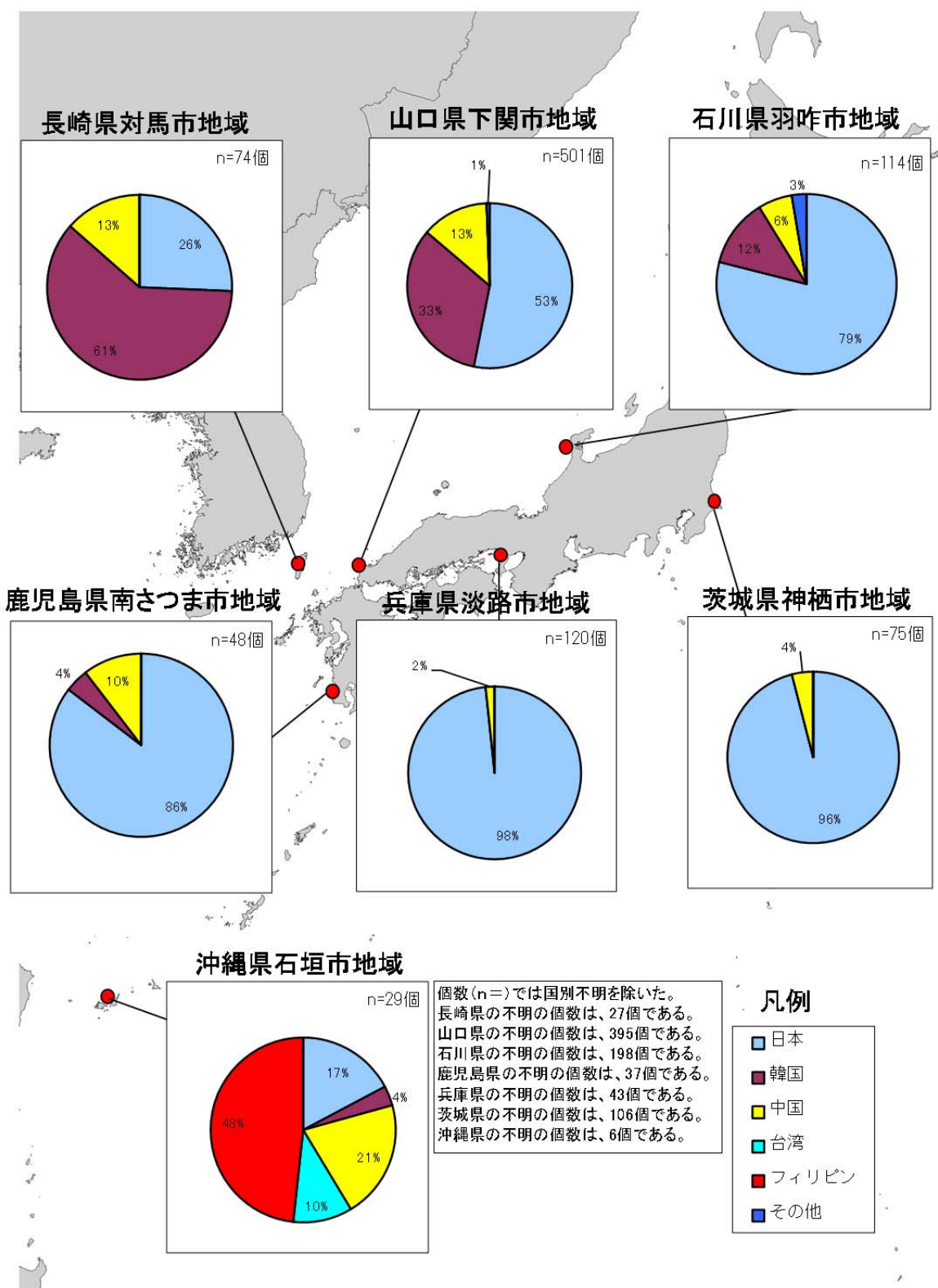


図 2.6-10 食品包装容器等の国別集計（2014 年度（平成 26 年度）のみ）

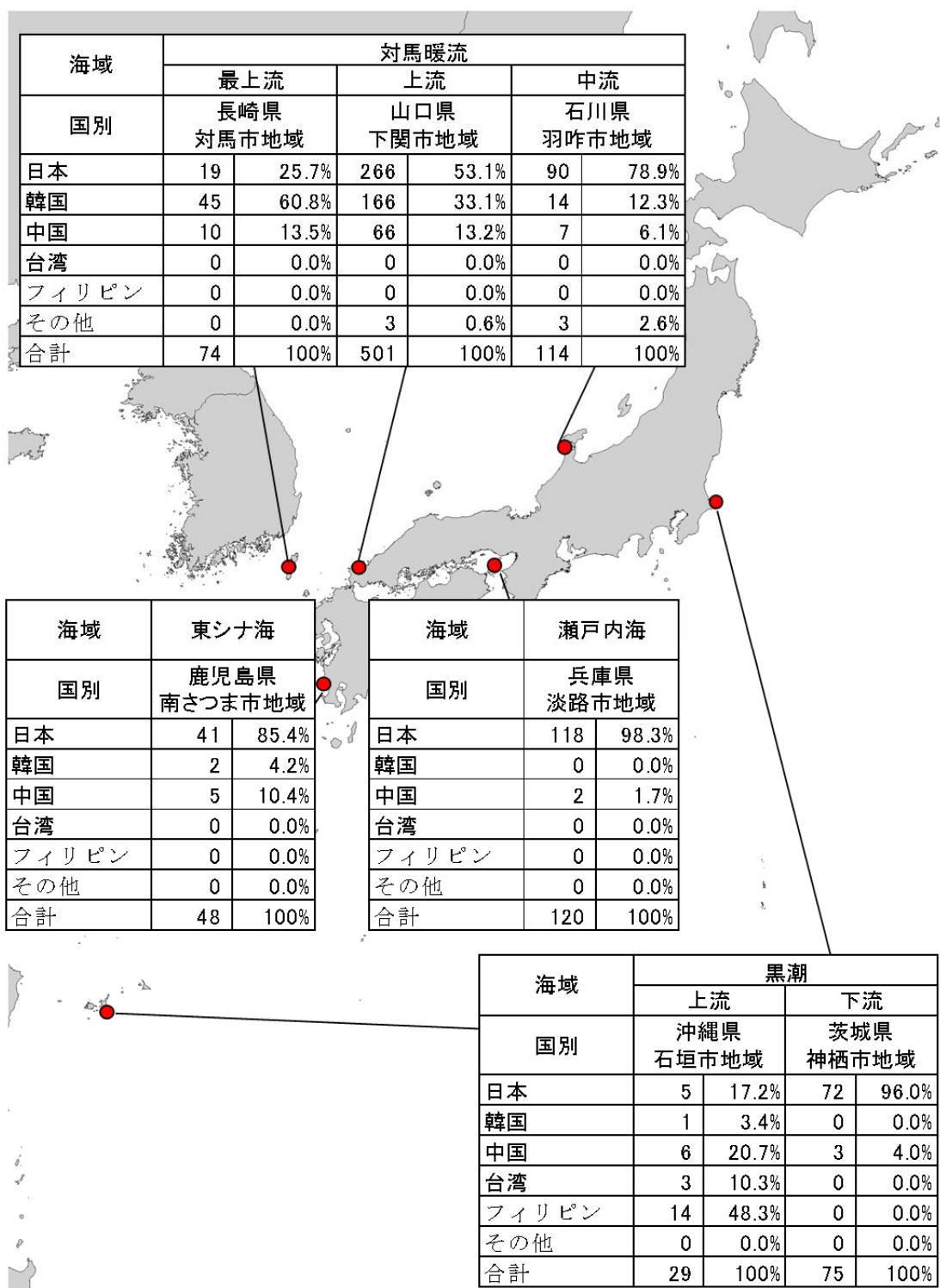


図 2.6-11 食品包装容器等の国別集計（確認個数：2014 年度（平成 26 年度））

2.6.6 浮子

浮子の国別集計結果について、図 2.6-13、図 2.6-14 に示す。

- ・瀬戸内海の兵庫県淡路市を除いたすべての調査地点で、中国製の割合が高く、日本製・韓国製はわずかであった。
- ・兵庫県淡路市では、回収された浮子の国籍は全て不明であった。



浮子は、大きささまざまである。左側の写真のオレンジ色の浮子、青色の浮子は、中国製が多くみられる。右側の写真の大きな浮子の国籍は、中国、韓国、日本など種々である。

図 2.6-12 浮子（左側：石川県羽咋市、右側：長崎県対馬市）

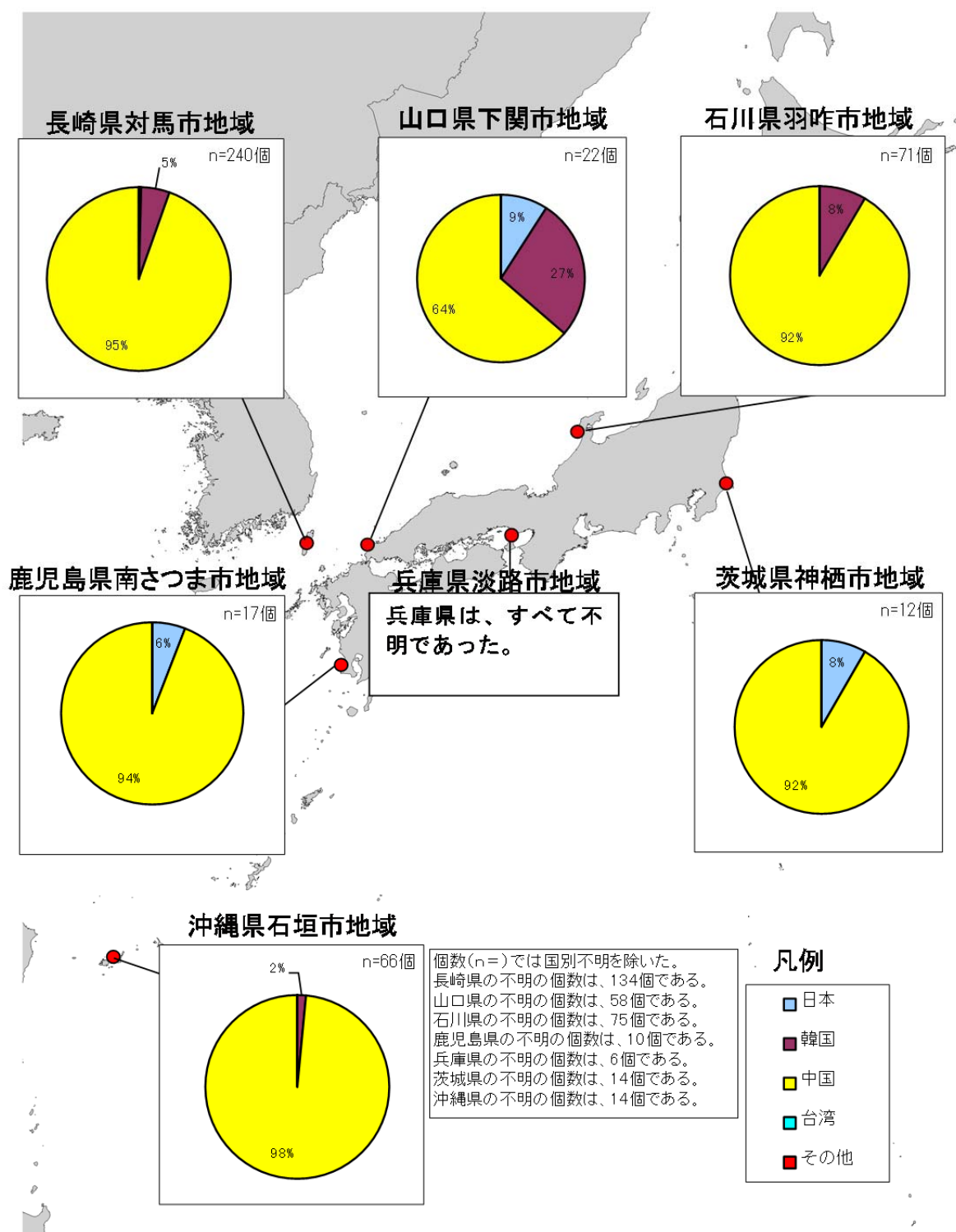


図 2.6-13 浮子の国別集計（2014 年度（平成 26 年度）のみ）

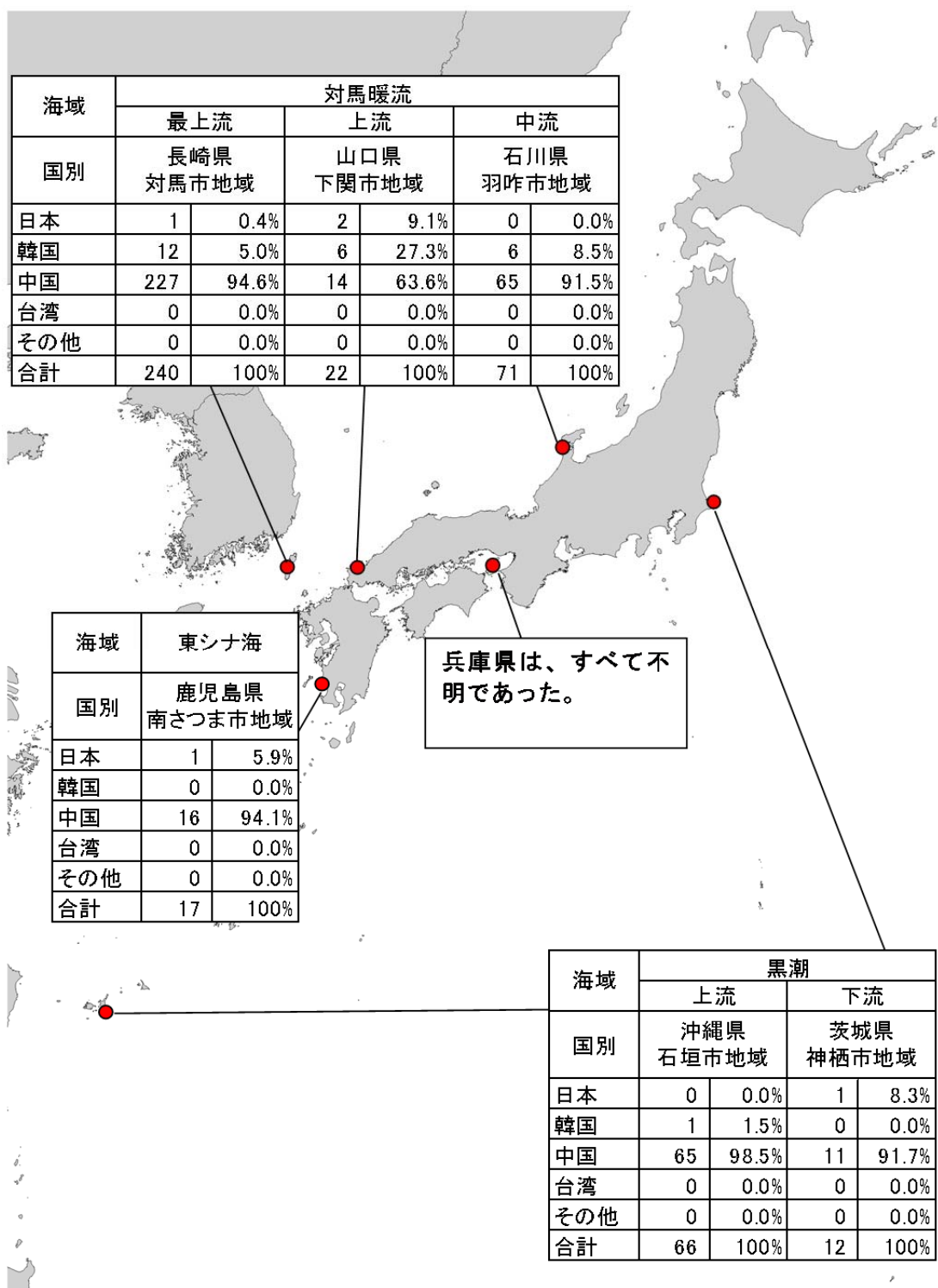


図 2.6-14 浮子の国別集計（確認個数：2014 年度（平成 26 年度））

2.7 回収調査等の実施結果のまとめ

調査対象とした各海岸について、本調査での調査結果に基づいて、対象海岸、調査対象地点の状況、地点の特性を含めて、漂着ごみの構成等の特徴を表形式でとりまとめた。結果を表 2.7-1 に示す。また、詳細な内容を表 2.7-2 に示す。

表 2.7-1 各調査地点の特徴

	吉原海岸 (沖縄県)	豊ヶ浜海岸 (茨城県)	クジカ浜 (長崎県)	北田の尻漁 港海岸 (山口県)	柴垣海岸 (石川県)	吹上浜 (鹿児島県)	松帆海岸 (兵庫県)
基質	砂浜	砂浜	礫浜	砂・礫	砂浜	砂浜	砂浜
海流の関係	上流	下流	上流	上流	下流	—	—
河川の影響	—	○	—	—	○	○	—
主なごみ(人工物/自然物)	人工物	自然物	人工物	人工物	年により変動	自然物	自然物
多い人工物 (容量ベース)	プラ	プラ	年により変動	プラ	プラ	プラ	年により変動
国外の影響	○	—	○	○	○	○	—

注：色分けは、文字を記載した行において、同じ項目を同色で示した。

河川の影響及び国外の影響は、影響の大きいものを○、影響の小さいものを—で示した。

「プラ」はプラスチック類を示す。

表 2.7-2 調査地点の詳細な特徴

調査項目\調査地域	沖縄県石垣市 吉原海岸	茨城県神栖市 豊ヶ浜海岸	長崎県対馬市 クジカ浜	山口県下関市 北田の尻漁港海岸	石川県羽咋市 柴垣海岸	鹿児島県南さつま市 吹上浜(前ノ浜)	兵庫県淡路市 松帆海岸
対象海岸の状況	・黒潮上流 砂浜 ・黒潮の影響を受ける開放性海岸 ・冬季の季節風による国外起源と思われる漂着ごみが多い。	・黒潮下流 砂浜 ・黒潮の影響を受ける開放性海岸 ・利根川水系の漂着ごみも多い。	・対馬海峡 礫浜 ・対馬暖流の影響を受ける海岸 ・近傍に大きな河川はなく、国外起源と思われる漂着ごみが多い。	・対馬暖流上流 砂・礫浜 ・対馬暖流の影響を受ける海岸 ・近傍に大きな河川はなく、国外起源と思われる漂着ごみと国内由来の漂着ごみは半々程度である。	・対馬暖流中流 砂浜 ・対馬暖流の影響を受ける開放性海岸 ・近傍の羽咋川水系からのごみも多い。	・東シナ海 砂浜 ・黒潮本流から分岐した流れが到達する開放性海岸。 ・近傍の万之瀬川水系を起源とするごみも多い。	・瀬戸内海 砂浜 ・本州、四国に挟まれた内海 ・前面海域は海峡（明石海峡）である。
調査対象地点の状況	・対象海岸（吉原海岸）のうち、最もごみが多いと考えられる場所である。 ・比較可能な他の調査主体のデータがある。	・対象海岸（豊ヶ浜海岸）のうち、ヘッドランドのない場所である。	・近傍に第2期モデル調査の調査データがあり、比較可能である。	・第2期モデル調査の調査地点データがあり、比較可能である。	・対象海岸（柴崎海岸）のうち、最もごみが多い場所である。 ・第1期モデル調査でデータがあり、比較可能である。	・対象海岸（吹上浜）のうち、最もごみが多い場所である。 ・比較可能な他の調査主体のデータがある。	・対象海岸（松帆海岸）のうち、海岸に人工構造物がない場所である。 ・比較可能な他の調査主体のデータがある。
調査対象地点の特性	地方の海岸（主に海洋起源）	河口（利根川）に近い海岸	地方の海岸（主に海洋起源）	地方の海岸（主に海洋起源）	河口（羽咋川）に近い海岸	河口（万の瀬川）に近い海岸	都市部の海岸（主に陸上起源）
漂着ごみの構成	・本調査地点では、他の調査地点と比較して漂着物量は相対的に少ない。 ・漂着物で多くみられたものは、プラスチック類、灌木、流木、発泡スチロール類（漁業用ブイ）であった。 ・このうちプラスチック類では、プラブイの漁業系、ペットボトル、プラボトル、キャップ・ふたなどの生活系のごみが多かった。	・本調査地点では、他の調査地点と比較して漂着物量は相対的に少ない。しかしながら、台風や大雨時には、利根川等から大量のごみが海域に流入し、大量漂着が起こる地域でもある。また、年間を通じて風が強いことから、風によって漂着物が砂浜を移動したり、砂中に埋没する可能性が高い地域でもある。 ・震災や台風の影響と思われる流木、灌木を除くと、漂着物で多くみられたものは、プラスチック類であった。 ・プラスチック類では、ロープ、プラブイなどの漁業系とペットボトル、プラボトル、キャップ・ふたなどの生活系のごみが多かった。	・本調査地点では、他の調査地点と比較して漂着物量は相対的に多いが、これは本調査地点の立地・地形条件が、漂着物の集まりやすい状況にあるためと考えられる。 ・漂着物で多くみられたものは、プラスチック類、木（木材等）、灌木、流木、発泡スチロール類（漁業用ブイ）であった。 ・木（木材等）は、山口県下関市地域と同様に、その防虫処理の焼印から、貨物の梱包材であることがわかっている。 ・また、プラスチック類では、ロープ、プラブイ、カキ養殖用コードなどの漁業系、ペットボトル、プラボトル、ストロー、スプーンなどの生活系のごみが多かった。	・本調査地点では、他の調査地点と比較して漂着物量は相対的に多いが、これは本調査地点の立地・地形条件が漂着物の集まりやすい状況にあるためと考えられる。また、砂浜の奥行きが広いことも一因と考えられる。 ・漂着物で多くみられたものは、プラスチック類、木（木材等）であった。 ・木（木材等）は、長崎県対馬市地域と同様に、貨物の梱包材であることがわかっている。 ・また、プラスチック類では、ロープ、カキ養殖コード、アナゴ筒などの漁業系、ペットボトル、プラボトル、キャップ・ふた、ストロー、スプーンなどの生活系のごみが多かった。	・本調査地点では、他の調査地点と比較して漂着物量は相対的に多いが、これは本調査地点の立地・地形条件が漂着物の集まりやすい状況にあるためと考えられる。また、砂浜の奥行きが広いことも一因と考えられる。 ・漂着物で多くみられたものは、プラスチック類、灌木、流木、発泡スチロール類（漁業用ブイ）であった。 ・このうちプラスチック類では、ロープ、プラブイなどの漁業系、キャップ・ふたなどの生活系のごみが多かった。	・本調査地点では、他の調査地点と比較して漂着物量は相対的に少ない。また、年間を通じて風が強く、風による漂着物の移動等の可能性が高いと考えられる。 ・漂着物で多くみられたものは、プラスチック類、木（木材等）、灌木、流木であった。 ・このうちプラスチック類では、ロープ、漁網などの漁業系、ペットボトル、プラボトル、キャップ・ふたなどの生活系のごみが多かった。	・本調査地点では、他の調査地点と比較して漂着物量が相対的に多いが、これは本調査地点が瀬戸内海の中でも漂流物の集まる地域に調査地点を設定したためと考えられる。 ・漂着物で多くみられたものは、プラスチック類、灌木、流木、木（木材等）、発泡スチロール類（漁業用ブイ、破片）であった。 ・このうちプラスチック類では、ロープなどの漁業系、ペットボトル、プラボトル、キャップ・ふたなどの生活系のごみが多かった。
本調査での現地調査結果： 漂着ごみの運搬機構 （品目別上位10位より）	・「沈むごみ」の割合が大きいものの、「浮遊するごみ（ペットボトル、発泡ブイ、発泡スチロールの破片）」や「中間のごみ（プラブイ）」もある程度みられた。 ・このうちプラブイは、小型の中国製のものがほとんどであった。 ・これらのことから、本調査地点の海岸漂着物は、海流によって運搬されるものがあるものの、他の調査地点に比べて、風力によって運搬されるものが多いと考えられる。	・「沈むごみ」の割合が大きく、「浮遊するごみ（ペットボトル）」の割合はわずかであった。 ・現地で確認されたプラブイは、大型のものがほとんどであった。 ・これらのことから、本調査地点の海岸漂着物は、海流によって運搬されるものが主で、風力によって運搬されるものは従であると考えられる。	・「沈むごみ」の割合が大きいものの、「浮遊するごみ（ペットボトル）」や「中間のごみ（プラブイ、発泡ブイ、発泡スチロールの破片）」もある程度みられた。 ・このうちプラブイは、小型の中国製のものがほとんどであった。 ・これらのことから、本調査地点の海岸漂着物は、海流によって運搬されるものがある一方、風力によって運搬されるものも多いと考えられる。	・「沈むごみ」の割合が大きく、「浮遊するごみ（ペットボトル）」、「中間のごみ（プラブイ）」の占める割合はわずかであった。 ・このうちプラブイは、小型の中国製のものが多かったが、大型のブイ（製造国不明）も確認された。 ・これらのことから、本調査地域の海岸漂着物は、海流によって運搬されるものが主で、風力によって運搬されるものは従であると考えられる。	・「沈むごみ」の割合が大きく、「浮遊するごみ（ペットボトル、発泡ブイ、発泡スチロールの破片）」、「中間のごみ」のプラブイの占める割合はわずかであった。 ・このうちプラブイは、小型の中国製のものが多かったが、大型のブイ（製造国不明）も確認された。 ・これらのことから、本調査地域の海岸漂着物は、海流によって運搬されるものが主で、風力によって運搬されるものは従であると考えられる。	・「沈むごみ」の割合が大きく、「浮遊するごみ（ペットボトル）」の占める割合はわずかであった。 ・これらのことから、本調査地点の海岸漂着物は、海流によって運搬されるものが主で、風力によって運搬されるものは従であると考えられる。	・「沈むごみ」の割合が大きく、「浮遊するごみ（ペットボトル）」の占める割合はわずかであった。 ・これらのことから、本調査地点の海岸漂着物は、潮流によって運搬されるものが主で、風力によって運搬されるものは従であると考えられる。
本調査での現地調査結果： 国別割合	・ペットボトルやライター等の製造国別集計から、当該地域の漂着物は、中国や台湾の影響が大きいと考えられる。	・ペットボトルやライター等の製造国別集計から、当該地域の漂着物の起源としては、その南部に位置する利根川の影響が大きいものと考えられる。	・ペットボトルやライター等の製造国別集計から、当該地域の漂着物の起源としては、周辺の地域が考えられるが、一方で、中国や韓国の影響も考えられる。	・ペットボトルやライター等の製造国別集計から、当該地域の漂着物の起源としては、周辺の地域が考えられるが、一方で、中国や韓国の影響も考えられる。	・ペットボトルやライター等の製造国別集計から、当該地域の漂着物の起源としては、灌木や生活系のごみについては、本調査地点の南部に位置する羽咋川が考えられるが、一方で、中国や韓国の影響も考えられる。	・ペットボトルやライター等の製造国別集計から、当該地域の漂着物の起源としては、周辺の地域が考えられるが、一方で中国や台湾の影響も考えられる。	・ペットボトルやライター等の製造国別集計から、当該地域で確認された漂着物の起源は、淡路島周辺地域の影響が大きいものと考えられる。